京城日報 夕刊 一月廿二日(火)

生地と御紋服の御誂は是非京屋へ 京染は京屋 電話本局二七〇六番 振替一二一八五

遂に弓は放たれて けふ、返り初日の質問戰

田中首相の施政方針並に兼攝外相の外交方針演説

第一陣は大河内子

帝國議會の返り初日……七千萬國民の刮目して待つた其の日は遂に來た——今二十二日、貴族院は午前十時より、衆議院は午後一時より、夫れ〳〵本會議を開いて田中首相の施政方針並に兼攝外相としての外交方針演説あり、つゞいて三土藏相の豫算案の説明の後直ちに質問戰に入つたが貴院の第一陣は大河内子之を承つた

特に力説した對滿政策

外相の外交方針演説

【東京廿二日發電】田中兼攝外相の貴族院においてなしたる外交方針演説左の如し

帝國と締盟各國との國交が益々親密を加へ又世界の平和が日を逐ひ基礎を固くし帝國が之に十分貢獻しつゝあることは御同慶に堪へない

◇

世界平和の點より見て昨年八月廿七日パリにて調印された戰爭抛棄條約は重要な約條である、帝國は其の重要性質に鑑み特に内田伯を全權委員としてパリに派遣し之に調印せしめた

◇

帝國と諸列國との國交關係より見るに濠洲、英領ニユージランド及びラトビアとの間に新通商條約若くは取決めの成立を見、又日露新漁業協約の批准を了した北米合衆國とは益々經濟的關係密接となり國交の親善を深くしつゝあるは欣賀に堪へぬ次第である、唯近年來懸案の排日移民法は尚未解決であるがその解決は全く日米兩國民相互の諒解に俟ち此の諒解も逐年親密となりつゝあるを確信す

◇

支那の狀況を見るに過去十有五年殆んど絶えることなかりし戰亂も漸く範圍の域に入り一般に和平の機運が現はれる形勢を呈するに至つた斯くの如きは常に隣邦の隆昌を念とする帝國の倶に喜ばしく感ずる所である

◇

政府は支那國民が斯かる機運を善用し一日も早く和平統一建設的大業を完成せんことを望んで已まない之が爲めには終始一貫深甚の諒解を有し支那と關係多き列國と協力して貢獻せんと欲してゐる

◇

南國民政府の前途には内外共に幾多難關があるから所期の目的を達成するためには同政府も今後一層の自重と穩健な態度をもつて事に當るの要あるは言を用ゐぬ處である若夫れ滿洲に關しては同地方が我れと接壤地帶なるため國防上政治上極めて重大なる關係にあるのみならず曾て我國は帝政露國の侵略に對し國運を賭し同地方の自由を恢復したる歷史的關係あるがためわが國民の同地方に對する國民的感情は支那の他の地方に對すると異なるものあるは當然であるのみならず同地方に於ては今や百萬餘の帝國臣民が在住し幾多重要な權利利益が現存してゐる

◇

從つて日本國民としては滿洲の事柄に對し一層深刻なる注意を拂ふは當然で帝國政府は素より滿洲に於ける支那の領土主權を尊重し門戶開放機會均等の趣旨を確保徹底せしめ内外人安住の地たらしむるを切望する故に此の福祉を害し若しくはわが重大權益を侵害する如き事態の發生にたいしては之を排除する決心を有す政府はこれまで此の方針に基き總て之を適宜措置しつゝある次第である要するに帝國政府の希望するところは日支兩國互に其の立場を理解し其理解に基き互讓妥協腹藏なき意見の交換を行つて從來の諸懸案を解決し一掃するのみならず更に一層協力して日支兩國民共榮の實を擧げ極東の平和を維持し延いて世界の文化進運に貢獻するにある

◇

政府は今後ともこの方針により益々列國との友交關係を增し帝國の權益を擁護伸張するとともに人類の平和に貢獻したいと考へてゐる

貴族院本會議

【東京電話】幾多の危機をはらんだ第五十六議會はいよ〳〵二十二日より本舞臺に入つた、貴族院は午前十時五分振鈴とともに德川議長は成瀨書記官長を從へて入場着席したのをはじめとし各議員ぞく〳〵入場、傍聽席も立錐の餘地なき盛況である、やがて田中首相は各閣僚を從へて大臣席につき各政務次官は第二列に陣取つた、かくて十時十分德川議長は開會を宣す

田中首相 登壇 劈頭の如く首相としての施政方針及び外相としての外交方針演説を一時間餘りにわたりてなせば溜樅、階段氏等首相と一騎打ちを期する闘士は特に緊張して傾聽す、首相の演説が終れば大河内輝耕子質問の第一矢を放つべく

大河内輝耕子（研） 普選實施により公正なる政治の行はるべき筈なるに事實はこれを裏切り選擧干涉問題を起して閣僚の辭職となり或ひは某閣僚の賣勳收賄問題の如きは遺憾である、政府は國民思想の善導を口にしながらかくの如きことをなすは如何、また昨年水野文相の辭職問題にからんで優諚問題まで起したが首相は自分の行動を不謹慎と思はぬか

田中首相 登壇 選擧干涉は全く見當違ひで、水野文相の問題については斷じてない、自分の如きことは斷じて[illegible]

税制の根本的整理と地方自治體の發達を高唱

同時に社會政策的施設を示し拓殖省設置の所以を力説した

首相の施政演説

【東京電報】田中首相が貴衆兩院に於て行ひたる施政方針演説左の如し

昨年十一月行はれました御一代の大典即位の禮及大嘗祭を滯りなく終了せられましたるは一に御聖德の然らしむるところで寔に御同慶に堪へませぬ私は諸君と共に謹で即位禮の當日渙發せられましたる勅語を奉戴し益々勵精以て皇運の隆昌に翼贊せんことを期する次第であります而して此の皇室及國家の盛儀に際して遺憾なく我全國民をして尊王愛國の精神を發揚せしめ國體の精華を顯揚しました事は諸君と共に慶賀措く能はざるところであります

◇

帝國と聯盟各國との交際は益々親交を加へ殊に御大禮にあたりましては各國の元首政府並に朝野の諸人士から我皇室及國家に對して熱誠なる祝意の表示を致されたことは深く感銘するところであります私は此の機會に於て帝國政府の深厚なる謝意を表するものであります

◇

又一時帝國臣民に非常な衝撃を與へました在支帝國臣民の被害事件は今次的に解決方に向はせられつゝある事は諸君と共に私の衷心より欣びに堪へないところであります

◇

政府は時節の進展に伴ひ國家の隆昌を圖り國民の利福を增大せんがために夫々緊急を要する新規計畫を樹て就中國民思想の善導精神の作興を圖るために注意し産業貿易の振興を圖るために財源の許す限り諸種の施設を完ふするに努め國稅地方稅を通じて根本的整理を行ひ地方自治體の健全なる發達を圖し同時に社會政策上必要なる施設をなさんとするものであります

◇

御即位禮當日の勅語に於て教化を醇厚にし民心の和合を致し以て國運の隆昌を期めんとの聖旨を拜しましたことは國民一同恐懼感激に堪へない所であります。政府は特に國民思想の善導精神の作興に最善の努力を致し此の方針に基いて教育の內容の改善を圖るは勿論立法行政各般の施設に亘りて常に聖旨の發揚を期し殊に青年及び學生生徒をしてその方途を誤らざらしめんがために適當の施設をなしまた社會教育を振興せんがため特に行政機關の擴張を行ひ各種團の活動と相俟ちてその目的を達成せんとするのであります

◇

殖産貿易の振興について自作農の創定維持の計劃を確立し開墾、治水、水利、林業、畜産水產等地上の諸方策を充實すると共に貿易の保護奨勵並に要工業の助長金融の疏通等諸工業の發達に留意し又交通及び通信機關の整備によりてひとしく産業の振興と文化の開發とに資せんがために道路港灣の改修を完成し鐵道の普及改良をはかり航空事業の助長諸航路の開拓改善を企て電氣事業の統制についても亦適當の措置を講ずる方針である

◇

政府は帝國領土並に租借地に對する行政の統轄を必要といたし拓殖に關する一省の設置を決定し併せて海外に於ける國民の發展を保護奨勵せんことを企圖しつゝある

◇

政府が嚮て種々なる調査機關を設定して帝國の殖産工業に關する研究をすゝめてゐることは御承知の通りでありまして、これ等諸機關の答申に對しては常に周密なる注意を拂ひ施設上の參考に資してゐる

◇

近時一般財界の整理大いに進行し金融機關の基礎著るしく鞏固を加へ貿易の狀況は漸次改善せられつゝあるのである、この際前途の如く政府が産業貿易の振興に力を注ぐと共に我が財界は一層良好に向ふものと考へるのであります、政府は地方自治體に獨立の財源を與へてその財政的基礎を鞏固にし健全なる發達を期することが刻下の急務なりと信ずるのであります政府はこの目的を達成するがため地租並に營業收益稅を國稅より撤廢し國稅地方稅を通じて根本的整理を行ふ方針を決定しその過渡的施設として昭和四年度より右兩稅の負擔輕減をはかるの計劃である

◇

世態の推移と產業經濟の發展とに從つて各種社會問題の解決を要するものが少くない、政府はこれに對して立法行政各方面より種々の社會政策を講じ勞働者災害救濟法の制定を始め工場法の改正、公益職業紹介機關の整備を計畫し更に失業救濟のために土木事業の繼續その他について充分考慮してゐるのであります

◇

竟に財政經濟事項については從來の當院に説明せられました算案の說明に際し大藏大臣より說明いたす筈であります、諸君は何卒政府の意のあるところを諒とせられ審議の間に於て政府に十分なる協贊を與へられんことを希望いたします

◇

【東京電報】田中首相が兼攝外務大臣として說明する旨

（以下[illegible]）

喜びを前にした鈴木大將(上)と加藤大將(下)

鈴木大將が侍從長に內定

軍令部長の後任は加藤大將が親補か

【東京電報】侍從長後任について は現軍令部長鈴木貫太郎大將を推薦とし一木宮相から同大將に内交涉中のところ二十一日内諾を與へたので宮相は參內御裁可を仰いだ上、今明日中に宮中の御都合を伺ひ左の如く親任式が行はせられることゝなつた

任侍從長 海軍大將正三位勳一等功三級 鈴木貫太郎

なほ同大將は親任當日豫備役編入となり、その後任には軍事參議官加藤寛治大將が左の如く親補されることゝなつた

補海軍々令部長 海軍大將從三位勳一等功三級 加藤寛治

◇

これまで屢々海相に擬せられたところも同氏は堅く辭して何も海軍大臣になるのが軍人の目的ではあるまいと超然たるもので專心海軍のため軍備にあつて貢獻した殊に同氏が老母堂は稀なる賢婦人でありその一人は今度侍從長に親任の貫太郎大將であり一人は陸軍大將鈴木孝[illegible]

兄弟揃つて現役の大將

海軍大將鈴木貫太郎氏は現代武人の典型ともたゝへらるゝ海軍の巨材である話は古いが往年日露役には第四驅逐隊司令と同じく敵の閉塞に加り旅順港の閉塞を待りて斃[illegible]死地に入り名を揚げた、[illegible]

採氏の兄弟揃つた武門の誉れ高いことは此の老刀自の教訓よろしきを得たものであらう、兩大將とも又た母堂に孝養をつくすことを唯一無二の樂しみとして家庭は春風駘蕩たる有樣であると

自慢の味は 金扇 金扇味淋 大阪作吉 攝津酒造株式會社

「五十六議會展望」

今期議會と其重要性 (二)

東京 一記者

僧に床次竹二郎氏の率ゆる新黨俱樂部が、第一民政黨と合流するにありとするも、なほ政府與黨は過半數を以て僅に據りうるので ある

しかしながら、床次氏の前途は政府の最も懸念するところの新黨俱樂部において甚大なる影響あるため、現政府は相當嚴重に可なり警戒的行動があつたとは思はれる。

ゆゑに、床次氏の新黨俱樂部は内政問題においては、或は民政の立場に立つかもわからぬが、外交問題においては、七分通り政府の外交問題に

床次氏は支那視察後、田中首相と會見し、對支問題について了解を遂げ、對政問題につい ては十七日三土藏相と會見をなしたのである。この結果は十九日の新黨俱樂部の大會において聲明された通り、「現内閣に對しては或る程度の好意を示してゐる」

つぎに民政黨であるが、昭和二年の總選擧においては二百十七名の同志を有してゐたものが、今日では百七十二名、すでに四十五名を失つて、正に秋風落漠たる感がある。しかも大隈侯を中心とする一派の分裂もあり、いよいよ不利なる立場にあるが、民政府として、攻擊的態度だけはいよ〳〵盛んであつて、大體左の如き事項を以て臨む模樣である。

◇對支問題、その他一般外交問題

◇優諚問題、治安維持に關する緊急勅令問題その他

◇米價問題、久原遞相のアヘン問題その他

◇思想、社會問題、勞働問題その他

◇財政、金融經濟問題

◇人權蹂躪、暴力行爲問題その他

と即ち六部門に分ち、それ〳〵適任者を以て峻烈なる攻擊を續けるはずで、その大體も政府の如く決定した。

一、貴族院における豫算總會においては、攻擊的質問の最高潮に達したところ、貴族院においては若槻、町田、江木の各前閣僚を初め伊澤、仙石、山田その他の民政系議員が連盟して猛烈な質問をなし、その後院において濱口總裁が質問に立つ條件を揭げて、總括的不信任案を提出するはずである。まづ濱口總裁の說明後の質問があつてから、松田幹事その他幹部の賛成演説があるはずである。

蓋し、この不信任案提出の前後が、今期議會のやまで、いはゆる政治的興味の最高潮に達するときである

濱口、床次兩氏に對し首相より會見を申込む

「某重大事件に關して」

回答は何れも保留

【東京廿二日發電】田中首相は某重大事件につき濱口床次兩氏に對し國家的見地からこれを議會の開會前に會見を申込んだが濱口總裁は當局と協議の上回答を約し床次氏は為に時局中にて午後一時歸京するため歸京を待ちその上回答する事となつた

濱口總裁は應諾に決定

禮を盡し來つたには拒絶するに當らず

【東京廿二日發電】濱口總裁は田中首相の意なりとして望月內相より會見の申込を受けたので午前十一時民政黨幹部會にこれを諮つた結果首相より正式に禮をつくしてもうし込み來たる場合は拒絶するに當らずとして會見を應諾する事となつた

大河内子 首相の演說

... ら遺憾な行動があつたとは思はれぬ

大河内子 登壇 金解禁について政府は如何に考へて居るか七千五百萬圓の豫算は地租委讓のためやむなくなすのではないか、地租委讓は增稅を促すものとみらるが如何

その他海軍豫算問題、豫算編成について質せば

田中首相 地租委讓は地方自治の基礎を鞏固にするため急務である

三土藏相 金解禁は金融界事業界に影響を及ぼすので愼重考慮を要する地租委讓と蔡償とは全然別個のものである兩稅委讓の結果は增稅とはならぬのみならずれ千三百萬圓の減稅となる

次で問題は首相より委議郡[illegible]

大河内子 首相の演説に依れば市場は回復した由である、然らば金解禁を斷行してもよいではないか

三土藏相 一昨年の財界混亂がなければ既に解禁されたであらうが現在では即時斷行は出來ないと思ふ

大河内子 地方が勝手に税率を引上げるやうなことはないか

三土藏相 税率は議會で定めるものであるから左様なことはない

これにて一旦質問を打切り日程第一、明治四十四年法律第十一號中改正法律案（政府提出）を議題とし三土藏相の說明ありて委員附託後十一時五十分散會

飽くまで糺明する

民黨の意嚮

【東京電報】民政黨は二十一日議會において特に對支外交の善處を要するに政府の責任を糺さんとする方針で濱口總裁の意見を求めると首相はこれ等に對し責任を論ずるまで首相の威嚴を冒瀆する意味において飽くまで責任を糺明し政府の責任を追究すると述べた

大衆黨の對議會策決定

【東京廿二日電報】日本大衆黨は二十一日午後三時より黨本部に常任委員會を開き、鈴木、淺沼、河野、北原、古市の諸氏出席議會對策について左の如く決定した

一、內閣不信任案に就いては社會民衆黨同樣反政府勢力に合流すること

一、田中內閣打倒に主眼を置くこと

とさればならぬとの意向に一致したので不信任案および彈劾決議案をまで質問をなすはずである

蘇峯氏の慰勞會

【東京廿二日發電】去る十六日は蘇峯德富猪一郎氏が筆を執つた同氏の國民新聞を主宰した國民新聞社長の退職を記念として二十一日午後六時から東京會館に開催主催者代表して田中首相、床次、濱口、町田その他幹部約二百名出席し政界の大立者の挨拶があつた

馬野知事挨拶

新任馬野京城府尹は廿二日午後一時府職員を集めて就任の挨拶を述べた

辭令 (廿一日附)

京城郵便局長 高橋小四郎

補郵便局在勤を命ず

西水羅郵便局長 松井勝八

鎭南浦郵便局長を命ず

慶興郵便局長 齋藤源四郎

西水羅郵便局長を命ず

羅南局在勤

羅南郵便局長を命ず 肥川榮夫

神宮參拜

參拜總數一八五四 ▲内地人一五一 ▲朝鮮人三四 ▲外國人二一 ▲前年同日三五九

會

早大校友會 早稻田大學京城校友會では城南知事に榮轉した校友馬野精一氏の祝賀會を兼ね來る二十五日午後六時（時間勵行）から府内旭町白水で春期大會を開くことになつた會費は當日持參のこと

人

◇平尾遞信監理課長 今回洋行を命ぜられた同氏は來る廿八日午前十時發列車で東上し遞信省と打合せの上二月中旬横濱より乘船の豫定で滿一ヶ年間海外視察に上る事になつた

◇武者鍊三氏（京電專務）廿二日朝出發東上來月初旬歸城の豫定

◇藤芳雄氏（京電庶務課長）廿七日頃上京の筈

◇吉田直氏（滿鮮文化協會長）臨時鮮人大阪東京の民間社會事業視察中の處二十日歸城

◇後藤氏（湖南銀行專務）入城中廿二日夜退城

◇山內伊平氏（金剛山電鐵專務）入京廿二日朝退京へ

昭和ぬかれ

侍從長は文官より武官、武官は武官。濱口、床次、陸軍。

三頭會見といふもの、近代政治史にはなくてならぬ現象と見えた。

◇

米穀取引所が發表前に漏洩、この評判が何の變哲もなく使用されて居るのだ。

◇

ぜんぜん剛毅をあらはす。

あすの天氣(23)

支那北部の高氣壓は其の勢が強くなつて朝鮮に擴がつて來たため全鮮一般に天氣は良く北風が吹き氣溫は昨朝より稍々下つた明日は天氣は良く惡い

豫報	氣	溫
晴	廿二日正午 零下三.〇度(攝)	廿一日最低 零下九.四度(攝)

妖鬼流血錄 (第四面に掲載)

ニッポノホン・ワシ印レコード

ワシ印二月新譜 冬の夜長を！ 御炬燵の團欒に！

常磐津 うつぼ猿（花舞臺の猿曳）

義太夫 壺坂（澤市サワリ其の中） 竹呂昇

同 三勝半七酒屋の段

(以上海老茶レーベル)

山田流箏曲 六段

筑前琵琶 姬城

長唄 多摩川

落語 居候 柳亭文治

新日本音樂 佐渡の印象

俚謠 小原節 安來節 さわぎ節

吹奏樂 亜米利加組曲 ヤンキーナ 帝國海軍々樂隊

浪花節 忠僕直助 松風軒榮樂

映畫物語 赤垣源藏（徳利の別れ）

兒童レコード 幼年唱歌 ポッポと遊び

お伽噺 足柄山の金太郎

新たに生れた！ 携帶用蓄音器 イーグル六號 正價金五十圓也

株式會社日本蓄音器商會

NIPPONOPHONE ニッポノホン 電氣吹込 新製法 其の聲の傳

校長の所見表に最も重きを置く
中等學校の入學試驗は昨年通りを踏襲す

入學試驗を控へて上級學校に進む人々は目下試驗勉強に夜も日も足りぬ有樣である、特に中學校、女學校、高等普通學校、女子高等普通學校等に入學する者はまだいとけない兒童でありかつ入學志願者が **非常** に多數な所から他の學校に比し試驗勉強も一としほ猛烈で、これが緩和については內地朝鮮を通じての問題となつてゐる 朝鮮內各中等學校の收容人員と志願者數を見ると昨年三月の調べで
▲公立中學校十一校收容人員一千二百五十四名、志願者二千九百七十四名
▲公立高等女學校二十二校收容人員一千八百四十三名志願者二千六百名
▲公立高等普通學校十五校收容人員一千七百二十九名、志願者六千八百八十九名
▲公立女子高等普通學校收容人員四百五十六名、志願者一千百七十名
これを以つて見ると一般競爭の少いのは高等女學校であるがこれでも一倍四分の競爭者で中學校が二倍強、一番ひどい高等普通學校は四倍近い競爭者である、當局ではかく收容人員と競爭者に開きがあり、これに伴ふ猛烈な試驗勉強を防止したいため兒童を試驗苦から救ふため昭和二年各道知事に對し出身小學校長から在學中の成績、操行、家庭の狀況、身體、資質、性向等を記入した所見表を中等學校校長に提出し中等學校ではこれを唯一の參考とし別に各種機關における **標準** を試めすため形式的の試驗を執行してゐるがこの方法は非常に成績がよく試驗勉強の弊を除去することに效果があるので昨年もこれを踏襲し本年も又この方針により試驗勉強の弊を除去し兒童を受驗苦から救出することになつてゐる

猩紅熱注射の効果がわかる
世界的の調査成る 本府衛生課の發表

京城府では昭和三年から府內の學校生徒に對し猩紅熱の豫防注射を施行してゐるがその効果について未だ適確な調査がなく、京城ばかりでなく世界的にないので **注射** の効果については一部で非常にうたがはれてゐた、所が今回世界の醫學界に貢獻する適確な調査が出來たが井上衛生課長は右につき左の如く發表した
昭和元年十一、十二月の二ケ月に皮膚反應を見た生徒五千七百七十二名中陽性は二千五百六十六名にして、陽性は感染可能者とあつて豫防注射を施行し一ケ年間にこの注射施行者中十二名の患者を發生しこれは千人につき五人四分の發生率である、また陰性からは實數八名を發見し千人につき三名の發生率である、これによつて陰性からも發生することが判り又豫防注射も絕對でないことが判る、注射もせず皮膚反應を見ぬ者三千六百七十九名について見ると發生三十三名であるがその **皮膚** 反應の成績步合から推定すると陽性一千四百六名となり陰性二千二百七十三名となる、さうすると先の三十三名は陽性から、二十八名現出したことゝなり千人につき二十名となる これは陽性にして注射しなかつた場合であるから前の注射した場合の數をこれからひくと千人につき十五人だけ豫防注射したことによつて罹病を免れたのである、なほ又二年くれに發生した生徒は千人中七人五分發生し、陰性にして注射せぬ生徒からは三十一人出てゐるから注射したことにより廿四人減じた 發生步合は四分の一で昭和元年の分と聯において同一である、これをもつて見ると陽性者の **注射** は四分の三の罹病者を減ずることが確實となつた以上は本校の如き感染可能の所にあつてはじめて適確なものを知りうるもので非常に貴重なものとされてゐる

博覽會見物の汽車汽船に割引
その率は二割以上 內地鐵道側も考慮

總督府では朝鮮博覽會開催に際し鐵道局に對して出品人、出品物、觀覽者の汽車賃を割引せしむることゝなり、本府および鐵道局間にはすでに協定をとゝのへてゐるが公表は控へてある、今回の割引は本府が主催する關係で一般の例となつてゐる二割より特に步合をよくすることになつてゐて內地鐵道省もこれに準ずることに決定してゐる、なほ本府では朝鮮に航路を有する各汽船會社に對し朝鮮郵船および朝鮮各港から內地、北海道、臺灣、大連、チーフ、青島、上海、浦鹽、各港間にも割合せしむべくそれ〴〵交渉中であるが多分實現し出品人、出品物等に對し三割內外の割引が實行されるだらうと見られてゐる

駈落巡査捕はる
福良署の手で

【京都電話】去る二十日保管金を拐帶し保護留置中の少女を連れて逃走した京都五條署の巡査は大阪市[illegible]に大田幸四郎同妻マキエと僞り和歌山、淡路等ににげ廻つた後二十一日夜福良署の手で逮捕された

電車の下敷き
南大門で危ふく助かる

廿一日午後六時廿分頃東大門行京電第一四〇號電車が南大門通三丁目先交叉點にさしかゝりたる際停留所の一人なる府內黃金町三ノ三四[illegible]が乘換る積りで即行を運轉手に合圖し下車する際足を地にふれ右足をかゞめたる機に電車が動き出し被害者はグラブハンドルを握つたまゝ顛倒し軌道內に俯伏し顛腕をレールに打[illegible]は被害の罪を叱責し懲役五年を求刑した、判決は二十八日である

サイドカーに轢かる

二十一日午後六時二十分頃府內黃金町四丁目[illegible]がサイドカーを運轉し黃金町入口より三丁目に向つて進行中前から通行中の黃金町三丁目十〇番地[illegible]が南側より北側に向て急に横斷せんとして右側車にて胸部をリヤームに觸れ顛倒し[illegible]病院に擔ぎ込み手當中であるが約五週間を要すると

列車の轉覆を圖る
被告に懲役五年を求刑

江原道金化郡金城面[illegible]にかゝる鐵道破壞未遂事件は二十一日午後二時より京城地方法院第四號法廷において末廣裁判長、小野檢事立會で開廷し被告は昨年十一月二十三日午後十二時頃同里の鐵原起點三十六マイル二十鎖の個所にある金剛山電氣鐵道線路において電車の轉覆を企て[illegible]をなし電車の通過を妨害する所以[illegible]るが、[illegible]を以てこれを逸したが犯行の[illegible]なりと[illegible]せし乘客[illegible]名の生命に危險を負はしめたもの[illegible]

殺人強盜に死刑執行

全羅道[illegible]郡[illegible]面[illegible]里[illegible]にかゝる強盜殺人被告[illegible]は昨年十一月五日高等法院で上告棄却となり死刑をいひ渡されてゐたが二十一日西大門刑務所で執行された[illegible]

岐阜にも說教強盜
豫備少尉の宅を襲ふ

【岐阜電話】廿一日午前三時頃岐阜市外加納町[illegible]豫備少尉[illegible]方に和服覆面の賊忍び入り就寢中の家人を起こし[illegible]ナイフで脅迫し現金一圓五十錢時計一個を强奪し「戶締りが惡いから注意せよ」と說教もどきに述べたてゝ逃走した[illegible]ではないかと犯人捜索中

傳習生騷ぐ
賃銀値上げを目して五十四名が休校

府內大總洞[illegible]傳習生一同は昨年來賃銀値上げを[illegible]の他[illegible]項を提出し同盟休校を行つたが[illegible]氏は即時首謀者なる[illegible]ほか十三名に退校處分を行ひ[illegible]その他の生徒に對しては[illegible]の態度で臨み[illegible]をつげたが同日[illegible]に向つて[illegible]

賀狀二千萬
全鮮の取扱ひは二割四分の增加

全鮮各局所で取扱つた年賀郵便の總數は遞信局で取まとめ中であるが、主要都市三十五局の取扱ひ數は二千六百八萬五百四十九通で本年の年賀郵便の總數と推定して十萬二千二百六十八通[illegible]百七十八萬三千三百七通、これが昨年に比すると約二割四分の增加となつてゐる

開業早々から非常な繁盛
きのふから店開きの宿泊所 宿泊者は廿二名

京城府職業紹介所內勞働宿泊所は[illegible]二十一日から開始した、その第一日の宿泊者は廿二名で內地人十一名、朝鮮人十一名の半々で、地方から來たものには、永登浦、[illegible]、利川、[illegible]の七名で他は府內 **のもの** であつた[illegible]をもつて[illegible]

本人 もこれを[illegible]

大泥棒逮捕さる

高陽郡[illegible]

宿料を踏み倒す

[illegible]

女學生の手厳しい催促

[illegible]

五十餘件の窃盜を働く

府內[illegible]

汽關車衝突

二十二日午前九時五十分頃京城驛構內において[illegible]

賭博犯二件

[illegible]

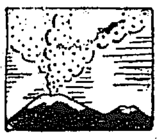
ブラリングヘム氏來る

[illegible]

菓子は大和軒

[illegible]

海外短信



「黑シヤツ」軍增加

【ローマ發】イタリー國民義勇軍の最近の狀況につき[illegible]

米國に始めて草臺を紹介した人物

【シカゴ發】[illegible]

海底から巨艦を引揚ぐべく意氣込む

【ノヴオロシスク發】[illegible]

匈牙利の新新禱文

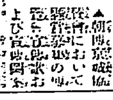
【ブダペスト發】ハンガリー[illegible]

世界横轉レコード

「センドルイス(ミゾリ州)發」[illegible]

クリミア半島で岩窟の古都發見

【バツクチサライ(露國クリミア)發】[illegible]



人參湯

[illegible]

第一回全鮮將棋大會
主催 京城日報社

△日時 二月三日(正午から)
△會場 京城日報社 來青閣
△會費 金三圓
△申込 ハガキに住所氏名を明記し本社へ申込まれたし
△締切 一月卅一日まで
△賞品 一等(本社金牌及副賞)以下十五等迄
審判員 [illegible]

婦人のク・クラックス・クラン 近年文化の眼は太だ[illegible]の女方、女性を蔽る白衣の亂舞に、こうした鍵團體の亂暴振が著しく流行してゐる

代表的自宅治療藥 鼻病最良藥

次の樣な病症の人々は療鼻湯を早速御試用下さい

說明書を無代進呈します

藥價(七日分)金九十錢

廣島縣忠海町 西養寺

シンアロルート ニレット ソフトドウビスケット

品の良いことおいしいこと

東京品川 東洋製菓株式會社

和洋御料理

朝鮮水電株式會社指定 みしまや旅館 咸南新興郡松興里

奬忠壇公園 よし乃

いつでもどこでもだれにでも

キユーピーマヨネーズ

頭痛にノーシン

內科 入院隨意 高永珣內科醫院

奇蹟的靈劑ドラゴンに依て精力の改造を與へられん

臺灣特產蛇精

ドラゴン

京城總發賣元 増田食料品店

音樂・舞踊
ナムパーワン —(4)—
不振の斯界に一大勢力
新らしき道の開拓者 江藤旭蓍師

…餘圓一隠…人投錢の筑前琵琶の部で一萬三千餘圓の大多數を獲得して不振の斯界に寫眞の氣を吐いたのは旭錦山江藤旭蓍師である ◇ 本町は四丁目、龍山陸橋のすぐ手前門構の玄關には旭蓍會と黑くぬかれ家の中は常連を敵して贈ら

れた、安田與竹藍信號の額あり、同じく旭蓍師々匠から贈られた稽古鑑はそれを圍んでゐる。お弟子さん達に指導敎授してゐる旭蓍師の部屋である。◇ 旭蓍師が琵琶の本場博多から京城に來たのは大正三年の秋、教授所を開いたのは、南大門、爾來十年一日の如く多數の門人を養成して現在では四十餘名の會員あり、當地における一大勢力たるは勿論半島においても大をなすものである ◇ 旭蓍會の特色は常に琵琶を基調とした新らしい試みをなし、大いなる興味をあたへてゐる事と、同會が一家の樣な親みをもつて斯道に精進してゐる事である、公會堂で開催する、春と秋の大會には通常の琵琶歌に既に舞踊、おとぎ歌劇等を發表し新しき方向へと躍進してゐる。門人中に朝鮮人金旭一、露國人ギッテル旭遊嬢の二人を有することも又珍しい。◇ 旭蓍師は語る

「本年は東京から宗家も來城されるさうですし又博多の高野旭嵐、旭方の姉妹も斯道振興のため來城の噂もあり一層飛躍したいと考へてゐます此春當期自祝をかね大會を開くつもりです」

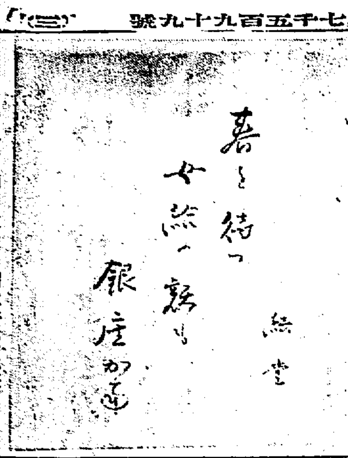
國境の地方病
調査旅行記【一】
城大醫學部外科教室 金明學

本文を記する前に一應御斷りしたいことは過般の旅行は私用の旅行ではなく使命によつての旅行なので旅行中および歸院後醫學雜誌の記者數氏に旅行中のことについて色々な事を尋ねられたけれども余はそれについては成るべく誤答せぬ樣に記錄を取つたので時には感情を傷ぜられたこともあると思ひます。然しながらこれは私としてはやむを得ざる事である何せなればまだ公に發表するまでにならない時であつたし又一つは醫學上のことは當局的に論じ難い點がある時と場合にはとんでもない間違ひを來たすことが間々あるからです過去における二三の例を擧げて見れば朝鮮の醫界で新聞紙上における世界的大發見が大分あつたのですす現した事でも世界的大發見これは朝鮮を世界としての大發見であつたかも知れない、事實は少ふ醫學なら誰しも手を擧げて喜ぶべきであるけれども遺憾されてみればよい氣はしない。はてしなき醫學に對し遼遠なる私の如きもののいふことが何かの譯のタネにでもなつてうづをおこしやせぬかと思つて口を閉いたのであります臨床講師小川敎授および平野院長に大略のことを報告した處が小川先生から僞らない旅行記位は書いたらどうかといはれたので旅行中の日記そのまゝを書きだして見ようと思つたのです。朝鮮の咸鏡としての豆滿江および鴨綠江の水源地からその流域に沿つての國境旅行は一步踏つた處がありますその旅行中において私が見聞したる事、體驗したることをそのまゝ記憶したる日記であるからその醫界の正確は余り問題にしない方がいゝと思ひます或は私個人の主觀的醫學に過ぎないことがあるかも知りません。

旅行の目的

十有餘年前から咸北茂山地方に原因不明の特殊患者が存在することが朝鮮の醫學界に知られて以來患者數の統計的調査およびその地方における飲食物、土質、植物分布狀態およびその古くからの地方人の傳說等を調査した報告が咸北道衞生課の公文書類となつてあるもその原因に至つては全然Xであると共に病名もはつきりしない今までは醫者たる數氏の意見および地方民の話を聞いて考ふるに本病は茂山地方のみに限局されたる土病として他には考へられない點があるので我々は西北地に於ける山間僻地の他面にも同種類の患者が居やしまいかと思つて今度の調査を企てたのであります。卽ち豆滿江の水源地およびその二大江に流れる川に沿ふての住民について調べたいと思つたのであります兼て咸鏡に東日本海に流れる川に沿ふても同じ方針で調べ、豆には古くから飲料水によつて起るといはれてゐる甲狀腺腫の地方および骨發育障碍によつて起る佝僂病又は其他一寸徳師の如きものについて調査したのが今回の出張によつての調査事項であつたのです。この結果について仔細に簡單に記することで先づ各地方における所感を述べることにします

竹——李秉直氏筆



春を待つ女給の面も銀座かな　岡本綺堂氏筆

食物に依つて體質が變る
姙娠も食物と營養の關係による

榮養學を研究して第一に知つた事は食物によつて人間の素質、體質、素因をかへるといふ事であります

◇…**例へば** 膽石病も食物によつて生ずるのであります。從來膽石病は油を消化する事が出來ないから油をたべさせてはいけないといふ說もありましたが榮養學的研究の結果油は與であるといふ事がわかりました、また膽汁にしても食物によつて生じさせる事が出來ます。もつと縮を作る事が出來てもまだなす事は出來ませんが、すくなくとも現在ではこれを豫防する事が出來るのであります。また食物によつて子供を生じる事も出來るのです。一對の白鼠にある成分を與へずにおくと幾等は完全に成育しても子供をうまないのです

◇…**然るに** ある成分の一ミリグラムを與へるとその白鼠はいくらでも子を生むのであります。人間について研究して見ましても膽汁の榮養と姙娠には非常に關係があります。卽ち朝鮮の榮養がいゝと姙婦一人當りにつき三人四分といふ子供が生れ、榮養が惡いと五人三分、姙娠の爲に死ぬ人は姙婦百人に對して二十八人三分榮養不良の死亡者數は四十八人大分で榮養の惡い人の姙娠は危險であります。母親の榮養と子供の榮養關係を見るに母親の榮養の充分なる場合、その子供の榮養不良は二、九母親不良なれば子供の榮養不良は八、九で子供を死なせた事のない母親の榮養は

◇…**充分で** 死なせた母親の一八、一だけは榮養不良であります。子供を死亡させた事のない母親について見るにその榮養不良は五、九死亡させた事のある母親について見るにその榮養不良は八、九であります。不良の母について見るに姙娠一人あたりに、姙娠數は三人七分、母が姙娠の場合は四人一分、健康の場合は四人三分であります。日本人の現在の姙婦は概して榮養不良になり、姙娠する成分を食物としてゐる。育たぬ子供を澤山生んで貧乏してゐるのでありますからいふやうに

◇…**營養學** が研究されゝば榮養の有無は値段の高下に關係はない。そして牛肉は滋養が有るが、たべねぎは老人がたべるそれが榮養上合理的であるといふ事が一般常識になります（佐伯博士談）

甚大な濕布の効
濕布で治る病氣

濕布を施して病氣を治す方法が行はれてをります。濕布の効果あるのはカタル卽ち咽頭カタル、喉頭カタル、氣管支カタル、肺部カタルその他肺炎、肋膜炎或は氣管枝カタルその他の病氣では腹膜炎、盲腸炎、腸炎、肋膜炎、腎臟炎、關節炎、中耳炎、耳下腺炎などであります。つまり

何々炎 とか、何々カタルとかいふやうな病氣には濕布が効が行はれるのであります。卽ち炎症や内服藥や注射藥或は物理療法と相まつて治療の促進として缺かされないのであります濕布の効果としては第一に血行をよくなる事によつて疾病に抵抗する血液中の成分を多量にしかつ迅速に集中するものであります、そしてその成分が炎症の

原因を なす細菌を殺し、毒素を解除します、つぎに血行の盛調により細菌の死體や毒物の分解物を速かに運び去つて排出せしめます。又濕布は細胞はそれによつて盛んに活動し破壞された部分を速かに恢復せしめる等の力をうるのであります。濕布を完全にするためには三十分乃至二時間毎に交換する必要があります。そこで濕布の交換にはなるべく熟練して置く必要があります。熱い時などは特に手早く行ふ事を要します。

溫度も 適度にして微かな部屋の温いと胸のあたりの濕布にはかへつて病勢を弱める事が多いものですその他布團や寝物を濕らさないやうにしなければなりません

顏色によつて白粉を撰擇せよ
白粉は精選されて來た

白粉を選擇するのに顏の色に適する種類の白粉を使用する事は勿論大切ですが更に一步を進めて顏に調和する白粉を選定する事が大切であります

色の白 い人はもう白くする必要はありませんからどうしたら生々とした健かな顏色に映りうるかを考へる必要があります、それには黃色と白色の白粉にきめ、それを等分にして使用すると如何にも明るい美しい顏になります。

青の顏 の方は肉色白粉がばら色の白粉を少しこくおつけになると美しい顏色に見せる事が出來ます、

黃色の 顏の人は白色白粉と肉色白粉を配合して使用すると艷々した化粧が出來ます。

黑い顏 の人は白色と黃色と青色の白粉をまぜて使用しますと美しい顏に見えます。決して赤味ある白粉を使つてはなりません

黑い顏 の人ははじめ黃色の水白粉を極く薄く塗つてその上に白色の粉白粉をはくか或ひは黃色と白色の白粉を等分にまぜてお使ひになると程よい顏になります この頃は白粉も種々研究されて顏料の選擇といひ、色相といひ、なか〳〵よい品が出來てをりますから、各人各樣の地色に向く品を溜めて使用することが大切です。

受驗の準備 今晩の課題
（答案を募る）

國語（昭和三年度京城第一高女）

次の文は何をいつたものか[illegible]

（イ）夢にのみ見し山川も、あけくれにしたひし家も、まのあたり近く迫りぬ

（ロ）陰に陽に仕事のじやまをする者少くなつた、しかし僕は唯默々として、のみを振るつてゐた

（ハ）見渡す限りのかゞり火をあざむく

（ニ）汽車でドイツの國内にはいつたのは朝まだほの暗い頃でしたがまう沿道の田畑には農夫が鍬を揮るつてをり又工場には煙が上つてゐました

算術（昭和三年京城師範）

1. 二つの分數がある其の和は 1 で[illegible]此の二つの分數は幾らか

2. 普通小包郵便は 2 瓩まで 12 錢でそれより上は 200 瓦ごとにその[illegible] 2025 グラム（瓦）の物を小包郵便に出すと郵便料は幾らか

地理（昭和三年海州高普）

左の各項につき答へなさい

（一）横濱の主要なる輸出品を擧げ

（二）朝鮮の主なる鐵道線の名を四つかけ

（三）次の地はどこにあつて何を産しますか（イ）岡谷（ロ）坂出（ハ）安岳（ニ）撫順

◇◇春◇◇ 流行色と模樣の傾向
浮世繪風を現代的に

暖い春 も、ま近になりそろ〳〵その仕度をしなければなりません。それにしてもまづきめなければならないのは流行色と模樣の傾向とであります、模樣のそれはとに角流行色としては、なんど、しゆ、みどりを基調色としあづき、ふぢ、ちや、ねずみの四色を配色として選定されました、次ぎに模樣としては江戸時代の小紋の浮き世繪のそれを巧みに近代化に取扱つたものが

中心と なつてをりますこれは昨秋浮世繪展が東京で開催されて大人氣を博した點から、自然現代の模樣として流行を作ることになつたものでありますが、最近の時代趣味としても桃山時代や元祿頃の風俗の繁華で絢爛な趣きに比べて、江戸時代のそれは頹廢的で洒落しかも細緻な畫模を近代化されたものであります。何んといふても日本の情緒にはやはり日本の模樣が似合はしいと見えて新しい感じの西洋風な例へば未來派模樣とか構成派式のそれを

應用し 相當面白いものが製品として現れても、思つた程流行とならず、つねに純日本の模樣が服飾の流行を支配してゐるのです。今後の模樣の傾向も依然として時代模樣を應用し、色調には現代人の氣分に合つたものとされてをります、前に記した、なんど、みどり、しゆ、あづき、その他の流行色は若々しい感じをやんわりと鮮麗でつゝんだやうな

情緒を 持ち、春の自然を暗示しており同時に時代模樣にも相ふさはしくかつ古くさい感じを起こさせません

映畫界噂話

◇東亞の平塚泰子、八百屋お七に共鳴し、岡田嘉子を凌むこと程左樣に戀愛至上主義者だと、家庭は犠牲にすること何とも思つてやしないと仰有るから、同じ主義を奉ずる向は、直接返信料つきで申込んだら如何デスナ……。

◇パラマウント社の粹な巴里人スターと云へば屈指のお小父さんアドルフ、マンヂユウ氏が、要君のカスリン、カバーさんとのローマンスを如實に檢査して見せるといふ新作「彼の私生活」は巴里の洒落者と改稱され近く封切する筈だが、帝男マンヂユウ氏は何時に限らず血潮せば甘いところを見せつけて來てゐるのに、今度は自分の情話まで、とはあんまりだなどゝ怨じ立てる向もあるかも知れぬ

JODK プログラム

一月二十三日（水曜日）

午前一〇、三〇 氣象概況、各地天氣概況

同一一、〇〇 料理獻立、日用品値段

午後〇、三〇 蓄音器ポリドール ツクレコード 從來のピツクアツプを富局で改修し低音部も強く出て丁度原音を聞く樣である、今度はその初放送で二月發賣の新譜レコードを使用する事になつた

一、平井英子獨唱 まりと殿樣、元日、こがねむし

二、スキー節サラ〳〵と、雪は降る〳〵

三、ギタートリオ、ブラームスの子守唄、荒城の月

同三、四五 ニユース

同六、〇〇 初等英語講座 [illegible]

同六、三〇 兒童劇 ハプトマン作 ハネレーの昇天 [illegible]

南道短歌[illegible] 鼓手 朴[illegible]

京城趣味と西道雜歌 [illegible]

同七、〇五 ニユース

同八、〇〇 長唄 杵屋勝[illegible]

唄 杵屋勝喜 / 三味 芳本百太 / 同 芳本芳奴

杵屋勝喜師匠、本夕の演奏者[illegible]のお師匠さんの唄で、三味は芳本の百太姐さんと芳奴さん、共に[illegible]での腕達者、殊に今晩の出し物は[illegible]自慢の自作の勝獅子です、充分に練れた喉で自由な節まわしはさへた三味線に一層の味が出て近頃の聞きものでしやう

同八、三〇 内地中繼放送 時報、氣象概況、翌日プログラム發表

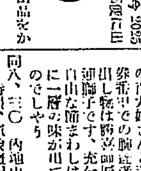
將棋新手合（一）

於東京市日本橋區[illegible]一ノ四 [illegible]將棋所

平香交 ▲四段 [illegible]（東京） 先手

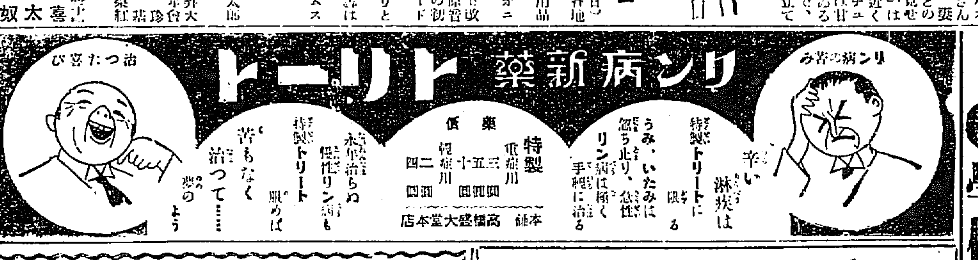
△三段 志澤春吉（東京）

（圖は六二銀迄の局面）



持駒（▲[illegible]氏 △志澤氏）ナシ

[illegible]（以下次號）



リン病新藥 トリート

辛い淋疾は特製トリートに限る

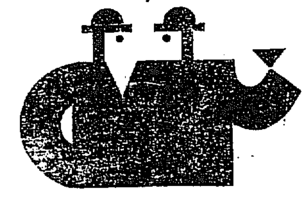
うみ、いたみは忽ち止り、急性リン病は極く手輕に治る

永年治らぬ慢性リン病も特製トリート服めば

苦もなく治つて……夢のよう

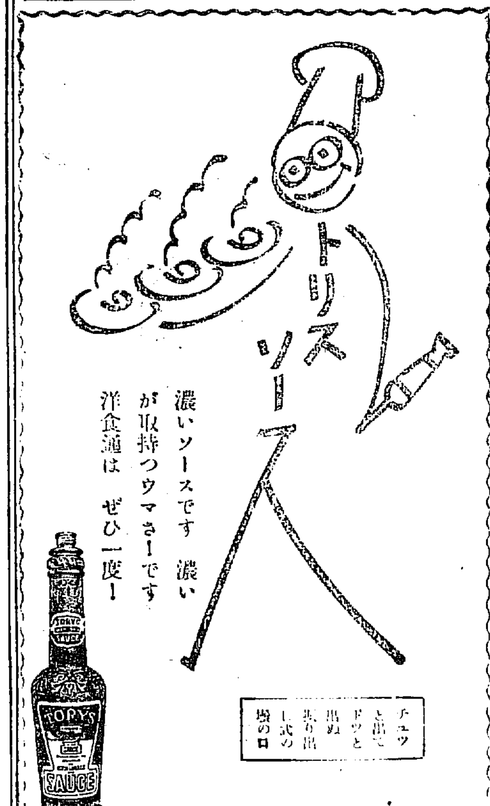
藥價 特製 重症用 三圓 十五日分 二圓 輕症用 四圓

本舗 高橋盛大堂本店

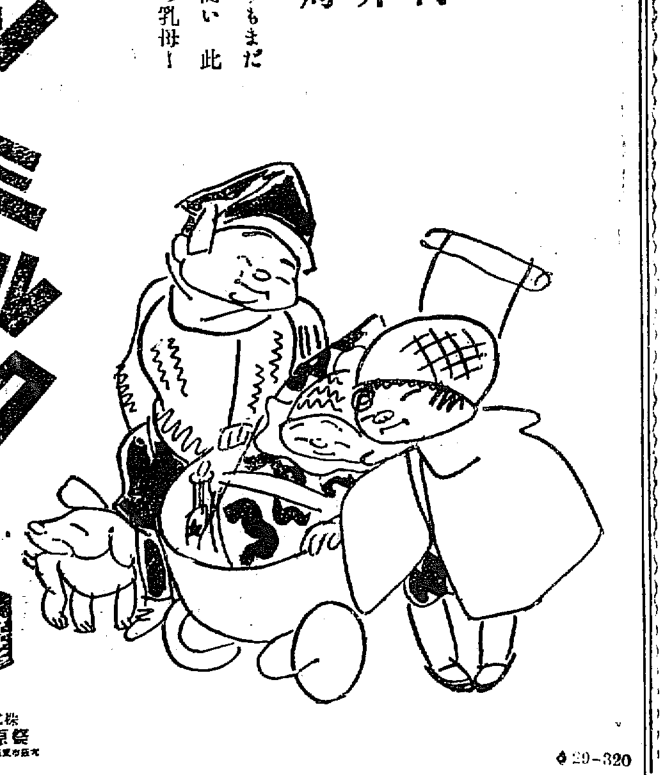


ヘルメス ウヰスキー

香ひならば 味ひならば 醉ひならば



濃いソースです 濃いが取持つウマさーです 洋食通は ぜひ一度！



ヒシミルク

政岡 重の井 春日局 よりもまだ名高い此頃の乳母！

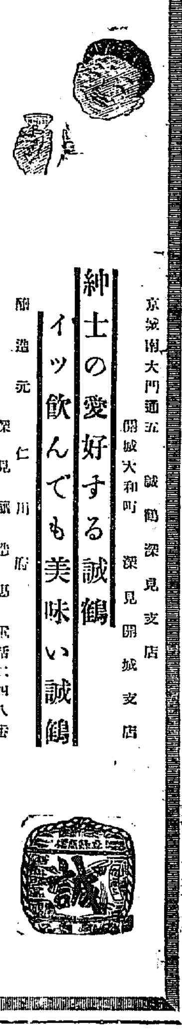
株式會社 壽原商店

♦29-320

學校の成績 ノーシン

は頭が第一である頭のボンヤリした時●頭のクシヤ〳〵して學課の進まぬ時●帽子印荒川

をタツタ一服どうぞごらんノーシンは森田資孝博士御推奬の頭痛卽効藥で忽ち頭ははつきりし面白い程勉強が出來る



紳士の愛好する誠鶴

イツ飲んでも美味い誠鶴

醸造元 深見釀造場 仁川府 電話二四八番

京城南大門通五 誠鶴深見支店

開城大和町 深見開城支店

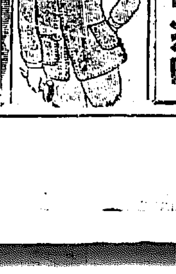
痔疾専門 京城肛門病院

入院隨意 京城府明治町二丁目本町ノ中央 電話本局三、七一一

ライオン印作業服

堅牢廉價優美（好評如潮）店員も職工も農夫も働くには此服に限る、卸小賣、通信販賣（カタログ進呈）

京城鍾路 ユニオン商會



溫泉旅館 荒井旅館

諸官衙御指定 荒井旅館

一線の人から
今年の商品界を豫想して（上）
三菱物産京城支店長　住井辰男氏

本年の商品界を豫想するは難しい問題で、これに對して確信ある斷案を下すといふことは到底不可能であると思ふ。即ち、第一に金解禁、第二に支那問題この二つがどうなるかといふことが見透めのつかぬ限り、商品界の先ゆきを豫想斷言することは困難であり、かつ無謀であると思ふ。ゆゑに世界的商品の取扱ひに關係深いわれわれとしては甚だ不安に堪えない次第で、大體において手控へ消極主義で行くべきであると思ふ

◇

金解禁の時期がいつ頃となるかは豫斷の限りでない。表面現れたところでは各方面こぞつて賛成の模様であるが、内部的には少數ながら隱然有力な反對もあるしかし、結局は今年中の或る適當な時期を見はからつて斷行されるものと見るのが、常識的には妥當な觀察ではあるまいか

◇

金解禁が斷行された暁如何なる影響があるか。商品界は國際の關係から輸入品および世界的商品の價格が下落することは想像される。その影響が決定するまで相當の期間にわたつて商品界が動搖し、そこに損失があり不況があると見て置けば大した間違ひはない。その見地から考へて一時的商品に對しては長期の思惑などを警戒して不測の損害を免れるやうに各自準備が必要であると思ふ。

進境の著るしい水利事業の概況
工事着手二萬二千町歩　起工豫想十四萬千町歩

總督府の土地改良計畫における水利事業は豫想以上の進捗を示し、特に昨年の水稻の不作に直面して以來は著るしい躍進振りを示して來、本府に對する事業認可申請數の如きも前例のない程の多數に上つた、今年三年度内の實績に對する水利課の調査によると、三年度以來認可のものにして三年度十月までに工事を完了したもの各道を通じ廿組合、蒙利區域一萬八百九十四町歩、また三年度認可見込にして年度内に工事着手のものは左の如くである

	組合數	蒙利面積（町歩）
京畿	二	二、一七九
忠北	一	[illegible]
忠南	三	一、六九二
全北	五	[illegible]
全南	二	[illegible]
慶北	二	[illegible]
慶南	五	三、四〇〇
黄海	七	[illegible]
平南	四	[illegible]
平北	四	四、七〇八
江原	四	一、一六[illegible]
咸南	四	〇一九
咸北	四	八八〇

即ち四十二組合、蒙利面積二萬二千八百廿二町歩があり、更に四年度以降六年度までに認可見込で起工を豫定されてゐるもの各道を通じ百十六組合、蒙利面積十四萬一千四百廿四町歩がある、この內譯は左の如し

	組合數	蒙利面積（町歩）
京畿	八	一二、八一九
忠北	四	一、[illegible]
忠南	八	一一、七八〇
全北	一〇	一三、二四九
全南	一五	八、四九五
慶北	一〇	四、四六一
慶南	九	六、九〇七
黄海	一〇	一六、[illegible]
平南	一五	二三、四〇六
平北	二	二五、[illegible]
江原	二	六、一九一
咸南	四	四、五三三
咸北	四	二、四七六

數年內に公布されることになつてゐる

肥料資金割當
六百四十二萬

昭和四年度産米增殖肥料資金の各銀行割當總額は六百四十二萬圓に決定し昨年十二月發表されたが、其後全羅南道分十二萬圓の割當增加となり結局今年度肥料資金の割當額は六百四十二萬圓となつた、之れが前年に比較並に東拓殖銀兩行の割當額は左の如くなつた

種別	總額	東拓	殖銀
本年度	六、四二〇、〇〇〇圓	三、七一七、〇〇〇圓	二、六九八、〇〇〇圓
前年度對增	一、七九三、〇〇〇	八三一、七〇〇	九六八、三〇〇

即ち前年より百七十九萬三千圓の增加である

昭和水利進捗
代行は東拓と殖銀でやるか

昭和水利組合はすでに組合の成立を見たので目下組織中であるが、事業費はこの際總額八百萬圓、萬圓と決定、干拓地は五千町歩の中、千五百町歩だけ入れることに內定した、代行は東拓土地改良部でやることになつたが、資金は東拓で引受けるか殖銀か未定である、即ち東拓としては一手引受けしても可、殖銀に幾分か分擔して貰ひたい意向である、殖銀もこれに應じてもよいといつてゐるから双方で分擔することになるかも知れぬが、殖銀としては成興、黄海水利約二萬五千町歩を一手に引受けてゐる關係上、殖銀の態度は注目されてゐる

増加で、六月までに受入れる大滅者の低資及融資組合受入額は百十二萬五千圓である

京電の本年新事業

京城電氣會社が本年度の新事業として目下計畫中の事業は左の通りである

整理設備の擴張　現在同社では和泉町と、東大門に各々千キロの整流器を設備してゐるが、今秋の博覽會で電車運轉車輌の増加を見越し、和泉町變電所に更に千百キロの水銀整流器を新設することになり、既にスイスに向けて器械を注文した器械は今年七月初め到着し八月中に据付を終る豫定である

水原送電　水原方面へ金剛山第二發電所より電力を送電すべく約十二萬圓を投じて送電計畫中であるが目下用地買收其の他の交渉中で解氷と共に工事に着手し五月末頃までに完成の豫定である

電車線延長　博覽會の目標に總督府前より右に分岐し博覽會場の入口たる建春門前まで約五町を七萬圓の經費で延長、八月末完成の豫定この他淸凉里終點より驛の直前までの豫定

事務所移轉　南大門通に新築中の事務所へ四月下旬移轉落成祝賀會舉行の豫定

ボーギー車新造　博覽會までに更にボーギー車十輌を增して十五輌とすべく大阪田中車輌工場に十輌の注文を發した

金剛山電氣の
電燈料金引下
昨年十二月に遡つて實施

金剛山電氣の料金改正認可は昨年十二月一日で遞信局で査定中のところ、二十日十燭光七十五錢を七十錢に引下げ半夜七分七厘の値下げに遡り[illegible]十二月一日にさかのぼつて實施することに決定したこの結果會社の收入減額は一箇年約四千五百圓である

合併生保の認可請

昨年十二月一日それぞれ合併案を可決した、日華、萬歲兩生命保險は、此程商工省に正式認可申請を提出したが、順調に行けば四月中旬に成立する筈である

海外經濟電報

日銀報告（廿一日）

發行高	一、[illegible]	增 二、[illegible]
正貨準備	一〇[illegible]	
保證準備	[illegible]	減 二、[illegible]
貸出高	[illegible]	增 [illegible]

東京コール（廿二日）

翌日拂	四厘五毛	乃至 一錢一厘
無條件	五厘	乃至 一錢一厘
普通	五厘五毛	乃至 一錢二厘

鮮銀報告（廿一日）
（單位千圓比前日增減）

發兌高	[illegible]	增 [illegible]
正貨準備	[illegible]	
保證準備	[illegible]	

海外經濟電報

倫敦銀塊　二六片一六分の三
紐育銀塊　五六仙八分の七
英米爲替　四弗八四仙一六分の七
對米爲替　四五弗一八分の一
紐育棉　廿二仙五
米棉　[illegible]
印棉　[illegible]
スチール株　一八三弗四分の一
アナコンダ株　一二五弗八分の一

（同外爲替計算建値）（廿二日）
倫敦　一志一〇片一六分の七
紐育　四五弗八分の一
上海　七二兩八分の一

取引停止
▲府內旭町一ノ九、酒類販賣業三國屋酒店佐々木一▲大田湖南洞一八〇、不詳

落穗

退任知事連、何れも財界へ天降り、▲湖南の大田の名物の大湯朝鮮人入り▲東拓鑛入りに內定▲中野氏の農業關係に[illegible]入りは佐々木氏の上位に坐▲當社の[illegible]は京城の[illegible]るのである▲前城さん早くも頭取入りして京城商業銀行の頭取といへば問題の會社、朝鮮醸造の[illegible]野口系の加入で[illegible]增資も成功▲漸落振り[illegible]になつた▲そこで頭取さん社長と云ふ譯か▲これは某氏の[illegible]

阪地安を入れ不勢
株式

前場　昨二十一日後場不振の阪地のチリ安を移し底抜先、今朝は阪地安を移して總崩れ氣不行立ちから甚だ貧弱な取組で買物があつて漸く安値は買物に大切れ一圓三十錢安と不勢に大引せり

小浮動で依然味がない

後場　前場小勢の規先、後場は阪地の小戻しに依然動きが手引きし、かく昨後場比に比し東新二十錢高で東新は九十錢安であつた

議會案じて買氣萎縮す

日支經濟上に最も重大なる關係を持つ輸出稅問題は成立し居るが貿易業者はまず一安堵の形であつた併し近い中に圍止められる排日貨運動もなかなか容易でなく、これと昨今の方に心を痛めて見物してゐる形である、株式市場の人氣は依然として稀薄で、これより寄る議會の[illegible]を案ずる人氣強く買氣は全く萎縮してゐる

此邊大した安値は出まい

思はぬ材料に見舞はれて下押して居るが、東新もその反動によつて一歩一歩と漸進して居る。斯うした時の買方の狀態は、何とも昨今の状態は如何に成り行くか皆目判らずに一般の人氣は極度に好感を持たれてゐる。このあたりで必ず買玉を引いて買直さんとするものもあるが、相場は伸び悩み、その上現在賣る者も買方もこの邊は底値のものであるから[illegible]

つよきよわき

株式　今朝は阪地のチリ安を入れて人氣は不引立ちながらその頭物も薄く安値には買物が出た▲然し議會がいよ〳〵開かれてからのことで此の先行きを眺めてから出動しても遲くはあるまい▲今朝は又々低落したものゝ人氣はまだ小強い某氏の言によればこの邊モツ一段の安値がなければ大崩れは出まいと

材料待の姿
双方共に

金融は依然緩漫を繼續してゐるのの一方に貿易不振、金解禁、議會案じを控へて仲向つた相場でも止まるのは、昨年來より人氣は極度に傷けてゐるので振子の原理から見て、直く賣られると言ふ有様である、かくの如くなので今後は更に強し、かく近一段の安値を現はすかが見ぎて最近は他に材料が出るまでは當分立直りもない模様であり双方共新規材料待の姿を呈してゐた

行が判明するまでは安値を失込むやうな無謀もすまいから今の處逆賣は大して安くはなるまいと見る向きもある

代引變りなし
日歩も變らぬ

昨後場は不動を示して居たので代引尻も變化なく二十二日前場まで日歩も變らず代引尻も京取が八百五十枚と百枚を增加したのみであつた

警戒去らず商内は手控へ

議會の開會と共に警戒人氣は益々濃厚となり今朝は東新を中心に又復低落した、かくの如くなので此邊の安値に賣向ふものもあつたが概して少なくまた手控へ勝ちであつた、このうち主なるものは上ぐれば大新に對する京新の小口買があり東新に對しては松山、新田の賣りと大林、京新、白樂の買物があつた、かくて昨後場の大新は二〇〇東新四八〇合計で六八〇枚であつた、うち五〇枚以上の手口は左の如し

今日の手口

大新、賣方田中道八〇白井七〇松山五〇▲賣方京全二〇〇新田一〇〇松山一五〇

東新、賣方京一〇〇松山八〇洪殷五〇▲買方京一二〇田中道五〇白樂一〇〇洪殷五〇松山五〇新田五〇

期米

期米　さきに五千九百萬石と豫想された内地の收穫の蓋をあけて見ると六千三十萬石と百三十萬石から増加である▲それで相場はどうかといふと前月の高値から六十錢あまり抛った切りアトはかへつて高い▲これによつて見ると、も早相場は安値のドン底に落してゐる據がうかゞはれる▲といふて保ち合はからいふ目やの所で賣買期共賣方は主力筋の揚抜きといふ形だから賣方も未だ油斷は出來ない

反響は薄い
買收增加も

一般期待せし內地米買收額は既報の如く第二回發表より六十萬石の增加に發表され差に傳へられた五千百萬石に比較すると百三十萬石からの增値により六十錢陸り拋つた切りでアトは手堅き商狀を續演して居るのみか阪地の小きは前日から今朝にかけて下げた以上跳返すと云ふ相場であるが、其原因に就ては未だ確報に接しないが現在の相場は主に古米玉の出來る事に起因する勢ひ上回安を叩いて居る事に起因するのは勿論、日本米の配材料は相場の上に出盡した揚句とて實收額の增加を皮肉に買進まんとする向の多き結果と見られてゐた

此邊の乘出は考慮を要す

本年も夥しく古米の消耗で取引の市場には鮮米の持米が先程減少

本玉
廿一日後場までに於ける百枚以上の建玉左の如し

京取、賣方田中友五四〇京證三〇〇新田二〇〇古川一四〇▲金秀一一〇〇松山一八〇洪殷一五〇〇新田一〇〇▲買方松山

大新、賣方新田二〇〇▲買方松山三九〇田中道三五〇

東新、賣方新田六〇〇正崎五二〇白樂三〇〇洪殷二九〇白井一七〇市川一五〇松山一三〇▲買方京證四三〇田中道七一〇田中友二四〇古川二三〇金鍾一四〇松山一三〇新田一〇〇市川一〇〇

硬軟の激戰猛烈で近來稀な活況
引際は跳返す

前場　昨後場阪地の下放れ、本年の内地米實收の增加發表を相當に迫り來る物々一瞬に[illegible]安値を呈したので大阪米をうけて今朝は一層下押して、更に阪地の下放れを報じて、一月の下放れを報じ[illegible]け各限より十錢乃至三十錢の安値に終つた、尤も前日の相場に比すれば一月は下限[illegible]十圓八十錢から三十五錢及び下げ、他限は[illegible]にしたが、戻りは阪地安に乘つて賣物が出た大引はもつ[illegible]崩しの相場を呈し[illegible]した

後場　前場は引際に跳返した先が、後場も阪地高に刺戟され限二十六圓九十二錢と前止より廿六錢高に初まり、たる當限一二錢四十錢も賣り込まれて中限一錢高で、二四十三錢留まりに五錢高と跳返した

一時押したがまた戻す

阪地高の原因

午後二時大阪よりの入電によれば今朝の阪地高の原因は實收額が一般の豫想より多かつたので政府が之れに對し調節を計るかも知れぬと言ふ氣構へで强氣筋が烈に買進んで結果であると

全く頭重い
買方が受身で

今回阪地の急速の反撥を演じたにも拘らず當所が其割り添はないのは仕手筋關係に起因する點が多く、期で中限に對しては古米の持越が相當の實來が賣崩かれてゐるのに反し賣方中には目下の所賣來の手拔が多くもなく、殊に先物の如きは東大阪の罫つた物に京城の後野筋多少賣つて居る傾かあるので買方はやや受け身となり頭重き狀態を續返する外なき狀態であつた

淺野筋
愈賣出動か

京城淺野筋は內地米の實收額如何によつて態度を決すべくその發表を待つての折柄、六千三十萬石と二回豫想より六十萬石の增加にたちてゐるも今朝の買物を利喰ますと同時に淺物の賣出動し今朝より期節賣物の現はれたのは主に淺野筋の賣物と見られるのみか阪地高に比し當所が伸悩んだのもその賣物に押せられた結果によるものと見られてゐた

買舞み二千石餘りの途轍買越しを見るに至つたがこれは京城筋をはじめ地方筋が下げ一巡と見て買進んだ模樣であると

大阪期米手振（前場）

買方は桶尾、岡割、山中喜にして賣方は小河、林傳藏等であった

◯桑野健治商店
仁川府海岸町二ノ丁目
仁川米豆取引所取引員
（電話長一九番・三九番）

大豆
全部出來不申

正米

釜山正米況　內地實收增加に氣先を挫かれ、頗に人氣惡く正米筋の買見送りに相場二十錢安と落り慶北穀良二十六圓九十錢慶南穀良二十五錢高神力二十五圓九十錢慶良二十錢同九十二銭神力二十二圓五十錢曲米二十三圓六十錢

群山正米況　內地高は力ラ宣傳と見て傳えで冷落したけに實收發表增も是して反動少なく依然賣方の手控へに氣配不變ボンヤリであつた丸七等二十六圓十錢同四等二十五圓三十錢

鮮內延べ（廿二日後場）

		寄付	大引	高値	安値
◉釜山	慶尚丸ヶ穀良　一米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	二米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◉大邱	現物穀長都 神力 出來高 [illegible]石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◉群山	現物丸七三等四等 出來高 [illegible]石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

見越輸入を控へて鮮支航は依然不振
排日貨に祟られた姿

內地では支那關稅引上げの實施が迫つたので、見越輸入に鮮支航路の中心地にて一時の活況を呈した各汽船會社の支那航路は何れも近來に見ない活況を呈してゐる然るに朝鮮の對支貿易は打つてかはつた閑散振りである即ち朝鮮よりは上海方面に對して近來水産物等の輸出が可なりの數量に達してゐるから、關稅引上げに對しては當然見越輸出が行はれるものと期待されてゐたが、十一月來釜山方面から仕向けられた水産物が上海に陸揚げ後排日貨に遭ひ盜難等の損害を蒙つたことがあつて以來商取引は非常に消極的態度をとるに至り、今回の關稅引上げ實施に對してもなんら特別の動きを見せないでゐる、從つて鮮支航路の配船の如き、僅に壱まつた積荷なく、去る十四日木浦を出帆した京安丸の如き、往復とも殆ど積荷としては總噸數百余トンがあつたばかりで殆ど空船の狀態で往復してゐると報ぜられる

委託販賣增加
米資需要が何故少いか

本年は正月になつても鮮內各穀倉地に集まる米が非常に少いがその集まつてゐる割合に米資金の需要が少いといふ變態現象を現して居るは何年正月に内地へ集まる米は米資金又は米債となつて指定倉庫の需要を見るのであるが、本年は

一、米價の安いこと
二、商人側が投資し貿易資以外に買付けぬこと

等のため集まる米の大部分が委託販賣の形になつて現れる結果であると

鮮銀券
一億二千萬圓
モウ膨脹せぬか

廿一日の鮮銀券は發行高一億二千廿七萬二千餘圓、正貨準備七千卅一萬七千餘圓と發行高は一億二千萬圓臺にのせ、何れも前日に比較して三百九十二萬餘圓の增加を見た、これは主として保證關係によるもので、今後若干資金、月末決濟資金の需要もあるが、鮮銀側ではこれ以上の增發を見まいと觀測してゐる

海東銀無配總會

海東銀行は廿一日の總會で無配當を可決した、利益金處分左の如し

二千二十四圓前期繰越金▲八千二百四十四圓同年度純益金▲合計一萬二百六十九圓▲この處分▲一千圓法定準備金▲後期繰越金九千二百六十九圓

土改規則の一部改正近し
知事の權限擴張

朝鮮土地改良規則の一部を改正し、現在五十町歩以下の土地改良事業でなければ道知事は認可する權限がなかつたものを、二百町歩までに擴張された、この擴張に伴ひ從來土地改良の貸附も道知事において二百町歩まで認可すべき筈であつたが、しかし補助金交附の件だけは依然として千町歩以下になつてゐたので、本府ではこれも二百町歩に擴張することとなり、土地改良補助規則の一部を改正中であつたが、この改正案は法制局の意見を經りすでに最終決定を見たので近く公布されることになつてゐる

鮮米移出不振で
配船案を樹てかねる

鮮米の內地移出は依然不振を極めてゐるが、久しく保合狀態であつた米價は內地米の實收發表で更に低落に陥したに拘らず、鮮米の高値は依然持續されるらしい形勢なので鮮米の移出も當分殆たつて活潑な移動を期待出來ない狀態であるので從つて昨今は配船案など殆どないといつてもよい有様で、各汽船

朝鮮汽船の沿岸航路統一
木浦汽船を買收

▲本浦汽船會社は來る廿七日の臨時總會を開催することになつた、右は價格問題で賣買することに會議の結果決定し、朝鮮汽船會社に買收されることとなつたもので、右は朝鮮汽船が沿岸航路を統一すべく群山汽船、京城汽船と共に買收して現在の木浦、群山、馬山浦の航路統一を企圖したその一つであると

豆粕暴騰因
數日前

までは東乘り一圓九十五、六錢であつた豆粕は一擧に二圓〇三錢と大暴騰を演じた、最近內地では肥料は化學肥料の進出に壓迫されるる傾向であるために、豆粕の相場は年末迄に强いものがなかつた朝にして改められ、多年の慣習は一掃されて、即ち豆粕は手持品を一掃して仕舞つて新規に買付けて來たことと、產地の事情は滿洲向け穀貨が不作のオリーブが七割の減收であつた、大豆の滿洲輸出額を極めて南北滿洲を通じて需要が少ないため、原料大豆の值下りを見ず、油房は何れも採算に苦しんだ結果、依然休業狀態のもの多く從つて豆粕の買付が困難であるがためである

株式（廿二日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

實定と日歩

銘柄	實定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	寄付	大引	前寄	前引
日本	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日帝	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日窒	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日窒	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

仁取期米（廿二日）

限月	前場	後場
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄		
株新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
富士紡	[illegible]	[illegible]

定期米（大阪・東京・兵庫・下關・桑名）

限月	前場	後場
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿花

	寄付	大引
前場	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]

大阪綿絲　前場後場

限月	寄付	大引
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]

横濱生絲

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]

京城手形交換高（廿二日）

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

株式
京取市場仲買
京城明治町二ノ八七
京城證券株式會社
社長 南源兵衛
現株公債債券

福の途轉買ひ

[illegible]

妖鬼流血録 (140)
長谷川伸 作　木村哲二 伊藤幾久造 畫

新春亂圖（九）

正月十七日の深夜、鬼組の決議によつて、再び松吉は、豪中大坂の[illegible]へ侵入を試みた。

この夜は、松吉の[illegible]に二品の物が秘められてゐる。何を何でも[illegible]ところ、二品しかないのだから、[illegible]中の[illegible]して、[illegible]ら、[illegible]ら、二品の[illegible]と見付けたら、鬼組の幹部で[illegible]見張つて來てやれといふ、[illegible]の決議に拠ふのだ。

と、松吉いささか[illegible]た、馬[illegible]の[illegible]ては、いつもと違つて、馬郎に[illegible]ても、なか〳〵[illegible]とは[illegible]いれさうもない。

か、[illegible]め細りに忍び込ませないといふ[illegible]を極めてゐるば

もう[illegible]外しの仕掛だ。それから[illegible]となると、松吉の度胸無[illegible]になるらしい。

だが、いつもより余程が折れた、[illegible]は折れたが、松吉の手にかゝつて[illegible]らないといふ[illegible]あらうはずがない。戸がすツと明くと松吉には[illegible]のお[illegible]の[illegible]下だ。

その[illegible]下、何[illegible]となく人の氣配がする。流石の松吉たる者も、いさゝか足がおくんで歩けない。[illegible]にぴつたりと身を押しつけてゐると、スル〳〵と忍び[illegible]の音も[illegible]しく、[illegible]方へ向つて[illegible]んで來るのは、どうやら女らしい。しかも一人や二人ではない、三人五人[illegible]七八人もいやうか、手に手に[illegible]を持ち、片手には各々[illegible]刀を[illegible]い

込んでゐる。[illegible]女中によつて組織された[illegible]の一隊だ。

心得たりと松吉、手を延ばして[illegible]木につかまると[illegible]と身體が宙に浮き、[illegible]下の[illegible]へ[illegible]つくばる。[illegible]く[illegible]そのまゝだ。

その下を何にも知らずに、女人の一隊が、武[illegible]と[illegible]て[illegible]きて行く。

時分はよしと、松吉ひらりと飛び降りて、足音を忍ばせて[illegible]す。[illegible]先はいはずと知れた[illegible]

の[illegible]だ。

松吉、襖に手を掛けた、いつもスウーツと開くはずの襖が、どうしても開かない。力を入れて開けやうとする、と[illegible]ン、と、けたゝましい鈴の聲。

しまつた……[illegible]下らうとする間もあらせず、鈴の音を合圖に[illegible]つて來たのは[illegible]つとり刀[illegible]を[illegible]め、[illegible]の[illegible]士も交つてゐる。

松吉[illegible]の鼠だ。

[illegible]て、手下たちにとツ捕つてたまるもンけえ……、

喉[illegible]は切つたが、松吉[illegible]

かりでなく、[illegible]の[illegible]が[illegible]々と[illegible]つてゐる。[illegible]の[illegible]が[illegible]方にも此方にも見える。[illegible]に耳をつけてみると、[illegible]內にも、人が起きてゐる氣配だ。

「今夜は諦めて[illegible]るか……」

[illegible]の松吉も、心中でこんな弱い音を吐いた。しかし彼の[illegible]の[illegible]がすぐにそれを反駁した。

「これで[illegible]つちやア俺らの男が[illegible]たねえ……どうせこんなに嚴重に見張りをしてゐるからにやア何か[illegible]の[illegible]も成つてゐるえいし、[illegible]の[illegible]にしてゐるに違ひねえ……、[illegible]いまく[illegible]しいから、一番命がけで踏ん込んで思ふ存分にッからかつてやらう」

……………………

元來が、[illegible]々の松吉、[illegible]な[illegible]の[illegible]を[illegible]い[illegible]を[illegible]かして[illegible]らうといふのだ。けだし[illegible]人[illegible]の心理だらう。

チャリン、チャリン、[illegible]の音が[illegible]方から[illegible]つて來た。[illegible]、[illegible]が[illegible]て、[illegible]を[illegible]てゐる[illegible]の[illegible]に[illegible]び込んで、[illegible]を[illegible]てゐると、[illegible]た松吉、自分の[illegible]き[illegible]を[illegible]が行き過ぎてしまふと、また[illegible]の音が耳へピン〳〵と響いて來るのにつた。

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁
編輯兼發行人 印刷人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

亦…殺人問題 誌上陪審裁判

法…藤崎直義氏及び男女十二名士出席

十六歳の…が夫に殺害されんとした事件、この男女の内面生活…それに對する異性として、同性としての陪審員の聲!

婦人世界

若く明るく美しい二月號

特輯記事 お産の準備

産婦人科の權威・知名の産婆及體驗者の實話等十七篇

好き嫌ひは深く愼め 新渡戸博士 (新渡戸博士の婦人の爲にの講話は今度此問題について懇親的に)

子供を優等で入學させた母姉 ― 姉妹並べて勉強させて好成績をあげられた方や、兩親なく姉の手によつて府立第一高女へ入學させられた方等五篇の實話

何かにつけ化粧の崩れる冬の季節の美容のための特輯記事

私が長年實行してゐる冬の美容法 ― 森律子 河村菊江 水谷八重子 夏川靜江 四人の打明け

一流美容家が常に結んでゐる髪について ― 銀座美容院 早見君子さん 大塚美髪館 大塚靜子さん

小兒の大便で容態を判斷する法 (醫學博士…の新しい發見によい判斷法)

十年來の冷え症を全治した大體驗 (…)

不妊症を手術せずに姙娠した實話 ― 五篇の体驗實話と岡本博士の批判 ― 位置矯正や喇叭管の治療、開腹手術、無月經の人が手術を受けてから姙娠し安産するまでの實話。

私の經驗による産の準備…持田せい子 (井川病院助産婦)

最も安全な産後の攝生…梢林寺こう子 (宮内省侍醫寮囑託)

初生兒の扱ひにこれだけ注意…市川いし (四谷助産婦會長)

牛乳で赤子を丈夫に育てた體驗 ― 牛乳で育つた子は弱いといはれますが間違ひです 本號には牛乳で丈夫に育てられた方の體驗を發表

産後の不攝生から危險に陷つた體驗 ― これは産後の食物で大失敗された四人の方のお話です何の食物がいけなかつたか必ずお讀み下さい

信仰によつて安産した體驗 ― 不思議にも隣室で歌つてゐる子供の讃美歌に安々と生まれた方や佛を信じつゝ安産された方等四篇

肺尖カタルの自己診斷法とその徹底的療法 ― 四博士執筆 ― 肺病と紙一重の危險にある肺尖カタルの診斷と治療について四博士の御意見 執筆者 竹中博士 鴻上博士 高崎博士 藤木博士

□現行高女教科書を改良せよ…內ケ崎早大教授
◇ホクロやソバカスを美しくとる法…醫學博士 本間俊
◇恐しい百日咳の豫防と手當…醫學博士 竹井芳次郎
◇最も安全な離乳の仕方…醫學博士 良尾
▲早春の趣を見せた投入と盛花…岡山蘇水
▲手の荒れぬやうに洗濯する法…服部靜枝
▲防寒用毛糸編物七種の作方…宮谷幸子
▲防寒用毛糸編子供服の作方…清水操子
▲女兒用半オーバと帽子…江頭彌代
▲子供オーバ最新型三種…岡田洋服部
▲ベビー用帽子と女兒用帽子…三越洋服部
□新意匠のクッションの作り方…本誌専屬 小野つる子

九大長篇

沙漠の塔 加藤武雄
鍵の花園 藤本斤夫
寂光院 北大路春房
女性殺 片岡鐵兵
宿なし猫 仁科春彦
悶え障 下村悦夫
愛慾の渦卷 淺原六朗
紙の夜 長谷川時雨
紙きれた花 小島政二郎

五十錢 送料貳錢 振替東京六番 東京京橋 實業之日本社

新雑誌 朝日 二月號

名實共に全日本人愛讀の新雜誌! 老人も子供も何人も讀め! 全篇感動感涙の大讀物!!

官界五十年間の大事件 前首相 若槻禮次郎
(官界生活五十年の若槻前首相が、五十年の官界生活に於て最も苦心惨憺せる体驗を告白! 怒らず!!)

▼盗まれた帝國憲法草案 樞密顧問官子爵 金子堅太郎

徳川慶喜公大政奉還の眞意 子爵 澁澤榮一
(十五代將軍慶喜公が伊藤博文公に語つた大政奉還の眞意は? 澁澤子爵「九十の春を迎へて」)

支那革命の導火線 滿鐵社長 山本条太郎
(支那革命はどうして成つたか、その大成の裏面には人知れぬ苦心を拂つた日本人がある。)

天佑俠豪快物語 内田良平
(日清戰爭前朝鮮の某寺に立籠り、暗て抑つた當時の天佑俠徒内田氏が語る大活躍物語)

熱涙熱血物語
田中首相の血の涙
悲壯! 尾上菊五郎の義俠
犬養翁の若き血に燃えし頃

○世界の山水巡禮…海外興業會社々長 井上雅二
○純情溢るゝ英國田園の人々…經濟學博士 太田正孝

全世界人を泣かせた井上中佐夫人の沈勇貞烈なる行動! (岸本直治)

▼產まぬ先から子を思へ 醫學博士 高田義一郎
(高田博士が世のお母様方に「お腹の子を愛して呉れ」ために書かれた胎教ローマンス。)

▼愛兒を殺す恐ろし有鉛白粉 醫學博士 半田勇
(小兒の腦膜炎と白粉の關係 最も手軽な白粉の良否鑑別法)

▼愛兒の爲の家庭衛生須知 醫學博士 岡田道一
(子供可愛さの餘りに愛兒の衛生に良くない躾け方をしては居られませんか?)

名も無き桶屋の倅から 參謀總長に
鈴木莊六大將成功の秘訣は何であつたか?

愈々佳境に入れる長篇小說
○奈里子夫人の家出 (黄色い窓) 細田民樹
○奇怪な老人の呪ひ (孤島の鬼) 江戸川亂歩
○純情の乙女の操は (見果てぬ夢) 三上於菟吉
○黒頭巾の女は何者 (恩讐) 土師清二
○突! 明哲の命危し (大東京) 山中峯太郎
○肅然襟を正す法悦 (道元禪師) 中村吉藏

今、大評判引ッ張り凧の人氣者!!

全日本民謠繪双六
(見るによく、唄ふによく、更に遊ぶによき極彩色の大繪双六! 裏面の大日本人傑出生地圖と共に目下大好評素晴しい人氣!)

○特別附錄○
■お國自慢 大日本人傑出生地圖

特選家庭讀物 (ドナタにも是非讀んでいたゞきたい興味と實際の記事數十篇!)

定價五十錢 送料三錢半
東京市小石川區戸崎町 博文館發行 (振替東京二四〇番)

安心して使へる陰唇計
ルージン
半分計 一分計 [illegible]

養鷄の日本 二月號

一部三十二錢 半年分壹圓七拾錢 一年分三圓三拾錢 (送料共)
内容見本無代進呈
名古屋市南區瑞穂町 養鷄之日本社 振替名古屋一八三九

婦人畫報

二月特輯 婦人內閣生る
婦人内閣組織さる! 婦人の社會的進出の大きい今日これは興味ある夢物語としての興味的讀物である以上の重大なる價値を持つ
○內閣の顔ぶれと重要政策…片山哲
○婦人の大同團結…室伏高信
○まづ警視總監から…沖野岩三郎
○私交上の依怙贔負なしに…三輪田元道
○適任者なし…永井柳太郎
○最初の婦人内閣人選難…清澤洌
○婦人界の實狀を基礎に…梅山一郎

寫眞特輯 新人結髪競艶
東京、京都、神戸、大阪等の新人十數名の名技を紹介した寫眞大特輯 若奥様向の丸髷、島田髷、結わた、高島田、洋髪のいろいろ滿載!

寫眞第二特輯 音樂と令孃
寫眞第三特輯 名流の結婚
何れも鮮麗な寫眞を滿載し本誌の特色を愈々發揮す!

愛國婦人會に活躍する婦人
長い歴史の中に多くの活動の記録を殘し、進み行く時代と共に活動の範圍を擴げ、愛國の警鐘を打ちならしつゝある赤誠の婦人を見られよ

乃木將軍夫妻別居の眞相
夫妻の生涯を眞に理解しようと思ふものはこの別居事件の内に見出される夫妻の信頼と愛情を知らねばならぬ。貴重なる特別寄稿!

當世女變り種物語
名物女―奇行の女―飛抜けた女―十數名の興味あるものがたり

長篇小說 壞れた殿堂 岡田三郎
喜劇・惱ましき頃…高原鹿雄
諷刺小說・反逆…赤阪つる子
隨筆・文明の禁呪ひ…阿久津敬村
短篇小說・鏡…小野美智子

長篇小說 黒い結婚 近藤經一
近々日活にて村田實氏脚色超特作映畫化される名篇

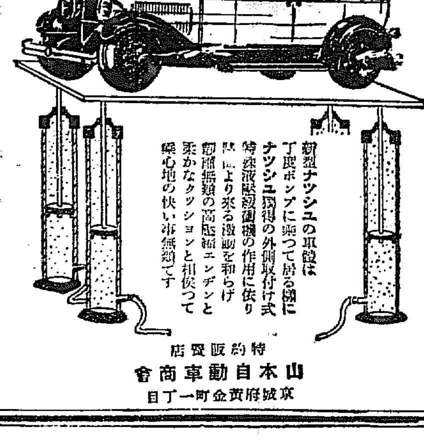
第二特輯 女の惚れた女
女の惚れた女! そこにはまた特別の妙味がある。それがどんな女かを知ることはつまり皆さんの前に多くの鏡を置いたやうなものです!
○追憶の中の娘…奥むめお
○天照大神さま…水谷八重子
○ミス、グレーグ…中村玉枝
○明るさ誰かさ…大村嘉代子
○男に美人なし…花園歌子
○青い眼の女…メイ、中山

子供の出來る迷信 醫學博士 高田義一郎
子供欲しさのあまりに生れた面白いいろいろな迷信

姙娠中の美容法 小口みち子 小島みつ子
専用美容師と實際經驗家の行届いた注意のかずかず

定價八十錢・送料二錢五厘 各地大書店に在り 東京市京橋區 東京社 (振替東京九四〇〇)

ナッシュ



新型ナッシュの車體は丁度ポンプに乗つて居る樣にナッシュ獨得の外側取付け式特殊液壓緩衝機の作用に依り路面より來る激動を和らげ超高級の高壓縮エンジンと相俟つて柔かなクッションと乘心地の快い車無類です

特約販賣店 山本自動車商會 京城府黄金町一丁目
日本總代理店・葵自動車商會・東京

專賣特許 第三四八二二三八〇七二號

八ゴムロ
超弩級 粗摺界の (カタログ贈呈)

發賣元 仁川宮町 ゴム白工作所 電話長九八二番 振替京城一六四八一番

山口銀行 京城支店

商業登記公告 鎭南浦支廳
[illegible]

商業登記公告 順川出張所
[illegible]

衆院質問戰第一日 珍らしや尾崎咢堂！

――三大決議案の不履行を提げて起ち 永井氏對支外交で政府に肉薄

田中首相專ら應酬に當る

【東京電話】二十二日衆議院本會議は午後一時開會されたが對支問題、内政問題とともに政府の態度を糾さんとするものあり、殊に某重大事件もからんで院内は殺氣の空氣みなぎり議場は「嵐あれかし」の政治ファンで文字通りの盛況を呈した、午後一時十五分元田議長開會を宣したが政友俱樂部は相續く床次氏が田中首相と會見中で着席せず[illegible]田中首相兼外相の施政方針演説に外交演説をなすべく登壇、拍手喝采で[illegible]なしたと同様の演説をなすところあり、この時新議員紹介、一時四十五分三土藏相の演説終るや、興奮の拍手裡に三土藏相登壇財政の如き財政演説をなし、質問戰に入る、喝采をうけたまはつた

三決議案 不履行の責

尾崎行雄氏(登壇) 特別議會で院議として決定された思想的政府的三決議案は既に九ヶ月重ねるに拘らず誕生的決議案中一部分が實行の緒に就いたのみで、他は何等施設の途が講ぜられてない、殊に政府的決議案中に明確に掲げられてあるに拘はらず選擧干渉に餘念なかりし地方長官が却て優遇され、また事を[illegible]の材料になすが如き振り政府並に與黨の態度のみならず政府もまたその一部を首はねばならぬ、現内閣は政權のためには或は主座の掛げにかくれ或は三欄政治を行ふ、特に首相に申すが、天下の事柄し易しとするならば共產主義は燎原の火の如く起るであらう、政府は友の如く崩しに熱中し、野黨は倒閣運動に專心なし、斯くては三決議案の實行されぬのも當然である

と論ずれば

田中首相 政府は決議案の趣旨を尊重して別々實行しつゝあり

とその經過を述ぶるや民政黨「落第、落第」と野次り

田中首相 落第ではありません

と應酬して滿場を失笑せしめ

政黨のある以上主義の主張は必要であるが、これが國務に惡影響を及ぼす如きは充分注意します

とあつさり答辯してさつさと降壇この時田淵豐吉氏は發言を求めて

田淵豐吉氏(登壇) 首相の質問、首相の答辯ともに破算の實なし

と野次り、轉じて床次氏の支那觀と[illegible]問題から政府[illegible]支那外交をこきおろし議長の注意で漸く降壇

對支外交は事毎に失敗

永井柳太郎氏(民政) [illegible]の指導に迷られ支那問題を掛げて登壇

最近の支那への排日は未曾有のことで國家を思ふものは現内閣の對支外交に憂慮たる[illegible]なものである濟南事件の如き政府が現地保護主義をとつて出兵した結果あの慘事を惹きおこしたのである

と興奮の顔面を浴びながら政府の措置、その宜しきを得ざりしを痛罵すれば與黨呼號、罵倒して盛んに妨害し議會氣分漸く議場に溢る。永井氏は論點を轉じながら滿蒙問題に移り

政府は滿蒙交渉に當つては失敗に次ぐに失敗を重ね何、効果をあげてゐない田中首相唯一の親友とされた張作霖が當時、反田中内閣を叫んだ點より見ても如何に今の滿蒙政策が拙劣なるかを物語るものであつて滿蒙におけるわが權益を破壞したものは現内閣である

と述べたてるや政友會陣營騒ぎたて議場騒然永井氏これにかまはず

國民政府の支那の和平統一を期し日支の共存共榮を計るは日本としての重大使命であるに拘らず南北妥協に干渉し國民政府との間の交渉はことごとに衝突してゐる

と述ぶるや政友會「賣國奴！」を連呼し永井氏の首[illegible]に徹底せず議場騒然 永井氏 排日による日支貿易の不振を說き

これは支那人のわが國に對する誤解に基くものなりとは云へ、その誤解を植えつけたものは政府が對支方針を誤つた結果である

關稅交渉の行惱み非難

政府は日英協調につき交渉されたと聞くが田中内閣の對支政策と英國の對支政策は全然相反しためた日本の對支交渉はことごと拒絶されたに拘らず現内閣は今に日英交渉を歩み之により對支策の失敗を蔽はんとしてゐるのである「田中内閣笛吹けど國民は踊らず」

と述べ更に轉じて濟南大事件の問題に入り

事件の勃發せる地點はわが滿鐵線と交叉するところである爲に國家を愛するものは速に[illegible]を疑ひして疑惑を解くべきでこれを監督する陸相、及び外相の責任を如何にするや、要するに本件の發生はわが軍の警備區域を支那兵に與りたる意識より來たものである

と攻擊し與黨の喝采を浴びながら漸く降壇と答へ

田中首相から丁寧な答辯

田中首相(登壇)

一、山東出兵は極めて機宜に適し在留邦人の生命財產はこれがため完全に保持されたのである

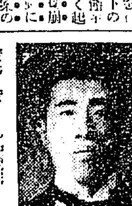
一、滿蒙問題は昭和以來努力し鐵道問題については積極的交渉は出來てゐる、東三省改旗問題については張學良氏より林總領事に意見を求めたことは事實であるが政府が干渉した事實はない

一、排日排貨の點は遺憾である、しかし出先官憲を通じ、それぞれ抗議してゐる對支貿易は昨年は一昨年より增加してゐる

一、關稅問題はまだ批准が濟まぬから詳しく申上げられまい

一、日英協商に就ては如何なる國と雖ども協調の必要ありと思ふ

政民兩總裁の激勵振り……雨か、風か、嵐か、荒れ模様の第五十六議會の再開を前に、政友、民政の二大政黨は何れも攻防の戰陣を整へ、去る廿日何れも夫れぐ大會を開いて之れに備ふる處あつた、寫眞(上)は田中政友總裁、下は濱口民政總裁の所屬議員の激勵振り



一、某重大事件については慎重調査中でこれ以上申上げられない

と答へ永井氏再び登壇首相の答辯を攻擊すれば、首相これに對しあつさり答辯す、永井氏三度登壇

濟南の慘事は政府が現地保護主義をとるに當り、適當の兵員と時期の測定を誤つたことが原因であると思ふ

と力み更に滿蒙問題等で政府にくつてかゝり、更に他日を期して追擊すると結んで降壇、この時

宮脇長吉氏(政友)發言を求めて登壇、民政黨の野次を浴び騒然たる、中に

外交問題は政黨政派を超越して質問すべきである

との意味を述べ降壇

議場漸くだれ 議員退場續出

齋藤隆夫氏(民政)登壇 政府の議會無視の態度から選擧干渉の事實、田中内閣に對する各閣僚の入閣事情、陰謀問題につきくどくと述べたてるので、議場漸くだれ政友議員の退場するもの續出、定員は約半數となる

永井氏登壇して治安維持法改正緊急勅令を以てしたる不當を責め

政治の根本はことごとく破壞されたこれ明治大帝の保榮をきずつけるものである

と痛論して田中首相の責任ある答辯を求めて降壇

田中首相(登壇)

一、鈴木前内相は選擧干渉のため辭めたのではない

一、水野文相の辭職はかくへさせるため優諚を奏請したことはない

一、治安維持法の緊急勅令は、共產黨事件檢擧後なほ殘黨その他の妄動に備ふるためである

と答へ更に田中首相、原法相と[illegible]氏間に押問答ありこの時議長[illegible]國務大臣の演說に對する質疑及び答辯は明日續行いたすことにし散會します

と述べ六時二十五分散會を宣す

三土藏相の財政方針演說

【東京電報】三土藏相は衆議院本會議に於て左の通り財政演說を試みた

豫算の編成 昭和四年度豫算編成に當つて經濟界の現況は自然增收を見積る餘地を存しませんので既定經費の節約に努むると共に財政計畫に變更を加へ財源の許す範圍に於て諸政策の實現を期したのであります以上の方針に依り編成したる昭和四年度總豫算は歳入出各十七億五千二百八十餘萬圓にして之れを前年度實行豫算に比較すれば四千三百六十餘萬圓の增加であります、先づ歳入より說明致しますが歳入經常部は十四億九千九百餘萬圓、臨時部は二億五千三百七十餘萬圓にして之れを前年度實行豫算に比較すれば經常部に於て千四百六十餘萬圓臨時部に於て二千九百餘萬圓を增加して居ります

公債發行額 特別會計の分は凡て豫算定額通り即ち朝鮮事業公債二千萬圓、臺灣事業公債百萬圓、樺太事業公債百餘萬圓、關東州事業公債[illegible]萬圓で四年度に於ける新規公債發行額は一億九千八百餘萬圓であります

次に歳出は經常部十二億三千九百餘萬圓、臨時部五億二千百八十餘萬圓にして之れを前年度實行豫算に比較すれば經常部に於て三千四十餘萬圓臨時部に於て一千三百二十餘萬圓の增加であります

昭和四年度に於て施設すべき重要なる事項は產業振興に關する施設交通々信機關の整備、[illegible]、治水港灣の修築、既定計畫擴張上、北海道拓殖上、社會政策的施設の一端として[illegible]思想善導、拓殖行政の刷新、保險指導、稻民統治の完備、國民[illegible]地方稅の整理等であります

經濟界の狀勢 此の數年間に於て經濟界の狀勢に就て一言したい、一昨年春に勃發した大財界動搖に對し、官民協力の結果、今日金融機關の基礎は非常に前に比し健實を加へ、且つ政府の整理と銀行當事者の自覺に依り、銀行の合同整理は漸次促進し、生產力增大の爲め將來經濟界に好影響を齎すものと信じます

昨年中に於ける對外貿易は輸出十九億七千六百餘萬圓、輸入二十二億一千四百餘萬圓であります、我國經濟界の現狀より見て今日の國際貸借の狀況を以つて到底滿足は出來ぬのでありまして、官民一層の努力に依り、更に其の改善を圖らねばならぬと信じます、外國爲替相場は昨年初め對米相場四十七弗見當なりしも、其の後漸騰、一時は四十八弗に達しましたが濟南事件突發の影響を受け、四十六弗臺に下り其の後一進一退、最近に於ては四十五弗臺を示して居ります

爲替相場 の安定は我國貿易上より見て必要なることで、政府は國際貸借の改善に依り、爲替の自然なる恢復を期すると共になるべく速かに金輸出禁止の解除を實行したいと考へて居ります、政府は之れに對し深甚なる注意を拂ひ絶えず内外の狀勢を考察して本問題の解決につき時期方法を誤らざらんことを期して居ります

終りに臨み諸君の[illegible]速かに協賛を與へられんことを切望致します

首相との會見で濱口氏即答を避く 床次氏は直ちに諒解

【東京電報】田中首相濱口民政黨總裁、床次氏と二十二日午後四時五十分議院内大臣室に於いて會見した、田中首相はまづ二十一日貴族院各派交渉委員會に述べたると同様某重大事件につき政府調査の態度を述べて國家的見地より政黨の問題とするを避け聽濟に基づく質問を中止されたいと懇請した右に對し床次氏は同派もまた同様自由問題と決してゐる「自分は事件につき調査をしてゐないから質問の意もなく又答辯を需めも欲してゐない」と答へて首相の意を諒としたが濱口總裁は「一晩考へさせて貰ひたい」と答へ一時十分散會した

いづれ何んとかお話があらう【田中首相語る】

【東京電報】田中首相は濱口總裁に會見後首相は語る

某重大事件について濱口、床次兩君に對し昨日貴族院代表に試みたると同様な話をしたこれに對し兩君からは何等質問はなかつたしかしながら兩君にも相當の意見があるだらうからいづれ御話があることと思つてゐる

質問をするか否かは私の判斷で決する【濱口民黨總裁談】

【東京電報】濱口民政黨總裁は首相と會見後語る

首相より某重大事件につき議會に於ては質問をされないやうに若し質問されても調査中であると答辯するの外はないからよろしく頼むとの挨拶があつたが、私は質問するとかしないとかいふことはこゝで明言はしない質問するもしないも私の判斷で決定するつもりである

調べて居ぬから質問も答辯もない【床次竹二郎氏談】

【東京電報】床次氏は左の如く語る

我黨の方では特に調べておらんから質問しやうとも思つておらんしまた答辯を求めやうとも思つてゐない

某重大事件は自由問題に決す 貴族院各派の意向

【東京電報】二十一日田中首相から諒解を求められた某重大事件に對し、貴族院の研究、同和、公正、火曜の各會は二十二日本會議開會前にそれぞれ幹部會を開き首相の意のあるところを推察して[illegible]各派の一致を期するところはかゝる問題は[illegible]各會の自由意思に一任することにすべしとなしその態度を決定した

政友代議士會 非禮問題附議

【東京電報】政友會では二十二日議會明け最初の本會議に臨むに當り正午院内控室に代議士會を開いたが非禮國問題につき[illegible]各派の有志代議士が[illegible]糾問狀を突付せるに於いて返答するとの冷淡なる挨拶があつたその後[illegible]その他の[illegible]

一、爾後民政黨議會に疑念を抱かしめ又は甚だの強硬を促す如き行動は絶對に愼むべし

何等の制肘なく飽迄政府に迫る 民政黨の態度決す

【東京電報】濱口民政黨總裁は田中首相との會見後院内幹部會に報告あげ安達、江木氏等の幹部に報告の上直に議場に入つたが民政黨としては既に聞き置くだけに止めた譯であり從つて民政黨としては田中首相が事態にかゝる態度に出づることは相當覺悟をしてゐる證左である民政黨はこれに何等制肘を受くる必要なく既定方針通り本會議において事態を明かにすべく政府に迫るはずである

聲明書發表 小寺、河野、太田三氏

【東京電報】小寺謙吉、河野正義、太田信治郎三氏は廿二日正午左の聲明書を發表した

一、政界の現狀を打破し綱紀を肅正し昭和維新の氣運を促進すること

二、國論を統一し對支外交を刷新すること

三、兩稅委讓は反對すること

院外の倒閣運動 廿五日頃開催 國民大會は來月初旬

【東京電報】民政黨は休會明けの議會において内閣を彈劾すべく[illegible]を選つて倒閣の通告をしたがこれと同時に院外においても再び倒閣運動を起こして與論を喚起し、[illegible]院の内外相呼應して倒閣に邁進するはずで二十二日幹部會を開き實行方法につき協議する模樣であるが大體來る二十五日頃[illegible]

譲稅反對決議 昭和クラブで

【東京電報】廿一日の昭和クラブ總會において議員一致兩稅委讓案に對し反對決議は愈々高まつてゐる

無產黨質疑者

【東京電報】無產黨議員團では二十二日午前十一時から院内控室で本日國務大臣の演説に對する質疑者の人選につき協議の結果左の二氏に決定した

淺原健三(日本大衆黨) 鈴木文治(社會民衆黨)

政友會質問者

【東京電報】政友會では二十二日午前十一時院内に幹部會を開き國務大臣の演説に對する質疑者につき協議の結果左の如く決定した

代議士會長 [illegible] 同副會長 井上[illegible] 同 土屋清三郎

民政代議士會 會長副會長決定

【東京電報】民政黨代議士會は二十二日開議前院内において[illegible]代議士會長[illegible]左の如く決定した

宮古啓三郎、若宮貞夫、山崎猛、[illegible]田甲一民

對支外交聲明 一新會代議士會

【東京電報】憲政一新會では二十二日代議士會で左の如き聲明を行つた

對支外交については既定の[illegible]對する條約上の權利を確保すると共に南方政府の合理的要求に對しては好意を以て協定をなすべし

山本代議士に辭職を勸告す

【東京電報】建國會愛國社等幹部は二十二日午前七時神田區興黎館に[illegible]山本宣治氏に押しかけ辭職を強要中を錦町署のため拘束された

貴院正副委員長

【東京電報】貴族院は二十二日左の通り各委員會の正副委員長を互選した

▲資格審査委員會 委員長 子爵 土方[illegible] 副委員長 子爵 東園基光

▲懲罰委員會 委員長 伯爵 柳原義光 副委員長 男爵 紀俊秀

▲請願委員會 委員長 子爵 清岡長言 副委員長 青木周三

▲決算委員會 委員長 侯爵 四條隆愛 副委員長 男爵 藤堂高成

議會雜觀

【東京電話】休會明け議會政戰はいよいよ今日から本舞臺に入る、政府の牙城に肉迫する民政黨のいはゆる強硬攻撃がどの位の威力を發揮するか、與黨院の反撃氣勢が果して政府の心臓を寒からしめうるか、今議會の興味は一にこの點にかゝる▲政府の陣容全くとゝのつた二十二日の院内は異常の緊張と光輝につゝまれた▲貴族院での田中首相の施政方針演説と外交演説はすべての観點をあつめ傍聽席は殆い、[illegible]議員におさまつた田中總理[illegible]代議士席も立するの餘地がない[illegible]傍聽者がれをかけたりにづしたり議員席に[illegible]の久原逓相は五ッ紋を誇つて顔にゆるみが見へてゐるが、▲與黨八幡大臣も陸軍をうける一人りしろに[illegible]大官が席を占めていろいろ[illegible]してゐる。▲衆議院も貴族院に

茶話

廿二日の本府[illegible]は[illegible]一杯で埋めてゐた。何事かとうかゞつてみると▲前日の[illegible]の豫算で[illegible]組に關係[illegible]間やら▲あるひはお互ひ[illegible]間の挨拶などで、ヤーお出と[illegible]うの挨拶ぶり▲[illegible]加藤[illegible]軍切つての[illegible]家である▲小兵ではあるが[illegible]の席上では[illegible]のけの大[illegible]らいよいよ[illegible]問題が[illegible]はつぎからつぎと[illegible]とであらう

人

◇平尾遞信局長 今回洋行を命ぜられた同氏は來る二十八日午前十時發列車にて東上遞信省と打合せの上、二月中旬横濱から乘船の豫定

◇高砂政太郎氏(大阪鐵道會社)非任〕廿三日朝釜山上陸同夜入城の豫定

◇作間鶴雄氏(本府[illegible])二十二日朝出發鎭海へ本週中滯在

會

釘本藤次郎氏新年自祝宴 釘本藤次郎氏の第六十一回誕生を兼ねた新年自祝宴は恆例によつて廿二日午後六時から花月本店で催された、招待者、馬野京城府尹、西村殖產局長、其他官民有力者、銀行會社首腦者實業家など百數十名に達した、席定まるや、釘本氏夫妻、千恩夫妻立つて挨拶を述べたに對し松寺法務局長の[illegible]あり午後十時盛會裡に散會した

京城政府記者團では來る廿六日午後六時より南山町みか伯に於て[illegible]知事に第一朝の馬野京城府尹を招待送別[illegible]を開くと

本祭番新年宴會 京城本祭番では二十一日夜花月本店で新年宴會を開いた。

高橋是清翁 安田保善社入り

【東京電報】安田保善社では今回高橋是清翁を顧問として迎えることに決定、翁は廿二日保善社に出社して就任の挨拶をなした、[illegible]安田一族に[illegible]結城豊太郎氏の進退は追つて決定することゝなつた

松井新府尹 廿二日初登廳

松井新京城府尹は二十二日初登廳を行ひ馬野前府尹と事務の引つぎをなし職員一同に新任の挨拶をなすと

[illegible]共らぬ物々しさ、各派幹部は[illegible]から攻守の作戰に余念もない、[illegible]寄り合世帶の第一擊へ部では安部、西尾、淺原、水谷、山本の無產黨が頻に[illegible]を纏めれば鈴見一派の明政會、田中、[illegible]氏等の一級[illegible]を覗らう▲尾崎老は[illegible]を無視した陣府に一矢を報ひんと[illegible]長室におさまつて想を練つてゐる、老の[illegible]がピンとはねて、今日[illegible]演說を[illegible]るのともみへるいよいよ[illegible]をあけて見ると、尾崎行雄氏も[illegible]に乏しく、永井氏又[illegible]なく田淵氏の茶番の次ぎに[illegible]隆夫氏のくどくした質問が[illegible]るやら、[illegible]議場閉鎖へ[illegible]を裏切つて[illegible]に終つた

經濟

中旬局鐵荷動增 (一月)

中旬に於ける鐵道局線の貨物輸送總量は十二萬二千百八十六噸で前旬に比し二萬八千噸の增加を見前年同期に比しては殆んど同數量である、前旬は正月休みの關係で[illegible]に夥々しき荷動を見なかつたのであるが本旬に入つて次第に增加したもので各品總べて增加してゐる行先別數量は局線内十一萬四千七百六十二噸滿洲方面行二千六百二十九噸内地沿線行千七百五十七噸其他通荷三千三十八噸等である

◎株 式◎

大株短期引跡

大新 五十三圓六 (不變) 鐘新 百廿七圓丁度 (十錢高) 久原 五十五圓丁度 (十錢安) 東新 百五十五圓一 (不變)

東新依然逆日步

京取市場の二十二日前場迄に於ける代引現は京取八百枚と二十枚を增し、大新は百四十枚と百二十枚と鐘新も六十枚と二十枚を各々減少した、併し東は依然逆日步にて二百枚の不足を呈してゐた

◎期 米◎

大阪期米市況 (後場)

妹尾、磯崎、[illegible]、大河村、[illegible]の新[illegible]、林[illegible]買ひ八十三錢と十五丁方上放れて始まり更に六錢と上追ひ賣物薄に八十八錢より九錢と騰進し利喰に八十八錢と大引せり

各地期米後場止

▲下關 [illegible] ▲名古屋 [illegible] ▲熊本 [illegible] 大阪綜綜組閣八十九錢 一錢高

鮮内延べ (廿二日後場)

[illegible]

仁川期米各店協合 (單位百石)

[illegible]

大邱正米況

聊か入氣先走り氣味であつた市場は内地反落に商正關係に依る賣物現はれ氣配メッキリ惡く相場も三十錢安く殷良二十五圓七十錢神力二十五圓丁度

東京深川在米高

二十二日現在高は百〇二萬九千百三十一俵と前日の在米高に比較して四千二十三俵の減少である

大阪市中在米高

二十二日現在高は百九十一萬四千六百八十四俵と前日の在米高に比較して四萬四千四百十三俵の激增である

京城正米

連日眞保合状態を[illegible]してみた正米も昨日の三年度米實收高が一般の豫想に反してみたので期米は遂に暴落を演じたので正米もこれに[illegible]今期は一錢方に安く[illegible]米は各二、三十錢方[illegible]上も七十錢方安かつた、その値段を示せば[illegible]二十五圓八十錢四等二十六圓五十錢[illegible]米上二十四圓五十

京城穀物組合建値

大豆 十七圓七十錢[illegible]十七圓七十錢[illegible]二十七圓三十五錢 ▲ミートン玄米十九圓五十錢 白米二十二圓五十錢[illegible] ▲粟 [illegible]

[illegible]

仁川正米

定期の[illegible]落に今朝は一寸買方の手控へで一、二十錢方の安ん氣であつたが、アトは定期の反〇に忽ち買氣を挽回して[illegible]

大豆

[illegible]

仁川穀物出入 (廿二日)

[illegible]

群山廻米報 (二十二日)

[illegible]

仁川大豆本表 (單位百石)

[illegible]

◎市 況◎

大阪市中外棉唱へ (前日比較)

スドリクト 一三 ミドリング 月初 [illegible] ブローチ 同 [illegible] ベンゴール 同 [illegible]

綿布騰り

廿二日の京城綿布は米棉井錢安、三品騰張作ら保合入ひがあつたが、綿布現物は[illegible]正需要で意外に手堅く三エーは二百五十一圓と五十圓臺にのせ、先行なほ騰り模樣を呈した、各品相場左の如し

[illegible]

海外砂糖市況

キューバ [illegible] ジャワ [illegible] 倫敦 [illegible]

田中首相の演說

廿二日の貴衆兩院において田中首相は例のごとく施政方針演說を試みた。その要旨は『國民思想の善導精神の作興に注意し產業貿易の振興をはかるために財源の許す限り諸種の施設を完了するに努め稅制地方稅を通じて根本的整理を行ひ地方自治體の健全なる發達を期し同時に社會政策上必要なる施設をなさんとする』といふにあり相當自信ある口吻を洩せらる。現內閣は今議會を通じてこそ、初めてその眞目の抱負を行ひうる地位に立つのであつて、首相がかく自信あるごとく豪語するのは如何にも尤もなところがある。

◇

地租並に營業收益稅を地方に委讓するを目的とし、昭和四年度には過渡的施設をなすとの計畫は兩黨の政論區々、政府の所期を遂ぐること容易ならぬ模樣であるが『政策の根本問題』なる提案には主義上の反對あるべからず、多少の曲折免れ能はぬとして結局物にはならうとおもはれる。また自作農創設案は政府部內すでに紛々持ち廻りたる揚句の餘物たる限り議會における質問戰にまごつくやうなことはあるまじく、よくその旨意の徹底を期することが出來るだらう。それから財界への施設は產業機關の整備充實と產業貿易の振興策とにあらはれ、金解禁を遂して居るけれども、これによる根本組織の完成は期待して差支ない。しかも社會政策への施設は勞働者災害救濟法の制定をはじめ工場法の改正、公益職業紹介機關におよぶとのことなれば、この點に於ける價値も疑ひがたい。

◇

拓殖省の設置は政治論または經濟論としての賛否兩論のしきりに行はれたるを聞きしたが、われ等の所見によれば、そは決して無用の機關といふことは出來ない、なきより有るを優れりとする、けだし拓殖省あるの便宜は、これなきの不便と出入可なりの距離あるべきを、われ等の夙に經驗しつゝあるところだからである。現政府ことゝに鑑みこれを設置することゝしたのである。われ等は宿願のわが朝鮮地方のためにも、よりよく改められ行くことを賀し、新設拓殖省のよろしきに適する活動を希望するのみである。椅子爭奪といふやうな冷嘲は一笑に附して可なりだ。

◇

最後にわれ等が注意することは思想の善導精神の作興を說いて居る一節でなければならぬ、といふのは他の諸政策はもちろん『國家の繁榮をはかり國民の利福を增大せん』がためのものたるは疑ひを容れぬけれども、しかもまたその民意は現內閣および與黨をして政策を實行ならしめ、一世の人氣を集むるに成功する筈であるが、思想の善導や精神の作興は左樣に派手な結果をもたらすわけにはまらない。形而下の問題を前にして形而上の心的問題を討論するのではない、形而上の心的を敵として料理するのであるから、その實は有益必要のものなりとして、その指はさまで顯著をほこりがたいのである。田中內閣はみづから監視してこの議會に立たんとするのである。われ等は田中內閣の政治鬪爭上の對議會行動が如何に監督し行くかを監視するとはあつても、此議後の決意の成行について惑愛してしかしてその成就を念ぜんと欲するものである。

芳澤公使の南京行は未定
交涉の前途に自信後乘出すことに內定

【上海廿一日發聯合】芳澤公使は本日その宿舍に矢田、堀田兩氏並に昨夜到着した有野通譯官を招致し南京行きに關する色々の打合せを行つたが、今次の公使の、南京行きの結果如何はその後續する處甚だ大なるものがあるので慎重に慎重の態度をとることゝし上村、堀野兩氏を二十日夜南京に派し支那側との下打合せをなさせる事になり上海の主なる官民と折衝しそめ中である從つて公使の南京行は交涉の前途に或る確信を得たる時とみる事が出來る支那側の空氣は依然濟南撤兵を第一に主張する傾向あり樂觀を許さぬものがあるので公使の出發期も全く未定である

長く奮鬪せよ

【北京廿一日發電】支那側來電によれば漢口反日會滬工委員會は上もに本日あくまで日本に對抗し長期に奮鬪すべしと決議した

糾察隊員を逮捕

【漢口廿一日電報】今朝來た糾察隊は我陸戰隊を突破し日清汽船ハルクに襲來ピストルを以つて苦力に脅迫を迫つてゐるを我陸戰隊で發見し五名の糾察隊員を逮捕取調中に引渡した

法王使節南京着

【南京廿二日發電報】ローマ法王使節は二十一日午後六時上海より來京した使節は法王の信任狀を提げ國民政府を正式に訪問在支ローマ敎徒が今後治外法權撤廢後支那の法權に服す旨を聲明すると

新稅率は着船主義
總稅務司告示す

【上海廿一日發電】新稅率適用につき總稅務司メーズ氏は本日付左の如く告示した

一九二九年二月一日及その後入港の船舶に積載せる貨物に對しては一律に新稅率を適用す

即ち右によれば新稅率は着船主義を基準とし輸入貨物を搭載する船舶にして一月三十一日午後十二時までに支那における目的港に入港したものは例へ同日午後四時までに入港手續き完了せぬものといへども舊稅率に據りうることになる

京城の將來（三）
特色ある京城と地域
工學博士　直木倫太郎

ついでこの都市計畫に關して必要なることは郊外であります。今申上げましたやうに小さな街の時においてその大都市の計畫をたてゝ置かなければならないのであります。今日人口が一萬五千の街であつても明日の都市として郊外の都市計畫をなさなければ都市計畫に金がかゝるのであります。この計畫がないものでありますから日本の都市計畫が金がかゝるものと思はれてゐるのであります

即ち日本の六大都市に於て此都市計畫を設定し道を開く爲に土地を買收すると云ふ場合には非常に豫算が高くなるのでありますから一般の方には都市計畫なるものは常に金のかゝるものであるかのやうに見られるのでありますが都市計畫の目的から言ひますれば今日の必要に依て豫め仕事をするのが眼目でありますから勿論金の餘計かゝるのが都市計畫の自慢にはならないのであります

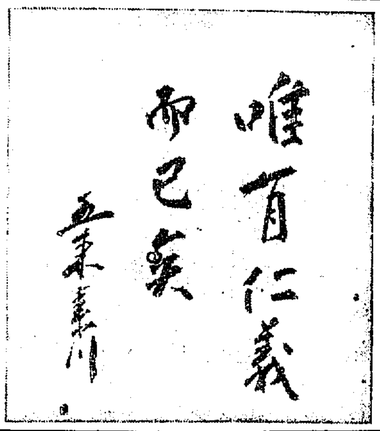
◇

大阪市においては一億何千萬圓かの豫算を決定して大計畫をたてゝこれからどん〳〵やつてゆくのださうでありますが、これは決して自慢すべきことでなくして寧ろ明日の都市の計畫がなくして發達をした場合に適當なる計畫をなしてゆくが爲にかゝるのであります。これが若し最初より一定の計畫があつたならばかうした莫大なる金がかゝらないで濟むのであります。であるからまづ明日に不明であつたことを確立てるものであります。すこれが若人口五、六千位の小都市の時代において都市計畫をたてゝ將來中央公園をどこに置くかとか河の兩岸十六間に風致林を作るといふ風にして置いたならば金がかゝらないばかりでなくして都市計畫が立派に出來るのであります

斯やうに都市計畫なるものを考へて參ると云ふと非常に面白いもので而して人に依つて生れるのであります。さうしてその仕事なるものは自分自身の子孫の爲めにやるのでありますから、此の計畫なるものはぐら〳〵するやうでは不可ないのであります此の計畫がきちんと立つてゐさへすれば樹木などは金をかけて植ゑなくとも一人で育つて風光明媚なる街となつて其の街の特色となるのでありますが兎に角も最初から計畫さへ固て置けば金がかゝらないで出來上つて來るのであります。夫れで此の都市計畫をやるのは將來永久に子孫の爲めになるのであります。都市計畫なる特色を有つてゐるのであります。

◇

今私が京城に來て見ますと左右に山がありまして、それに鮮かに起伏がありまして都市計畫をやるに最も計畫をたて易くて、そして特色の生れ易い要素をもつてあるところであります。即ちうまい計畫をたててこの街の特徵を一際發揮せしめ、そして旅人をして京城のこの街に足をとゞめて長い印象をきざましむる左樣な風趣ではないと思ふのであります。しかしてかういふ都合に足をとゞめて何か仕事をやらうといふ氣をおこさせるに十分なる街となしうるのであります。即ち旅人をしてこゝは住みよい處であると思はしむることが出來るのであります。でありますから都市計畫をやつてやりがひのある都市であり、なりうる都市であると思ふのであります



唯有仁義而已矣　五來素川氏筆

水產製品檢查の事務打合せ會
鰯油檢查施行の可否審議
今村殖產局長訓示

本府殖產局では廿二日から三日間の豫定で水產製品檢查事務打合會を開いてゐるが全鮮の係員から二十余名出席し今村殖產局長これを統裁してゐる。主なる協議事項は本府から諮問した鰯油の檢查施行の可否でこの問題の協議には內地の取引業者、朝鮮の業者等も參加することになつてゐるが本府の意見としては各種の事情から檢查施行の意向を有してゐるから、大體これに決定する模樣であるがその他製品檢查の標準決定に關する打合せがありこれは各檢查員が現品を持ちよつて檢查標準を決定することになつてゐる

今村殖產局長訓示

今回親しく諸君と相會し、水產製品檢查に關する各般の事務に付打合を爲すの機會を得ましたことは、寔に欣快とする所であります。

顧るに水產製品檢查事務開始以來既に十一年を經過致しましたが其の間時勢の推移に伴ひ屢檢查規則の改正を行ひ製品の改善向上を圖り、檢查員諸君亦良く其の技能を傾倒して職に精勵せられたる結果漸次所期の目的に進み取引上の利便並に製品聲價の向上に貢獻する所著しく殊に海苔、魚、肥料、鑵詰類の如き近時大いに其の聲價を高め販路を擴張しましたことは寔に慶賀に堪へない所であります。然しながら具さに各種製品の狀況を點檢すれば品質包裝等に付いて未だ充分でない點が尠くないのであります。內地市場に於て取引上の不利を招ぎ或は不正手段に依て商品の聲價を害し移出を企圖する者あるは遺憾とする所であります。申す迄もなく漁業の發達に伴つて漁獲物の增加を來し從つて製品及移出品に於ても漸次增加すべきは疑なき所であります故に今後益々檢查事務の繁劇を來すと共に、檢查の適否が斯業の消長に影響する所も亦大を加ふるのであります。殊に水產製品檢查は其の方法が主として肉眼と觸覺とに依るものであつて一見甚だ容易なるの觀がありますが、事實は之に反し極めて至難の業であつて、動もすれば其の正鵠を失し易いのであります。若し不幸にして檢查の適正を缺くが如きことがありましたならば延いて檢查の統一を缺き、朝鮮水產製品の聲價を失墜し、又は當業者の非難を招き、折角發展しつゝある我水產界に思はざる暗影を投ずることがないとも限らないのであります諸君は此等の點に付ては、從來常に努力を傾注して職務に精勵せられつゝあるのでありますが斯業の將來に鑑みて、今後益技術上の研鑽を積むと共に常に檢查の適正公平を期し、當業者に對しては努めて懇切を旨とし、以て檢查の實績を擧揚するに努められんことを切望して止まない次第であります

ざわめきの夜は明けて
けふ異動評で持切りの本府

五十余名の大異動を發表された二十二日朝、大ゆれの震源地である本府にあつては各室とも本紙の朝刊をひろげて一樣に目を皿のやうにして見入つてゐる、まづ勅任官になつた中村總務課長の室に行くと中村さん平常とちつとも變らず事務を見てゐる、さすがは總務の元締だけに自分の榮進などより今度の異動に對する世間の評が氣になると見え『評判はどうですか』と聞く、その內に『御目出たう御座います』と頭を下げに來る客が引きも切らぬ、鑛務課長から事務官になつた田中三雄氏は鑛務課長室ですつかり事務を整理してモウ引つぎばかりだとすましてゐる、胃腸がわるいからよくなつたら進行することになら、といつてゐる、地方課事務官から鑛山課長に轉じた西本計三氏はとてもニコ〳〵しながら御祝から昨日御祝をとつたからどこかに行くだらうとは思つてゐたが、と意外な榮轉に寧ろ面喰つた顏、この人の所にも御祝客がドシドシ押かけてゐる、小河正儀氏を課長に迎へた鑛務課では小河氏がまだ洋行中とて割合に平穩ではあるが六年來の課長を失つたけかなりのショックを與へてゐるやうである二十二日の總督府は何の室もこの噂も御祝の電話を飛ばす者、受ける者、引つぎの準備を急ぐ者他人の異動に噂の花をさかせる者で皆に落つかぬ一日であつた

朝鮮常識
石炭のはなし（8）
燃燒爐の製法
簡單で經濟的なもの（二）
◇……下向通風、上向燃燒爐

C　下向通風　上向燃燒爐

前のBは上向通風下向燃燒法であるから最初に燃燒爐中に挿入した石炭又は燃炭全部が燃燒せでないとこれを補充することが出來ない不便がある、そこでBの反對にたる石炭又は燃炭の方法によりて石炭、燃炭と完全に燃燒させかつ臨時石炭、燃炭の補給が出來る爐であります。

大體の構造は左圖第一圖の如く石油罐二個の內一個はこれを基にし一個はこれを横にしてつき合せるのである

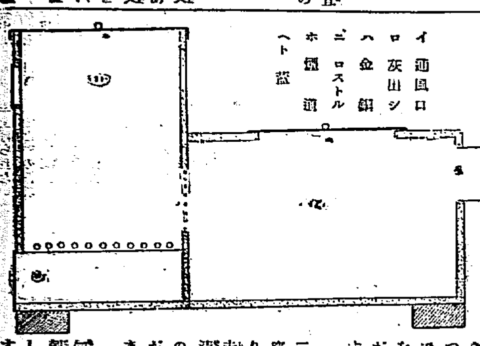
まづ一個の石油罐の上部をうちぬき罐の側面上の方に（イ）の通風口、下の方に（ロ）の灰掻き出し口を明けます、その反對側に（ハ）の燃道を明ける、この燃道の外部には金網を張つて石炭燃炭がへつぎに、他の一ケの罐はその上部（二）の面に落ち込まぬ裝置をする、つぎに、他の一ケの罐はその上部に（ハ）の燃道と同じ大きさの穴を打ち拔き罐の底の部分に（ホ）の裝置とする、しかして罐の側面の一方に適當の大きさの煙突の穴（ヘ）を穿ち（一）の罐の側面に罐の如く接著せしめ罐の內部には適宜の厚さに粘土を塗りなほ（一）の罐の下部に（二）の『ロストル』を裝置します。

燃燒の方法は（一）の上部（ト）の蓋を取はづしまづ『ロストル』の上に炭火を置きその上に石炭又は燃炭を置き（イ）の通風口をあけて上部は（ト）の蓋をするか又は罐、釜の類をかけて罐の放熱を防ぎます、又この場合（ト）のへ（一）も蓋するか又は罐、釜類を置いて燃燒すること勿論です

かくするときは罐は（一）の罐から（二）の罐に導かれこの部分において燃燒し一酸化炭素と煙は出ません、そうしてこの部分でも充分燃燒させることが出來ます、つまり一個の爐で二ケ所の熱を利用することが出來るのです。

暖房の爐の際へ二の部分を溫突の焚口に挿入れ取り付けることを工夫すれば經濟、清潔にして危險のない溫突焚口が出來ると思ひます。

以上の器具は燃燒經濟、煙害除斥上の見地から工場、鍛冶屋、浴場、炊事用にしてもいゝのであります



二十一世紀の京城見物（二十三）
杢平・頓子
秋洸

（文中昔とは現代を指し、今とは二十一世紀卽ち八十年位後の事）

うけて悠々とひろがつてゐる。

入場料は昔のまゝの二通りにわかれ、眞ん中程の場所を限つてイ席とし無慮五千人を收容するをでその他はロ席である、餘り接近した處とかロ席と思へば間違ひない。イ席は一圓ロ席は八十錢である。つまり、監督官廳の命によつてこうなつてゐるので、これは昔と反對である。

發行部數は二百二十萬部と稱せられ、朝夕兩刊の外臨時刊を毎日發行してゐる。新聞の外に別にその他の催しもの臨時に設計せられた四百坪の部屋があつて中々の盛況である。

週刊京日、京日グラフ、英文京日、獨文京日も相當人氣があるやうである、特に京日家庭週報といふ雜誌は京城州における各家庭の必需品となつたやうである

『頓子や、あの時計を見い、五角形の塔にどの面にも時計がついて見えるのう』

『あれは、ウラリコームといふ發光性物質が塗つてあるのです、無數の螢の光の研究から發見された塗料なのであんなによく光るのですわ』

『ほんにむちやくちやに光つてるわい』

『合せて十五ちやに光つてるの？』

『何でや？』

『だつて六ちやと九ちやなら合せて十五ちや……』

『何でも合せる事には妙を得ちよるのう、こりやあぶない〳〵』

『何がおかしいの、突然笑つたりなんかして』

『はゝあ、わからんかのう、それでよし〳〵』

『まあほんとに氣持ちが惡いわ』

此の時計塔によつて特に進步した完全正確な時報器を用ひ特種の無線設備をして無線電波をおこさせこれを感ずる特種裝置を備へた時計……例へば現在においては、鐵道とか監獄、職場、官公署學校會社等の時計に應用されてゐるが、それ等の受信裝置のある時計にはその電波を感じて總て時計的に正確となり永久にねじをかける心配もなく故障又少く、全然百分の一秒をも違はず世の中の時計は統一せられる結果になりて時には便利でお互ひ昔の鐵道に各驛の時計の時間のたとへ二分でもちがふ爲に生ずる失敗と不便とは全然除去せられたのである卽ちこの事態を體驗した從來者にまたこうづけ加へたのであつた。

てゐる、然し前記の入場料たるや安いもので、丸でたゞで見るやうであるが客が多いのと映畫そのものにかゝる種々の費用の勘定が非常にやすくなつた爲にフイルムの借料のやすいのと相まつて十分に引合ふらしい館の內部外部裝飾が非常に壯大になつてみて實に明るい感じを與へ、或館の如きは自然現式立體フイルムを利用して、その週間毎週の映畫に出てゐるおもなる俳優一人一人の挨拶をうつしてこれを館の入口に自動映寫されるやうにしてあつてこれは開館後約一時間でモーターをとめてやるのであるが名優の人々をチャームせずにはをかぬ挨拶ぶりにそこに人だかりして、人氣あがり中にはフラフラとした男も女もは、つひ一圓か八十錢かを投げ出すので結局こうした廣告料はロハで出來るとソロバンがはじいてあり、各館共各プロダクションや會社にこうしたフイルムを製作することゝなり遂に一種の時流となつた。

頓子と杢平の兩人は永樂町で電車にのつて中央驛前から再び電車にのりかへ龍山驛前で下車して一たん地上へ降りた、龍山驛前附近は現在も昔の通り驛および滿洲における第一位の鐵道部數を擁してゐるが昭和六年の沿線は其の頃の府廳舍に延長した國都が明治時代から營業位置にかけ大擴張を斷行し昔の府廳と龍山とは同一の家屋中に入つて、鐵道局と新築の廣場は四十階建だけで七千坪といふ大建築物となつた最高塔は十六階で幅二十尺長さ三十尺の大鐵塔は、高塔上に聳えて地上を拔くこと、二百八十尺と稱せられてる處の華麗に平和の鳳を

滋養强壯劑
グリコナール
國立榮養研究所　醫學博士　佐伯矩先生創製
グリコナール錠は一般虛弱者、心臟機能衰弱者、結核病者、重病者等に對する濃厚滋養料として稱揚せらる
說明書東京中越大第號星　錠劑100錠入、各地藥舖にあり
東京室町　三共株式會社　大阪、臺北、紐育

金銀地金買入
京城明治町
德力出張所

びみ じようぶ どう酒
赤玉ポートワイン
吾が血に通ふ君！
884

ノーシン！ノーシン！頭痛に「ノーシン」

商標　登錄　ぢ　如件
私さや備前の岡山生れ　ぢびゑ病氣は苦にはせぬ　有名なる專門家傳のみくすり
いぼぢ・きれぢ・ぢろう　だつこ・ぢ出血・ぢノ痛
七日分二圓　十五日分四圓　四十日分十円
送料十錢代引十五錢
岡山市橋屋町
肛門藥商會
振替大阪四九三五三番

メンソレータム
ひゞあかぎれ
世界の耐寒藥

てんかん　ヒキツケ
永年難病で他藥無効の人自宅で秘密に治し全快御禮狀續々多數　責任藥有郵券參錢で申込あれ
和歌山市新町　藥劑師　富吉榮作
片岡町
支店名古屋市老松町二電車通　富吉

仁丹ハミガキの最新品
アルミニューム罐
德用大袋十錢
一袋分入って十二錢

小粒　大粒
仁丹
四拾丁賣任劑　ポケット必携
金言　夢く徳にして慎く愛すべし（西諺）
一家一本　是非必要
仁丹型體溫計

おやつ代りに
粉末純乳
ラクトーゲン
細々しくて弱さうなお兒樣には、おやつ代りにラクトーゲンを與へる樣お奬め致します。
御承知の通りラクトーゲンは乳兒にとつて理想的の育兒料でありますのみならず離乳時や離乳のした小兒の體に必要な養分をも適當に包含して居りますから此等の小兒に與へて發育上効果の的確である事は今更申上げる迄もありません。
販賣店　全國藥店食料品店
見本說明書進呈三錢切手添
乾卵食料品株式會社
LACTOGEN

帯方の遺蹟（五）

海州　白井源平

帯方郡の由來

漢河や臨津河の流域が水害に苦しめられ、又山東省は土地磽确で大農地に乏しく、人口稠密の結果は「飢餓苦」に類似する生活難に陥り、行路となつて支那各地に流移し、これ等の地方人は相率ゐて朝鮮の方面に移住するのは昔も今もかはつた事はない。朝鮮の内でも西岸に河口を有し、水利多くして、舟運の便ある大同江や鴨緑江の流域は第一に目指されたので、これ等の地方が支那文化の中心となつたのは偶然でない。また支那における政争上の敗者、或は時の政府の施設や時世を憤る、いはゆる志を常世に得ざる人々や、隠、隷、漢を目標として平和に憧れ戦乱の巷を去つて東方の楽地に向ふ者は古より頗る多かつたのである。殷の王族箕子がその徒五千余人を率ゐ来つて朝鮮に都するといふ傳説は確證はないとしても稍然有りうべきはずで、彼の東方移住に追從したものは數萬五千や六千には止まるまい。一大雑衆を蒐聚するに足る民族を擁しておつたものであらう。

◇

周衰へて春秋戦國となり、東方移住の径路であつた遼西は[illegible]…

…帯方郡の新設となつたが西漢武帝の東伐を…三郡は冠封三郡即ち臨屯、玄菟、眞番の…[illegible]

…いよいよ帯方郡の新設と…[illegible]

訂正　一回五段目十行三世紀の誤▲…[illegible]

満洲

國交復活に勞農の秋波

支那の歡心を買ふ爲め　あらゆる手段を盡す

支那から國交斷絶を聲明されてここに三ケ年を迎へた、ソヴエートロシアは最近しきりと支那接近に働いて…一九二七年四月の北京事件で奉天側から外交關係の

斷絶

を聲明され、同年十二月、南京において、國民政府からもソヴエート領事の退去を迫られ、同時に國交斷絶を聲明されたロシアは、今日のところ支那に對しては南北政府から共に正式外交を斷たれた形にある、以來ロシアはしばしば支那との接近を策したけれども親密な關係を恢復するに至らず、北京、天津、奉天、ハルビンに駐在する總領事若くは領事館も殆ど…中心な滿洲里やチチハル、ポグラニチナヤ等に領事を駐在せしめ部分的に支那側との交渉機關に過ぎなかつた、從つて、支那側はロシアに對しあらゆる場合、高壓手段を弄し、しかもことごとくその

成功

を見てゐるのみならず、今日の如き露支關係を放任するにおいては、やがてはロシアは支那に對し全く施すべきすべもなく東方政策上の根本たる東支鐵道をうしなはねばならぬといふ窮状にあるので、この打開策として、正式外交關係の復活を露骨に現して來たのである、すなはちその動向のいちじるしきものは

一、支那における南北政權の妥協により從來奉天派か、南方國民政府の政治組織を容れ、政權の獨立性を失なつたため、一九二四年東支鐵道露支合辨協定のために奉天政權と締結した奉露協定が効力を失する、おそれあるため、國民政府と奉天側の意を加へた、協定の改約を口實に、さきに破棄同様となつた一九二四年秋の露支協定の復活運動

一、國民政府の外交部長王廷氏が露支協定に充分なる關係を有してゐるため、四王氏を通じて王延との接近を策しつゝあること

一、内外蒙古問題に關し奉天へ對する中國政府を一時的長合せ、蒙古問題で奉天や國民政府よりの反感を買はざるやう努力しつゝあること

一、油撫、チタ、モスコーの支那駐露代表に對し充分なる待遇を與へつゝあること

一、日本の滿蒙問題を、外交的に國民政府や奉天側に有利なる宣傳を試み、親支好意を表しつゝあること

等をあげうるが、更にハルビンの機關紙たる…[illegible]…赴任するに當たり、鐵道の開係とともに、露支關係が國境において紛糾を重ねつゝあるは露支關係の復活の第一歩とするをよろこぶものであると、露々と長文を掲げ、露支關係の復活を

期待

してゐる、ハルビン駐在勞農總領事メリニコフ氏は北滿において駐支公使格の職權を有し、奉天の勞農總領事クズネツオフ氏とともに、奉天との接近運動を試みてゐる、メリニコフ總領事が最近ハルビンの支那側大官を訪問し、態を厚くしてゐるなど、ロシアとしては余程の折入つての態ひらしくみられる、モスコー政府も親支政策の片腕として、過般モスコーにあつた支那留學生を歸國せしめるため、露都領事の經費乗車の特典を與へてゐる、殊に露支交渉の目下の懸案たる東支鐵道延長と露支交渉問題に入らんとするの鐵道電話の問題で、ありありと現れてゐる、南北妥協と東三省の組織、政治委員會の組織等から來る支那政治の動搖を利して、ロシアが支那に親露關係の復活を謀らんとする努力は、今後括目に値すべきものである（ハルビン）

馬賊討伐

東邊鎭守使から派遣

最近鐵嶺縣山城鎭東地方に匪が從來作物を掠り農村に強手したため牛馬食糧その他物資が略奪となりつゝあるを機としてこれが掠奪を企圖してゐる大馬賊團が出没してゐるので、支那保衛團および保木公司…[illegible]

白旗團策動

では非常に脅威を感じ支那官憲においても、これが對策について協議しつゝあつたが今度採木公司では北山城子鎭守使の干止山氏に對し馬賊討伐隊派遣方を要求したのでさしあたり一營を二營隊から十五箇營方面の守備二營を追擊隊として出動せしめることに決定した（安東縣）

客月下旬奉天縣内の根據地から安圖縣北馬城に移動して來た白旗團附近に散在し馬賊團を組織して三十余名（元大刀會）は日下同地附近に散在し馬賊團と連絡を取じてゐるか彼等は東三省の匪徒を目的として馬賊頭目は勿論地方有力支那人にまで手を延ばし密んに運動たらん事を勸説しをる爲め支那側の警備機關でも恐れをなしてゐる模様だと（間島）

邦人夫妻を半殺し

支那人強盗に襲はれて

廿一日午前一時頃東豐縣弘山城驛附近在住支那人が梶棒を以つて表戸を破壞し押金をはずして屋内に侵入したので就寝中の長太郎（五八）方に一人の…[illegible]まし賊に組ついたが暗夜の事とて賊のために混棒で殴打されあごに一寸余りの裂傷を頭部に打撲傷をおひ妻女は顔夫に一撃を加へられ人事不省に陷り賊は逃走した急報に接して派出所員が直に出動にかけつけ右二人に手當てを施し病院に入院せしめ犯人嚴探中である

ため四光社…[illegible]…人強盜に襲はれ傷中の金品悉くを強奪されたがこの襲撃直前に鐵の五匹第一分会で不審の犯人と…して鮮人元（五）といふ犯罪な男が逮捕された（間島）

咸鏡北道

勞働會の人夫は自今使用せず

回漕業者の決議

元山の勞働爭議惡化

（續報）〔…〕元山勞働聯合會より回漕業者から勞働者に對し二十日限り賃金値上げ要求の通りであると便とがこの回漕業者の件につきて…[illegible]

巡官を襲ふた強盜

和龍縣明月溝事務所…[illegible]…巡官は城外の强盜を…[illegible]

運輸機關の一部停止す

決議文は會議所から勞働會に送達さる

元山勞働聯合會の如く回漕業者から決議文を…[illegible]

急告

今回元山勞働聯合會より理由なきに賃金の値上げを強要し或はライジングサン石油會社との爭議を元山まで延長し前記會社仲仕人夫の不合理なる同盟罷業を決行せるに依り貨物の引取發送関係者は本日余く其の営業をなすこと能はざるに陥りたるに付休業の止なきに至れり、

一月二十一日

元山回漕業者

運送業者

回漕業者と同一歩調

…[illegible]

双方の態度強硬

持久戰の準備成る

黄海道

鯨七頭捕獲

捕鯨船活躍

東洋捕鯨株式會社の捕鯨船第二東洋丸と昭和丸は昭和…[illegible]

全羅南道

妾か本妻を殺す

白木棉で絞め殺す

…[illegible]

吃音矯正會卒業式

海州第二普通學校で講習中の吃音…[illegible]（海州）

加藤淸正が馬を繫いた名木

神木「槐」伐らる

太邱驛前廣場にある古木＝樹齢二千余年＝が今度根こそぎ切り倒された、この木はえんじゆといつて太邱地方では珍しく又珍しい大木である、太邱では内鮮人ともこれを神木と稱してたてまつてゐる何しろ年齢が幾たものか詳かでないが樹齢二千余年以上とは誰が見ても判る、今から約三百年の昔加藤淸正がこの樹下に幾百の將兵を憩はしたと今なほ古老は語つてゐる又一説は馬をつなぎともいつてゐる…[illegible]

首腦部は全部轉出

道廳内ゴツタ返へす

…[illegible]

慶尚北道

電氣問題で賑ふ

大邱實業家座談會

長城で悠悠自適す

石前知事

値下げ近く斷行

市民の期待は裏切らぬ

小倉社長談

大邱公會堂

竣工は今秋

大邱商議

明年度豫算

一萬一千圓

浦項の火事

…[illegible]

慶尚南道

穀物市場改革案

釜山穀物商組合總會で

滿場一致可決さる

慶一銀行の常務訴らる

漁船と衝突

地方人事

野球協會幹事會

穀商組合總會

治病と安眠は此の良藥から

常に子宮、血の道を患ひどうも頭痛や眩暈がし手足腰が冷えて寝つかれぬ御婦人は一杯の中將湯を召上れ、油断をしてゐると愛の破綻家庭の不和を招き命を危くします

産科婦人科諸大醫推奬

中將湯

左の症狀の方は一刻も早く

主治効能

○子宮病、血の道○腰足の冷える人○こしけの下る人○ヒステリー、不眠症○月經の不順な人○產前產後の諸症○下腹内股の筋ばり痛○悪阻にて苦しむ人○逆上頭痛○難產流產の癖ある人○肩凝、急切する人○手足のしびれ血脚氣

定價

三日分　五十錢
七日分　一圓
二十日分　二圓五十錢
四十日分　三圓
八十五日分　十圓

參圓以上は新案振出容器附

本舗　津村順天堂

本店　東京市日本橋區通三丁目

支店　大阪市南區長堀橋筋二丁目

京畿道

仁川商議
四年度豫算審議
歳入出二萬一千圓可決

仁川商業會議所の昭和四年度豫算を審議する同會議所評議員會は廿一日午後三時から仁川公會堂に於いて開かれた。出席者は吉田、渡邊、平田、張錫佑、丙羽、金容奎、永井、野口、朱命喜、今井、青木、川中、八木、森田、依知川、太田の諸氏。吉田會頭議長席につき、まづ岡本書記長より昨秋東京において開かれた全國商工會議所聯合會の狀況報告あり、次いで

▲昭和四年度歳入出豫算 二萬一千三百五十六圓

▲昭和四年度經費賦課徵收方法 ……

[illegible]

した（仁川）

平安南道

水産總會
原案可決

[illegible]

愉快に赴任する

【平壤電話】[illegible]

飛行聯隊の耐寒演習
大同江の氷上で着離す

[illegible]

平壤商議
明年度豫算
一萬九千圓

[illegible]

漁業者表彰

[illegible]

合財袋

◇……[illegible]

忠清南道

大田カルタ會
鷹崎氏優勝

[illegible]

婦人幹部會

[illegible]

寒稽古納會

[illegible]

大典府金委員會

[illegible]（江景）

西洋剃刀 バリカン 安全剃刀 其他理髮用具一切卸 カタログ 贈呈

東京市淺草區新福井町五番地 中村富雄商店

大川吸入器

冬！！ かぜ引、セキには是非

高尙で濟世的 新職業公開 NM紫外光線療法

治療……と……教授

講習

東京市本郷區春木町二丁目廿六番地 NM光線治療研究所

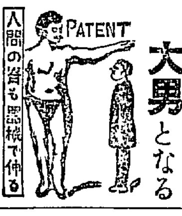
無代送呈 無務易 禁煙法

東京京橋區 グランド社

月やく 下し薬

毒 の 病

◎小男も大男となる



人間の背も器械で伸る PATENT

發育不全 高く 壯體 無料

東京京橋入舟町 野村商會

醫藥で治らぬ 病者の爲めに

東京心靈療院

治淋劑の權威 慶應大學病院泌尿科專門藥

治淋新藥 ガンノール

發賣元 東京丸ビル八一區 和洋行

定價 五十錠入二圓五十錢

エメラ ネウリクリーム

初春の風にも生々と麗わしいお顏 それはエメラ、ネウリクリームの御愛用者のみにある特權です

正價三十錢

本舖大阪 西村理容商會

贊化病院 京城府明治町一丁目 電話本局二四〇番

内科 小兒科 入院隨意 普通病室及傳染病室

醫學博士 古城憲治

リンゴ カステラ

優等清酒

原田吟醸 馬山・釜山

大勝酒店 若松支店 鍛冶酒店

味の素 特小罐 新發賣

株ラムグ制用

容器改正

小瓶は容器を罐物は意匠を改正（化粧函の意匠も改正）

從來の中瓶を廢し、新に中瓶よりもお德用な特小罐を發賣しました 中瓶御使用の御家庭にはお德用な罐物をお薦め致します、新容器の小瓶は先般賣出の食卓容器代用となります故、罐物から小出しに御使用願ひます

實物縮少圖

容量を増しました

宮内省御用達 味の素本舖 鈴木商店

●成功の秘訣 頭

ノーシン

皮膚泌尿花柳病 醫學博士 渡邊晋

京城黃金町入口 日本生命裏

全乳 東亞牧場

官製の補血強壯劑 蔘精（人蔘エキス）

實績

全鮮品評會に於て三回續いて最高優等賞を受領しました

京城市内販賣品審査會に於て内地本場醬油を凌いで最高點を獲得いたしました

東京市販賣品審査會に於ては九拾六點八分の高點を得て居ります

朝鮮總督府專賣局製造 元賣捌所 京城 貴生堂

森永ミルク 完全母乳代用

日増に伸びる

可愛い太郎坊の笑顏を見て喜ばないでなんさせう。一時は他人から「痩坊ヤイ」とまで冷笑された程痩せ衰へてゐたこの太郎坊が森永ミルクのお陰で、こんなに丸々肥へようとは………

「これ御覽！私の傑作はこの子で御座い」とでもゴつて遣りたい。

純國產

森永煉乳株式會社

賀 正

岩戸が開いて神代の面白し 篠崎春雨

盛岡時代追憶
啄木の初戀そのほか
板垣貞夫

十二

僅二十八年の短い生涯しか與へられなかつた啄木の生活は、放浪者のそれのやうに落つきのないものであつた。「一握の砂」に收められた歌の中に

先んじて戀のあまさと
かなしさを知りし我なり
先んじて老ゆ

といふのがある。勿論早熟な彼の戀の告白でもあるが先んじて老いゆくのは、果して貧乏のみであつたであらうか。勤勉の塊りのやうな彼の心の中には求めても得られぬ常住の焦燥があり、和やかな日の續くのが決して彼には快いものではなかつたのである。

殊もなく
かつこゝろよく肥えてゆく
わがこのごろの物足らぬかな

余りに壓迫されて來てる彼の生活に惱み疲れたでもあらう、靜かな出來事を待ち望む彼の性格が増かされて、盛岡中學の名物であつたストライキの先驅者としての彼をも見せてゐる。後年彼が

ストライキ思ひ出でゝも
今は早我血おどらず
ひそかにさびし

と述懐したに徴しても當時の彼がうかがはれやう。彼はこのストライキと家庭の事情との爲に中學を卒業することが出來なかつたやうに記憶してる。その後の彼は郷里の小學校教員、北海道、東京の時代で、私の啄木最後の盛岡時代の印象は、學校をやめてから暫く盛岡を去り、再び歸つて來て戀妻を主軸した頃、本町の路上で、仲の上から聲をかけて過ぎたことである。その頃はもう、おせつ・あんと結婚した後で、彼の寓は小路時代であらう。この時代から後の事は大抵啄木研究者が知つてる通り多いのだし、私自身はこの後會つたのは明治四十二年の頃、東京で本郷弓町の床屋の二階(今もある筈だ)といふ下宿屋の西隣り南向きの室でと、私が雜司ヶ谷に居た時、何か問合せの手紙が來たので矢張本郷弓町の床屋の二階間借り當時に、その家の入口でといこの二回だけしか記憶がない。然もこの床屋の二階時代にあつたのは嬉しかつた後のもので、その翌年かに死んだのだつた。おせつ・あんには殆どあふ機會をもたなかつた。啄木の葬式の日に淺草のあの寺で十幾年振かにあつて泣かれたが、それもおせつ・あんとは今生のお別れであつた。

「石をもて追はるゝ如く」出た鄕民にもうらみなく、ストライキに自分の立場をも失つた盛岡中學にも呪ひをもたずに、慕ひ想ふ彼の心の寂しさは、彼の歌の非常に大なる部分に讀まれるのも痛々しい。一生、これといふ彼れの思ひ傾めた彼の仕事さへ得せずにおりく疲して逝つた彼は、個人も思ふことなく

いそがしく
瞞せし一日を忘れじと思ふ

といつて見たり、又或る時は

こゝろよく
我にはたらく仕事あれ
それを仕遂げて死なむと思ふ

といふやうなことを考へねばならなかつたことも悲しい事實であつた。彼の存在中に、もう少し、今日の愛著者でなくても、一般に認められて、生活の上に惠まれてもよかつたであらうにと思はれる。(終)

附記 この稿を起こすとき、二三回の續き物にと思つたのであつたが、この欄の編輯者は何うしても許してくれなかつた。で、それなら一週間(五回)の中から切といふことにしたが一週間が切れ相になると今度はもう少し書けといふ。仕方なしに二週間打止めを宣言して續けたがそれもだめだつた。遂に二回追加することにしてこんな變なものを出した次第。時間に裕とりを持たぬ私にはほんとに無理な注文であつた。なほ未知の婦人、京城錦町の及川きくよ氏が、おせつ・あんや私の姉などゝお友達であつたといふので、あの頃のことを、本稿半ばの頃、知らしてドすつた。それによると私の幾い記憶も決して嘘でなかつたことを確め得られるものがあつた。末筆ながらこのことを書き添へて同氏に謝意を表すると同時に、啄木愛好の讀者諸君にもお知らせして置く。(四、一、二二)

蛇 【一】
難波專太郎

それは私の郷里岡山地方だけの迷信かも知れないが、蛇の夢を見ると金が出來るといふ言ひ傳へがある。あの氣味の惡い、ぞつとするやうなまくしい感觸をまだ五歳に覺えながら、眼にしわを寄せて夕見た蛇の話をすると、母は『さうかそれはえゝ——一富士二鷹三茄子いふて、一番えゝのが富士山、それから鷹、その次ぎにえゝのが茄子——けえど蛇の夢もえゝ。』といふから、『どうしてえゝんな?』といつて、その理由を聞くと、蛇の夢を見りや錢が出來るい『ふんちやー』と、母は教へた。それで私は、また背や足くびの方にするするまきついてでもゐるやうで、振ひ落したいやうな懊惱を感じながらも、一種妙な隠々しい幸福が身近に來てゐるやうな心の躍動を感じた。蛇の夢と見れば金が出來るなどと、誰が最初い出したのか知らないが、私はその頃たびたび蛇の夢を見たのであつた。夕方蛇のほとりをあるいてゐて、一尺もあるやうな大蛇に追つかけられて呼吸の出來ないやうな苦しい夢。或は、細い飴色の蛇が、身體の周圍に頭があつて、正反對の方向にお互ひの頭が舌をふるツと出しながら行かうとする。そして、やがて一方の頭が舌を出しながら引ずられて行く…そんな夢も見た。又、更に恐ろしいのでは今も思ひ出しても口の中の唾がきたない氣がするが、それは私が十四五の時の夢だ。ある暑い日の午後、小川縁の雜草の上に私は寢てみた。何だか息苦しい氣がして目がさめると、色の黑い親指ぐらゐな蛇が私の口の中へ二三寸ぞろツとはいりかけてゐる。私は咽喉から血が出る程叫んで飛び上がつた。そして力一ぱい逃つたが、二本の手はどうしてゐたかわからない。鼻から眼の方がづるづるしたと思つたら、私の頭に蛇はねたくらツと巻きついて、口の中ではあちらにひよこちらにひよこツと飴ツ棒のやうなものが動くのだ。氣がつくと私は懸命に逃つてゐる心算であるが、また同じ處る蒲團を感じてゐながら、足は一寸も向ふに出てゐない。私はわツと泣きあげた。その途端蛇はづるッとまた口の中に入るのだつた。その時だ、私の背中がひりひりして『井戸へつれて行つて頭から水をぶッかけてやれッ!』と、上から古盆が落ちて破れたやうな聲がしたのは。背中がひりひりするのは父からなぐられたのであつた。私のしくしく泣きながらまた床の中に入つて寢たが、始終蛇を殺すから、それでこんなに恐ろしい夢を見るのだらうかと子供心に思つた。

高原斜陽 鶴田五郎畫伯筆

大利根夜話
一
蚊西一葦男

世の中が一般に世智辛くなつて來た爲といふよりは、私自身の地位なり、氣持なりに餘裕がなかつた爲でもありましたらうか、打明けたお話を申上げますと、御恥かしい次第ですが、私はこの十數年來、一度として秋らしい秋にめぐり會ふ機を得なかつたのです。秋の櫻花も、秋の月も私の念頭にはあつても、さてそれを見てゆつくり樂しむといふ餘暇にはどうしても喜び得なかつたのです。

それといふのも、廿五の時に大學をでて、つい下らぬ政治經濟雜誌記者に安い給料で雇はれたり、獨力では文藝雜誌を出版したりして大變な時代を、かれこれ八九年といふもの、無闇に送り、それから三十三歳の折に、やつとのことで私の多年の希望であつた當時の一流の新聞社にはいつて、政治記者の名刺をふり廻すやうになると、生活の方もどうやら保證されて行くやうになつた。と思ふと、もうそれからといふもの早くも新聞社一流のしき烈な排他的內部の激流に押し流され、ハラハラした不安裡に早くも十幾年の年月を送つて仕舞つたのです。

その間、幾度となく社內の幹部は更迭し、新勢力が生れたかと思ふと、一寸したキッカケでその新勢力も忽ちそぎ倒し、今度は別の資本家の野武者が勢力を奪ひ出すといつた風に、それはそれは政友會內閣が多年の批政に棄され、て憲政內閣にその、御株を奪はれ時代相を裏切つた憲政內閣が大政黨を背後として三度も組織され、寄節十年の政友會が初めてその閣に乘じて世に出たアノ天下の政變以上の目まぐるしい激變な變りをやつた。

私は、そういつた別世界の流に揉まれて、民間でいふならば、丁度特務曹長のやうな地位にやつとのことでたどり着いた時分にはすでに不惑の年も過り越て、鬢髪に霜をがふること頻なりで、誠に簡ない、そして前途に何等の確な希望のない、心細い私自身を見るのみであつた。

私は誠に、秋らしい秋にもめぐり遇はずに、この十數年來、徒らに年月を送り迎えしたといつただけでは、勿論讀者も甚だには微じられなかつたでせうが、かうした環境をざつと御話ずると、初めて『なる程、そうか!』と首背されたこと思ふのです。

處が、その私がフトしたことで去年の秋、ゆくりなくも、ほんとにゆくりなくも『人生の秋とはこんなものかな!』と思ふやうな旅をすることが出來たのです。『旅』と申すのもチト大袈裟ですが、僅一晩泊りではあつたが千葉縣の香取、鹿島巡りをしたことがこの私には心からなる樂しい、わだかまりのない、のんびりした秋の行樂であつたのです。要諦の、サラリーメンの悲哀なと、決してお笑ひ下さらないやうに……。

自 賀 詠

新慕甲稲會(白鷺城選)

(新年句)

馬の骨の枯野の風に白きかも 兜城
はぐれ鳥の枯野を飛び初めし 柯仙
枯果の野に行く我と一人なり 一山
三十三才けさ日本の新春 藍秀
こぼれ米の喪ひ句の三十三才 白水
枯野原門邊の人の暮れ行見 七路
三十三才鳴く寂しみの納屋の中 卸亭
三十三才入日の風沢 白鷺城
路の岐枯野の水が光るのみ 晴風
枯野や石あらわにて 一夫

京城明楠會(鶴仙居)

宵氷雨揚ほてりの鳥足 [illegible] 京二
鳥とまる杜氷雨暮れかかり 鳴潮
夜の氷雨障子の音しかりけり 來宮
枯柳月ひそと逆き水の色 信子
氷雨中山べ [illegible] 閑堂
氷雨晴れ岩肌照り受けつゝ 鶴仙
馬の荷粉鮭付けたり枯柳 [illegible]

長興明楠會(北清選)

賀出しの赤い灯赤い旗年の暮 隣風
提灯の小走る路次や年の暮 打香
くさみの奥の一間や年の暮 北霽
行く年や場末にゐる手品小屋 草雨
賀出しの旅に見る年の暮 超然
行く年や父の御の幾思ふ 陽村
戀田鴫く聲淋し年の暮 巨明

鶴仙居小集(京城)

巴多城氏を囲みて

枇杷舟や波かぶり行く岡の麓 多城
妻とゐて醉ひ忘れしや [illegible] 同
牡蠣舟のひそかに灯る雪の暮 岳水
牡蠣舟に月の出汀の月踏めり サダ女
人去りし戸すき風に牡蠣の打つ 信子
牡蠣舟の窓の灯ゆれて暮れ行きぬ 閑堂
風の夜並び牡蠣舟の灯見えて 鶴仙

馱々良句會(京城、夢村宅)

寒空を眺めて立つ夜汽車哉 夏霊
初晴や禮者のさまたげけり 蛇衣
四温きと日當りの水仙哉 商考
白々と砂利吹く風や初冠 野鮮
寒空の身かたむるりみ 素雲
病める身に水仙の挿されけり 閑堂
ほの暗き床に活けり水仙花 夢村

青壺句會(左人選)

多木宮祠りすがりに拜み鳥 菊波
チゲ [illegible] 荷車過ぐる多木哉 露渓子
厩舎の傍にあかき火の手哉 休山
驛前の一枚とりしかるた哉 虚城
通ひ路の朝鮮鷄の多木かな 蔵秋
火事ポンプや過ぎしゝ走り 姓賞
神宮に登りて火事を眺めゐる 雁生
火事の火あふらるゝ入る灣り門 見聰
其中の科目の下駄やかるた哉 霖宗
求子手の助勢やかるた哉 延中
避難所の子供に落ちぬ火事見舞 緑子
走り根に馬留めぬ枯木叔 孤岳
年の瀬に煤けぬ火事ポンプ 陰村
参道に遊ぶ道も松の内 日想子
さしかゝる石階險き多木哉 左人

京城南柯會(翠丘選)

賀状說で散ぶりそめし机哉 翠丘
枯すぎて倖徳の賀状届き鳴 鶴仙
年賀や酒の香に更けもして 鳴陽
出なに年賀の名刺逃げる 芭陣
あどけ起き御膳どよむ笑ひ哉 蛙郎
亡き父の頭へ寄り御題哉 しげ男
年賀や酒の蟹けり夜の路 楊柳洞
紋服で御題拜や若かりし 暁成
年賀容かるた遊びに暮れにけり 晴風
山莊の客や年賀の客もなく たかし
御題の日脚ち獨るつかれ哉 菊十
初春や年賀の客へお年玉 正文
バサ宣け名込みし賀状哉 無外

募るもの

短歌 「山」 梁井先生選
川柳 「汲」 創花坊先生選
俳句 「叢菊」 亜浪先生選
詩、童謡、民謡 佐藤清先生選

詩、童謡及民謡を除いて一人五句又は五首以內、用紙は原稿紙封皮には種別を明記の事

締切 一月卅一日

會報 編輯局選

日英米佛特許
治淋最新藥
ウラルゴールに就て

淋疾は淋菌即ちナイセル氏發見のゴノコッケンの爲に起きて來る。之が粘膜就中泌尿生殖器や直腸、眼等の結膜にとつつくと、其恐るべき淋疾性の色々の故障を起して來る。一度之に罹れば中々根治が六つかしく、始終再發を起してやつかい至極のものであるから第一之に罹らぬやうに豫防の方法を講ずることが肝要である。もし又不幸にして之に罹つたならば徹底的に之を根治しなければならない。さもないと當人の惱みばかりでなく家庭を惱し延いて社會に害毒を流す基となるのである。之が爲國民の氣力を消耗させ國家的の衰頽に導く事は全く想像以上であります。從つて國家的の見地から致しましても人道上から申しましても、淋疾の治療は決して忽にすることの出來ない極めて重要の問題であります。花柳病豫防法等の法律が制定せられて既に實施せられてゐるのも當然すぎる程當然と言はねばなりません。

然し斯いふ次第で世間では隨分澤山の治淋藥が發賣せられて專門の醫師でさへその撰擇に苦しむ程であります。然もその根本的の療法は殆どなく內服藥にしろ、洗滌藥にしろ、通り一ペんの療法たるを免れません、又ワクチン注射療法も尿道淋疾には直接効果を認められません又最も多く使用せらるゝ尿道注入劑にしろあまりに時日が長くかゝるので遂に患者は飽いてしまつて治らない內に其の療法をやめて遂に數年間これに惱されるといふ事になり、とうとう癒らぬものと絕望する人が澤山あります。ところが醫界に於て多大の期待を以て發賣せられたウラルゴールは治療上全く劃期的の好成績で全治不可能であるといふ杞憂はすつかりなくなりました。

このウラルゴールは、二週間で淋疾は全治すべしと聲明して醫界を驚かしましたカビブレン療法を、更に日本人に適する樣改良し、日英米佛四ケ國の特許を得た、最新の化學的療法の眞髓たる尿道挿入藥であります。

本劑は極めて強力なる殺菌作用あるに拘らず尿道粘膜には少しの痛みもない理想的なものであります。元來淋疾、殊に慢性のものは病菌は單に尿道に止らず治療法が、よくないとか攝生を守らないといふ場合は進んで、副睾丸炎、精囊炎或は攝護腺炎など起し易いのでありますから、治療にあたつては病菌が尿道の深部を侵すことを防ぐこと、尚ほ粘膜の內部に潛む、病菌を滅ぼすといふのが第一の秘訣であります。ウラルゴールは此の目的にすつかり適つたものでありまして到底他の療法の及びもつかぬ徹底した治療劑であります。殊に頑固に經過してゐる慢性症並に再感性には最も好適のものであります。從つて現在淋疾の療法が行き詰つてゐる折柄、此のウラルゴールが旱天の慈雨とばかり歡迎せられ幾多の專門醫師によつて賞讚推賞せらるゝも決して偶然ではないのであります。

その實驗成績發表は澤山ありますが之は實驗報告集(御申越により無代進呈)に讓る事として豫防法としての一節をかゝげますと次の通りであります。(從來發表せられたる淋疾豫防劑は其の種類甚だ多し、吾等も曾て『プロタルゴールグリセリン』坐藥を創製し之が應用に就て日本花柳病豫防會に於て講演せることあるが實際的適用の効果に到りては其殺菌力の優秀なる點比較的永久の保存に適せる點及び其の藥物こして、殆ど無刺戟なる點に於て本劑の勝れることを認むるに吝ならず曾て吾輩は毎回某々娼婦に接する每に必發的に淋疾に感染する某々知友に本劑第四號短管を分與し事後直に尿道へ挿入せしむる手段を取らしめたるに爾來一回だも感染の苦痛を見たる事なしとの報告を得たり云々)。以上の如く豫防劑として亦最良好であります。

このウラゴールは長管中管短管の三種類がありますが男子尿道淋には中管を用ひて後長管を用ゐます、婦人尿道淋には中管を用ゐ、子宮頸管淋、並に男子淋疾豫防には短管を使用します。

各地著明藥店に販賣してゐますが若しなきときは直接御注文にも應じます。長管十本入金貳圓。中管十本入金壹圓八十錢。短管貳拾本入金壹圓五十錢送料は何れも五錢內地拾貳錢海外四拾五錢。實驗報告集は御申越次第發賣元より進呈致します」

發賣元 東京市日本橋區本町 友田合資會社 振替東京一九三八番 電話日本橋(24)〇〇八〇・〇七七七・四九八

美味にして無比の滋養強壯料

化學工業博覽會銀牌受領 國產優良 東京博覽會優良國產賞牌受領

○ミツワ規那鐵葡萄酒

定價 一壜 金貳圓 (內地以外は關税運賃を加ふ)

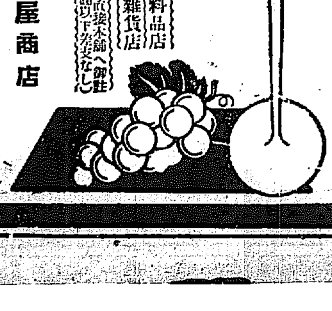
香味色佳良滋養力偉大
健胃補血興奮作用卓絕

(現品寫眞圖)

ミツワ規那鐵葡萄酒は小店獨特の醸造ミツワ葡萄酒に、優良なる規那鐵を特種の操作を以て配合し、人造著色料を用ひず、又制腐劑等の添加も加へず、周到なる用意の下に醸製せるものなるが故に、規那、鐵の有效成分の健胃、補血、興奮、強壯等の効力を遺憾なく發揮せしめ、純良天然の佳香美味を具ふるものにして、食慾缺乏、榮養不良、慢性の疲勞、腸胃病、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、下痢、貧血、萎黃病、産後並に病後の衰弱、一般の虚弱等に際して適用すべき優秀の滋養的飲料なり。

▼如斯人は滋養料○ミツワ規那鐵葡萄酒を用ふべし▲

一、貧血して居る人
一、榮養の不足なる人
一、顔色青褪め艶の無い人
一、生來虚弱なる人
一、是と云ふ病は無くても何となく弱く感冒に罹り易い人
一、氣力が減り元氣の無い人
一、肺病にて攝生に努めて居る人
一、結核や腺病質其他慢性の病氣にて衰弱の永く續いて居る人
一、手足が冷えて寢つかれぬやうな體弱い人
一、瘦せて居る人
一、食慾の進まぬ人
一、産後や病後の衰弱を早く恢復したい人
一、勉強又は勞働して疲れた人
一、下痢の永く續いて居る人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、ヒステリー俗に謂ふ血の道に惱はれて居る人



賣捌 和洋酒食料品店 藥店・雜貨店

最寄に販賣店なくば直接本舖へ御注文あれ(郵券代用三圓以下差支なし)

○ミツワ石鹸本舖 (東京下谷區二長町營業所 振替貯金口座東京七一〇) 丸見屋商店

●悪醉 して何時もお苦しみになるには及びませぬ ●もし貴方に ノーシン の御用意さへあれば!! 荒川

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社 朝鮮商業銀行
頭取 朴榮喆
副頭取 和田一郎
支店 京城鍾路、同南大門外、同本町二丁目、同本町四丁目、同東大門、龍山、仁川、平壤、和川、清州、全州、裡里、釜山
出張所 元山、海州、沙里院、新義州、平壤大同門、鎭南浦

うまくてよくきく
セキトメ
ボンボン

各地藥店にあり
株式會社 和光堂 東京・大阪

月顏石鹸
發賣元 大阪 西脇商店
製造元 世戶石鹸工場

京城永樂町二丁目
入院隨意
酒井婦人病院
電話 一八〇・三三〇三番
酒井一郎

驚クベキ特効藥
酸素丸

腎臟病、心臟病、神經衰弱、一般虛弱、貧血、血の道、子宮病、産後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、尿道狹窄、慢性淋病、慢性消渴、常習頭痛、常習便秘、肩の凝り、糖尿病、胃病、淫萎、喘息、又ハ眩暈、バセードー氏病

南滿洲本溪湖
酸素丸製造元 中西亮
振替大連三四五三番

三つの傳說　蛇に關する傳說（12）

一匹の白蛇を握つて氣が狂つたむすめ

南鮮の海べの悲戀…（下）

京城　石森初雨

◇

朝鮮の冬は短く、春のくるのは早い。部落に活氣が出るのももう間はない、麥の穗が、早くも二三寸延びてゐる。海の山脈はまぶしくきらめいてゐる。波をさから帆影も二つ三つ見える風も落ちて久しぶりの快晴である。

◇

日當たりのよい縁側……

波繪に若い僧、それに照女を加へた三人は市の蹈い縁に腰をおろして縁談に花を咲かしてゐる。悶着な應對である。

「それはさうと白暢もここにお泊りになればいゝのに、どうしてでせう」

と照女が話を持ち出した。

白は默つてしまつた。頭が妙に白らけ初めた。照女はそつと座をはづした。

殘つた兩人は石の様に默りこんでしまつた。

乳母はなかく出て來なかつた彼等は熱い情戀に身を燒いてゐるのであつた。

◇

純潔の僞みは益々深くなつていつた。

彼の女は理性を失ひはじめた。男も日夜もだえ續けたのである若い日の戀はともすれば盲目に陥り易いものである。

◇

照女は白に不潔な戀が多々ある事に氣がつきはじめたのであつた。彼は自分に許嫁があるかの如くいつてゐるが、一度とて郎を訪ねて村に來たことはない。遠いこの部落に出ることの出來ないやうな郎を搬傳き去りにするのは餘りに淋しいやり方でない。まだある。家の者に向をたづねられると照にいやな顏をする賄り物でも下男に持たすときつと途中から落して自分で持つて行く態になつたのは修行の爲、生活（?）の爲とはいへ餘り馬鹿げてゐる。その癖いざ泊れの段になると言を左右にするのはどうも辻つまが合はな過ぎる。

毅三畫

◇

尊々といふ疑惑から照女は人知れず懷疑の眼を光かしはじめたのである。

照女はまさかと思つてゐたが、初ない頃母から語られた、——蛇が人に化けた——といふ恐い一つのエピソードが、頭にこびり着いて離れなかつたのである。

◇

丁度三月の半ばであつた。

常に晴れやかな顏をしてゐる波繪の面はなにゆえか青白かつたそしてひどく憔悴こんでゐた。乳母の照女はわがことの様に氣にかけたのである。

『いゝやどうもしない』と答へたもの〻彼の女はどつと泣き伏したのである。

◇

波繪の語つたのは大體次ぎの様なことである。

『白はいつものやうに來た。お前と三人は世に白く話した。白は歸つた』と間もなく大雷雨が起こつた私は恐ろしさの餘り、お前にすがつてゐると、お前はあれは白のせいだ。

『白は人間でない。あれは恐ろしい蛇だ、とお前は叫んだ。するとどうだらう、白は何時の間にやら三人の前に立つてゐる。がやはりそれはあの美しい白であつた。

だのに、お前は『蛇た、蛇た』と叫び續けた。白の顏色は見る間に青白く變つて行つた。

私が縋いた次ぎの瞬間、お前はあけにそまつて倒れてゐた。

その時の白のあの眼！

あの口！あの顏！

『蛇だ！——化けこの女に見現はされた』

と狂ひながら舌を噛み切つた

私は恐ちた。憑んだ。私は死を決心した。

だが父にとがめられてしまつたその時恐ろしい夢から醒めたのであつた。

◇

『私はこのとがたゞ恐ろしくて仕方ないのだ私は悲しいのだ』といふのであつた。

照女はなぜか熱い涙がはらくと頰を傳つて流れた。

◇

男はいつもの様に來た。娘は戀の夢からとめてあつたのも忘れて昨夜の夢を物語つた。話を聞き終えた男の顏色は見る〱中に青白く變つていつた。

彼の顏筋はかすかにけいれんしてゐる。

そして冷やかな嘲笑をもらした丁度その時、照女が居間に入つて來た。

照女が入つて來た瞬間である。

『あつ！』

波繪は太い縄でなぐられたやうにはぢき飛ばされた。

照女はあけに染つて倒れてゐる男は悲痛な口調でいつた。

『波繪！口惜しいぞ！』

『あつ！いいえ、いいえ、許して下さい！』

『うむ』

娘—よう殺ふた—うらめしい！

蛇た！蛇た！」

男は舌を噛み切つて倒れた。

瞬間、天地は激しく鳴いた。

—彼の女は一尺足らずの愛くるしい一匹の白蛇を握つてゐた

波繪の氣は狂ひはじめた。

渺々たる海原、海の山脈、潮風ははたくと鳴つてゐる。

紛糾の渦卷く　釜山瓦電問題（6）

算定標準の三つの例

檢討して見れば　いづれも理由なし

◇—◇

釜山瓦電の買收價格を更に檢討してみる。算定第二は山口縣營電氣による算定である。山口は地方鐵道買收法につゝとり會社の事業純益金に對する瓦電の利益還元方法によつてゐる。よつて過去三ケ年における利益平均率を最近期末の建設費に乘じたる額の五分還元にあるが、瓦電の事業は各年度の不定に收益の狀況なく各年度の事業に伴つて收益を增加するので、最近期末收益金を基準として瓦電の收益の上その事業上において收益に生じる收益金を加算しこれをその期末の收益金と認めこれより營業費支出額および一定の法定積立金を控除し純益金を求め、これに純利率八分の還元利回りも純益金の十二倍を以て買收基本額としてゐる。これによつて釜山瓦電を律すれば、八百八十一萬千九百圓となるといふのである

◇—◇

更に算定第三をみる、大阪市營の買收方法は、京都および東京の買收價格は、買收前五ヶ年の六ヶ年間における會社純利益の平均額を拂込資本金に對する平均歩合を買收時における瓦電および電氣の拂込資本金に乘じたる價格の二十倍した純價額に買收した當時の價格をもつて決定したる財産物品代金の合計額としてゐる。これによつて釜山瓦電を律すると千三百六十二萬六千四百廿七圓となるといふ噂も內幕の言明により、大阪市の例によれば千三百六十二萬六千五百十七圓、京都府によれば九百四十三萬七千二百七圓、山口縣の算定八百八十一萬九千百圓、東京市八十八萬三千八百廿四圓となり總價額は千六十二萬七千六百八圓といふのである。

◇—◇

そこで香椎瓦電社長は千六十二萬圓に對して釜山府の査定しうる最低價額として八百五十萬圓を要求し、これを以て買收されたしといつたといふのである。この瓦電の算定基準額案について、釜山府當局は、その基準は簡單にしてべき點なく、府の算定せる六百五萬圓を以て至當とするとがんばつたのである。八百五十萬圓對六百五萬圓、その双方のがんばりから紛糾の渦が捲き起こされたのである。紛糾是か非か、といふよりも瓦電の算定基準が果して是か非かこれを検討する事となつた。

◇—◇

まづ第一の京都案による算定である。瓦電の資本金は八百萬四十七萬五千圓、借入金十五萬圓であり、會社は借入金返還の更新に十五萬五千圓の拂込を徴した。この結果、瓦電拂込四十七萬五千圓振拂込七十萬五千圓計六十五萬圓となつて居るが、右該の內容は前る充當してをり營業好成績を極めて居るので、この際を參酌して價額は百卅六萬圓を以て買收せるのであつた。この內譯は、營業および財産買收額百九萬六千五百圓職員手當三萬圓、取役手當て十五萬五千圓、瀬員數二萬圓、所得稅五萬九千圓である。これを釜山瓦電にみれば、拂込資本金は三百萬圓拂込濟みであり別に借入金四十一萬圓を有し、この借入整理のために七十五萬圓の拂込を徴した。この結果會社の拂込株金は、三百萬圓拂込七十五萬圓であり、これを京都の例によれば、營業の事業費十三萬五千圓を控除したるもの金六百廿九萬五千三百七十六圓で買收しうる事となる、即ちこの內譯は事業および財産買收額五百九十五萬四千二百八十六圓、職員手當て一萬七千四百九十四圓、取役手當て十九萬五千四百九十六圓、瀬員數三萬圓、所得稅十萬圓となる。更に評價すれば、京都および瓦電買收額の差は拂込三百萬圓と借入金四十一萬圓の內借入十三萬五千圓を控除したる三百廿七萬五千圓を差引一四二分の配當金所九萬五千圓、これを七來をもつて還元した金額に將來拂込七十五萬圓の內より借入金四十一萬圓を差引いた卅四萬圓を加算したるものである。金山府の當差はかく瀬略を極めてゐるものである。しかるに何ゆゑ瓦電の同種購入金は高價なる金額を算定したるかといへば、瓦電はいはゆる瓦斯代として投資拂込七十五萬圓を二重に計算し、又釜山電氣の建設費も還元したる後に控除して居るからである。

◇—◇

第二の山口縣の例、山口縣の買收したのは主として電氣供給事業で、中外電氣會社で僅に電車を有してゐたにすぎない、この比率は電氣總建設費千三百二萬四千二百卅六圓に對し電車は四十五萬三千七百圓僅々三パーセントである、しかしてこれを地方鐵道買收法の精神に則り買收したものであるがひるがへつて、瓦電は事業內容に電氣あり、電車あり、ガスあり、しかも成績好良でない電車建設費は電氣建設費に對して約四十三パーセントを有してをり、營業當り收益を望するものが少くない、よつて山口縣の例により瓦電を買收するは當を得ず、瓦電の電氣供給事業のみを買收するのなれば、山口の例も至當であるが、今回の瓦電に適用するは諸人の眼にもその不合理はわかるのである。

◇—◇

大阪市電買收は、明治卅九年市と大阪瓦斯の…變し、以、附帶市長により買收をはかつたが實現せず大正十二年に漸く實現せるものであり株價を基準として六千六百卅萬八百圓を市は買收價額とし支出したのである、しかるに大阪電燈はこれに關せず、市營會社の經營がつゞいたが、この際大阪府知事は兩當事者を官邸に招致し調停を試み、結局翔中の裁定により六千四百六十五萬圓にて買收を了したのであつたゆゑにこの價額は全く調停によるもので、何等算定基礎に依ではないが株價により試みに釜山瓦電を買收するとせば、過去三年間の同社株の大阪、東京市場における平均額は舊株（五十圓拂込）は六十八圓五十八錢であり、新株（十二圓五十錢拂込）は二十一圓四十錢であり、これをもつて買收するとせば舊株四百卅一萬四千八百圓、新株は百二十八萬四千圓計五百三十九萬八千八百圓となり、これだけあれば、金部の同社株を買ひつぶし、同社も果取れるといふわけであるので、瓦電算定標準も理由は全くないことになるのである。

はじめて城大を出る　新學士様のなやみ

各校卒業生の賣れ口

不景氣知らずは醫專卒業生

數年來、毎年の春に就職難の聲はくり返されて、卒業期を控へた學生の惱みの種としてゐるが就來から、

昨今 にかけて、本年も相かわらず、卒業前の學生は、就職難の惱みを惱んでゐる。城大の誕生以來文學部は本年最初の卒業生を四十名送り出すのであるが、學生さまだといふので、最初から安い月給で送り出しては勵みとなつた內地の各大學との均衡もとれなくては勝手におよぼす影響も考へねばならぬといふので最初相當の待遇を要求すべく、學校當局も苦心してゐたが、就職者の收容力に大して

増加 のないのに、學校が一つふえた所なので當局の思ふ様にもゆかず、學校教員となるものは大部分で一般の官廳、銀行、會社に就職紹介に努めてゐる。城大總長は、高等師範のない朝鮮として高等師範の機能を持つてめねばならぬといふ意見を持つてゐるので朝鮮は勿論全國の中等學校に自ら紹介狀を出しており、既に東京から今日にかけて、日下東京にあつて、それく就職先を物色してゐるのであるが內地には昨年來

一流 銀行會社に就職難なり、從來卒業前に採用者を決定してゐたのを、卒業後決定することになつた、就職難のなやみは學生にとつても二ヶ月間も長く惱まねばならなくなつたわけである。なほ城大が初任給を安くしてもといふことになつたため私學專門學校と競爭專門學校には、やゝ影響をみせてゐるらしく商校もそれく當局自ら奔走してゐる。鮮內の各銀行會社では本年は多く高等專門學校出身者を採用する方針で

中等 學校出身者は多く採用する傾向があるので、四、五十圓の初任給で中等學校卒業生のみは就職難の聲にも、あまり脅かされない様である。他の高等專門學校の初任給が六十圓から百圓位までなるに反していつもながらホクホクものは依然として、京城醫專で卒業校でこゝは學校に殘るものは別として、普通百圓から二百圓以上で羽根がはえてとぶといふし、城大醫科學校も就職難などはさらく御存じないといふ好景氣である

大衆へ呼びかける　初めての將棋大會

來月三日【日曜】本社で

全鮮の棋客悉く來り集らん

朝鮮において最初の催しであり、權威ある大會となる此一回全鮮將棋大會は本社主催の下に來る二月三日本社樓上大講堂で開催する事となつた

將棋 は古來朝鮮の遊技として發達し、德川時代には將棋家元は徳川家の將棋所によつて將棋師匠の名を貰ひ行なひたる慣であり、下つて明治時代、小野名人以下、阪田大家の輩出あり、今や全國に將棋界の盛況をみて、技としては囲碁と並立しこゝに隆盛の顯勢を來たして居る、本社では先に圍碁大會を開催し斯道の興隆と發達に資したが、將棋大會は

今回 の大會を以て朝鮮の將棋界の一新紀元とし、今後の大會により朝鮮將棋界の地位も確定されるに至るであらう、大會は二月三日の日曜日正午より總當り制で開き、段級を決定し、以下十五等まで等級を定めその名譽と奨勵を表し賞盃を呈するもので、出場希望の人々は一月廿日までに本社事業部あて申込みを受付る事となり

會費 は五圓となつて居る本社では同大會を盛大あらしめるため、去る十九日夜在鮮將棋家の大家を本社に招して大會規定について協議をなし、すでに進備を整へて各方面の出場受付を開始してゐるが各方面棋客多く朝鮮

最初 のこの大會は盛る監視されてをり將棋會のあかつきの壯觀を期待されてゐる有樣である、出場資格は何等制限なく、有段無段を問はず、會費は會場の都合上

百名 を限つてゐるので至急申込まれたい、申込方法ははがきに出場氏名を記入して申込み、會費は本社事業部で受付ける事となつてゐる

大會委員

第一回全鮮將棋大會のために左の委員を依囑し大會の進行審判に當たる事となつたが審判委員には在鮮名家を網羅しており本大會を權威ずけて居る

審判長　六段　辻　繁之助

審判委員（イロハ順）

四段　林　玉吉

三段　松本　武正

二段　本間　德雄

二段　高橋章之助

二段　宮崎　毅

其他百名（共鳴助手）

强盗に襲はれた家

モヒ密賣の公判

元橋檢事求刑

金光敎徒を以つて組織せる一大モヒ密賣團の一味京城府內初音町一九八北川勝三郎外九名にかかはるモルヒネ、コカインおよび醫藥品の取締に關する件違反醫藥品および藥品營業取締令違反被告事件は二十二日午後一時より京城地方法院第四號法廷で北裁判長、元橋檢事立會で開廷し事實審理に入り元橋檢事は主魁北川の犯罪重しと論じ被告十名に對しそれ〱次ぎの如く求刑を請求し午後三時閉廷した、判決言渡は二十九日である

▲懲役五月府內初音町一九八北川勝三郎（四七）▲罰金三百圓同妻北川さき（三八）▲懲役三月大阪市福區桂町三丁目二四小林勇吉（二八）▲禁錮一月府內並木町三五福井忠次郎（五三）▲禁錮三月府內並木町一五一幸田定吉（三三）▲禁錮二月府內授恩洞一〇八□□□（四五）▲禁錮一月府內□□町一丁目大□□（三九）▲懲役一月府內□□洞二九四金貴□（二三）▲禁錮一月住所不定方姓女（三一）▲懲役一月府內新町十七開田き ぬ（四〇）

横山一派の判決

首魁は懲役三ケ月

金光敎信者北川勝三郎外九名のモルヒネ、コカインに絡いて府內林町四三番地金貸業横山鉄次郎（五七）外三名にかゝはるモルヒネ、コカイン取締違反事件が渡邊裁判長、元橋檢事立會で開廷し事實審理で被告等は大連と連絡をとり昨年七月より九月にかけて前後三回にわたつて大々的モルヒネ、コカインの密輸入をなした事實を認め、渡邊裁判長は次ぎの如く判決いひ渡して閉廷した。

▲懲役三月府內林町四三金貸業横山鉄次郎、金府內黃金町三丁目八五村木某一（五五）▲禁錮三月府內敬義洞一六九李昌得（二八）▲懲役二月安東縣三番通七川畑甚太郎（四九）

名流が出演する

廿六日ミユウジカルプレイ

百余名の同窓生が主動となり五百余名の在校生、父兄等の聽衆を得て母校武藏野音樂學校の建設資金募集のため來る廿六日午後七時より本社來靑閣で開催する『ミユシカルプレイ』は各方面の同情者盛として集まり加へて在校生の讃くましい管絃ーにより會員級の盛行もすばらしく當日は一回限で收容出來うるかすら疑はれてゐる譯である、同プレイに出演するは各方面の一流人を網羅してゐる、即ち新聞電話では旭日會社進んで出演することを承諾新調『田家の朝』を付員八名で大合奏を行ひハーモニカは府內における唯一のバンド、タンゴハーモニカバンドこれにあたることになつてゐるが、絃樂四重奏は李田敎授、渡部、の諸氏のクワルテツトである、尺八には上田流の第一人者森田仙堂氏、櫻木尚堂氏であり、長唄には杵屋六佐律師の指揮により門下六佐律會員の合唱連が多大なる演技を擔つてステージをかざることになつた、その他ハーモニカの天才安達光男君、あやめ俱樂部員の新調琵琶調等で立派な音樂會である、會費級は五十錢均一で當日會場でも賣ることになつてゐる

茶屋町に持兇器强盜

きのふ午前三時に　二人組で米屋を襲ふ

朝鮮の强盜、水原の殺人とこの一月は物騷な事件が矢つぎ早におきてゐるが、また〱廿二日午前三時頃京城の中心に二人組强盜が現れた、場所は京城の中央茶屋町一五一米穀商安永昇方で二尺位の兇器をつきつけて威嚇し現金六十圓と同人所持の金時計（價格卅余圓）一個を强奪し、ゆう〱と室內を荒しまわつて夜のひきあけをさいはひに逃げ去つたものであり、家人の訴へにより本町署は嚴重捜査中である

二階から侵入か

容疑者一名逮捕

人家の語る處によれば同家の戶締は嚴重を極めオンドルの焚口から侵入したものらしく、泥棒は二階より潜入したものらしく、來客にふんだ足跡でそれとわかり、巧妙な侵入ぶりをみせてゐるが、署では被害者を召喚すると共に搜査の手をのばし廿二日夜は容疑者一名を逮捕して取調べ中である

寺島府尹の意見を聞く

馬山の陳情委員連が

【仁川電話】目下東京滯在中にある馬山中央土地問題について被事府尹の不信任を本府へ陳情のため廿二日入城した朝鮮人側有志の慣行委員金致洙、金徹燮、明石の三氏は廿二日午後三時六分來仁、仁川府廳に前馬山府尹たりし寺島府尹を訪ひ紛糾の顚末を具陳して寺島氏の意見を徵し本件解決の後援を求めたが寺島氏は前職の立場上意見をのぶる所を差ひかへ圓滿解決を希望して會見を終り同五時五十分上仁川驛發入城した二十三日は本府に出頭陳情を具陳するはず

生れ替つた横綱雜記

新年號から大値下げの講談俱樂部はイヤもう大した人氣、誰か六十錢で名代の雜誌が讀めるので何處へ行つても大變な評判である。

交通事故

（廿一日午）後六時卅分頃府內黃金町四ノ一五二祖銅換（二三）がサイドカー附自動車を運轉黃金町入口から二丁目に向け進行中黃金町二丁目十八番地先で前方を横切らんとした黃金町二ノ一〇勞働者森田理（四七）に衝突し某は胸部を强打して上野病院で應急手當の上、大學病院に收容された助膜炎を起す虞れあり治療一ケ月を要する

旭町の小火

二十一日午前十一時二十分府內旭町一丁目一八九洗濯業旭爪治兵衛（三七）方より出火し同四十分大事に至らず朝鮮式平屋根を燒いて損害約廿圓で鎮火した。原因は溫突乾燥窒煙突破目から漏入せるに因るものである。

アナウンス

鐵路から司法係へ取調べ主任任那檢事部の御神、あの淵浮くかつ醫めしい郵內で跳ぼしでもあるまいが昨年の五月頃から自邸を以て家鶏を飼つてゐる▲この頃ではスッカリなれつこになつて廊下鶏が朝出勤するとまづ四十羽もの鶏が賑子となく、廊となく、應接はず蹤いて來る▲應接へ行く時は議長に呼ばれて行く時もこの子、中に一羽片足をなくした雛鶏がゐる▲廊下鶏の飛び撫して、豆、藍等をロツシに與へるので鶏もスッカリ馴れてしまひ近頃はアノ厳めしい陽べ御顏の外からのぞいてクウ〱御機嫌を取つてゐる▲この處か眠ましくにも飯粒か味が出て廊下鶏の庭鶏へは餌る好鶏をもつて迎へられてゐる▲廊が隣々この鶏が豆二斗と雜穀二斗も平げるので廊鶏廳か閉口していだと

生徒募集　願書締切三月末日

朝鮮總督府鐵道從事員養成所

業務科　約三十名　運輸科　約三十名　電信科　約四十名　年齡滿十四才以上十八才未滿

○○受驗資格…尋常小學卒業程度　二十八、二十九日

規則及志願心得書は總督府鐵道局…へ向八郵券…

現金に替へたい爲に

軍用毛布投賣處分

將校用毛布　貳枚にて貳圓三拾錢（大判）

兵卒用　防寒具用　二枚にて金壹圓八拾錢

◎新品にして安毛布やキズ物古物にあらず

此の毛布は支那戰爭地に納品を見越し多數製造したる品なるが張作霖の急死するや支那は……殆んど全部の販賣方を依頼せられたるが…地方の一般使用の方に市價の半値にも足らぬ安値を以て或る定數を限り賣り始めました…ハガキにて御註文下さればは代金引換を以て發送致します

東京市神田區岩本町十番地　日支被服商會總本店　振替東京三八七三番

文部大臣指定

東京醫學專門學校

生徒募集　修業年限四ケ年　募集人員約二百名

東京市外東大久保（市電東大久保下車）

出願期日　自二月一日至三月末日　入學試驗期日四月五日

入學資格志願手續等昭和三年十二月十八日官報に詳なり

霞網

品質優良價格ノ低廉發送ノ迅速ハ弊商會ノ誇ナリ

最も巧妙なる捕獲法說明書添付す

極上絹糸製捕鳥用　高サ六尺三尺二棚　總巾參間　三圓四十錢

同　五間　五圓五十錢

同　七間　七圓七十錢

四ツ張用　高サ十一尺二棚總巾　十間　九十四圓

同麻糸製　其ノ他鳥捕用網各種　設網用品各種　代金引換　前金送料負擔

漁釣具一式　京城明治町一丁目交番所前　秋岡商會　電本局三九〇番　振替京城二一六〇

京日案內

花柳病專門　和田醫院

確實有望　專賣特許は政府の證明

りん病　世界一根切療法

酒

頭痛にノーシン　東京新富堂

新着案內

京城明治町　森書店　振替京城九九三　電本局三四二二

二連　貸家　女中　代診　乳母　淋病　貸室　恩給

天帝一揆 (62)

佐藤惣之助作
多田毅三畫

62 戰鬪員四萬餘人

その間にも爭城、千々輪等の侍つてゐたものは、いはゆる切支丹の船艦であつた。イスパニア、ポルトガルの艦艇であつた。殊に天川といはれる亞瑪港、呂宋へ直航してあつたので、二三の切支丹國中には通じたものであらう。やつと一艘の船舶が長崎へ泊いたが、それは事も終つてしまつた寛永十七年であつた。

天川のある澳東は、日本から千二百里もあるとされてゐたし、羅砂國といはれた暹羅から呂宋へも九百里以上と考へられてゐた。然しそこを天草船は十日間で航海したこともあるので、せめてイスパニヤへの一萬二千里はおくとしても

所を定め、晝夜交代の道順をとゝのへて、原の古城の手はずが決定した。

天草の白旗はすべて三百流、二十一手の組には皆旗文字の相紋を書き、峨々たる山上には白鳥が天に舞ふかと怪しまれた。

殊に一揆の兵卒共は、武に馴れたる者二萬千三百人、足輕程度の歩卒一萬九千人、都合合して四萬二百余人と記されてゐる。もちろん女も子供も老人もゐた。

然し宗門を敬ひ、同族相愛する力は、それ等の非戰鬪員をさへ、一兵卒程度の働きを敢てさした。

寫眞は 電本五九二 ワタナベへ

何とかなるであらうといふ目算であつた。

然しそれは第二として、現在の急務である古城の修繕は、地域外に早く出來上がつた。そこで十月十四日を吉日とし、肥前守四郎太夫時貞を總大將として、四郎は諸將を引具し入城式を行ふことになつた。

朝鮮名物 鎮泉應用の珍菓 深山の雪 養蠶粉の花入

諸部將は原、太將は左右衛門の下知を守り、諸將の布行諸役人も全部定まり、十七人衆、三十二人の大旗小頭組、鐵砲頭の者は上總三左衛門、蘆田三平、佐治木佐治右衛門に鎮津宗師を四老頭と定め、中老分としては大浦四郎兵衛、上津浦、久田久右衛門、蘆塚忠右衛門、驛馬津品の人々。小頭小將としては左津浦吉藏、森宗意、山本與次、森宗意治、中尾莊太夫、山脇七右衛門、八代吉太夫、山田右衛門の人々があり、

この外落參したり後に參加した衆の者もかなり多かつた。

籠城の侍列は一里も續き、皆鐵砲を城として城中に三度寄をともし笑どきあげて入城した。」

そこで諸手の攻め口、持分、

鬪かない者はなかつた。各自愛しあはない者はなかつた。

この際、この同じ運命が、この城、この人々をひしひしと金鐵の如く堅くした。

武具、兵糧、玉藥、鹽味噌、糀の一切は多くの女や老人の手によつて貯へられた。

若者達は武術のサシコを着た。

槍術は充分燒かれて魚の油によつて光つた。

特に鐵砲は根八兵衛、四千木左京の手によつて、鐵砲は又々新調され、射手は訓練されて、たくましい城兵によつて籠城といふ籠城の部隊まで組織されることになつた。

城中四萬余人、戰鬪員でない者は一人もなかつた。女房は夫より腕をよく稽古した。娘は戀人よりも鐵をよく使ひこなした。」

「さて、何時でもよろしい。天下六十萬の大軍をも引受け申さう」

「江戸の追討使は何と遲いことや。」

小西分が腕を撫して放言してゐた。

一揆は閑つた。戰鬪は出來なかつた。四萬余人が死を一揆に立籠つた。

キムラヤのパン 餅にスケートに……

築京 えらぎ屋 電話本二○六八

鐵道員養成所募集

鐵道では目下鐵道從業員養成所生徒を募集中であるが募集人員は本科並分科三十名、電信科四十名、電信科四十名で本科三年並信科六ヶ月で卒業し卒業後は六十圓位の收入があることになつてゐる。なほ入學資格者は高等小學校卒業程度で詳細は一月二十三日の總督府官報にある

新刊雜誌

▼湖南吟社句集（七九號）忠南大田面榮町一の一四湖南吟社二十錢
▼詩歌世界（一月）京都市醍醐南井岡町八八の一二テ本東榮野社三十錢
▼千鳥（一月）矢田挿雲氏主幹俳句と隨筆改題（東京市本所向島請地町一二俳句と隨筆社四十六錢）
▼病虫害雜誌（一月）東京市外西ケ原八〇日本植物園蹊會卅五錢
▼民衆時論（一月）廣島市竹屋町八其社卅五錢
▼法律新報（一七〇號）東京市丸之内仲通三號館其社二十錢

大阪朝日每日新聞不穩記事論評（大井一哲著）新聞が現代社會に於て持つ勢力は絶大無限であるがこれに對しては新聞は常に慎重なる注意を以て責任完果たさねばならないに拘らず、往々にして不注意から、或は未熟から不穩、不逞の記事論說を掲げるを見るが本書に於ては著者大井氏が特に我國の大新聞たる大阪朝日及び大阪每日の兩新聞に現はれたる最近十年餘に亙る記事論說中の最も不穩不逞のものを拔摘し之を俎上にのせて論難評語してゐる蓋し新聞研究に携はる者は勿論、新聞を讀む者も是非一讀すべきである（東京市小石川區大塚窪町日本社會問題研究所一圓二十錢）

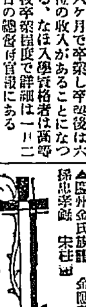
けふの新刊（廿一日）

（朝鮮總督府圖書館受入）

國語國文の研究（二八號）鈴木雖馬（石山元率氏）枕詞といふ名稱の初見（生田耕一氏）平家物語難語考（後藤丹治氏）山家鈔抄（大井渡氏）其他（京都市下長者町油小路西入紹巴町文獻書院五十錢）

邦文ノ部　▲道報（第二十二號）鐵道局　▲局友（第三號）鐵道局▲金剛（新年號）曹洞宗布教師會▲揚陵（第五號）大田高等女學校▲湖南雜誌（記念號）大田中學校▲仁取商報（第二四四號）仁友會▲群山商報（第三五五號）其社▲朝鮮農報（第一二四四號）商業興信所▲松山商報（第一二號）松山主計商店▲月報（第七九號）群山米穀商組合▲同報（第二七號）釜山穀物商組合▲鮮滿之開拓、鮮滿の事業社▲現代朝鮮之研究大國訓社▲大日本史朝鮮研究會

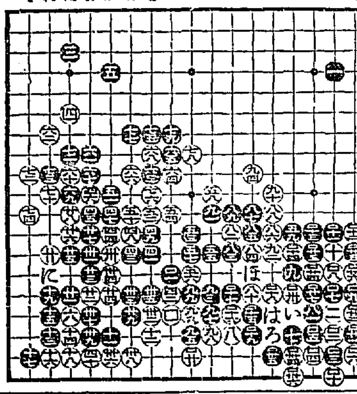
諺文の部　▲嶺南時報（第二八號）慶北備道振興會▲主日學校先生（創刊號）都理通▲世界偉人家庭生活　彰文堂▲藝術唱歌　以文堂▲新時代處世讀本　半島出版社▲慶州金氏族譜　金圖碁▲西遊後孫忠楽鮮　宋柱由



讀者らん

▲今秋施政二十周年の記念の朝鮮博覽會が開催されますが御存知の御方は本欄までお知らせ願ひます（問合者）▲京城府內陸聯會（W生）の姓名を承り度いのです（係）▲仁川の嫁の方に黑チャボの雛持ち合せありますよろしければ御分け致します（京城光熙町一ノ四六小島の姓名を名乘一昨年の八月から文鐵道醫院に勤務して居られます（名子）▲山脇ちよのさんは今は何處に御勤めですか（係）▲巡回雜誌なら櫻井町一丁目一三三の永井方にキネマ趣味社に御照會なさいませ（加入者）▲ポインター系二三歳くらゐの黑犬が昨秋頃から來てゐてかへりません御心當たりの方におしらせします（旭町一丁目三號 ィ合橋本）▲朝鮮鐵道線川驛からドル位まで家財道具一千斤を大御物扱にして運搬するに何程運賃が要しますか本欄にて御教示を願ひます（送りたい男）▲借川驛でお聞き下さい（係）▲水原の皆様氏に御願ひがある年少の皆が昨年友會は去る年の十一月御大典に際して發行したものでまだ日淺きにかゝはらず前途に多數なる人（十八）の會員を有し團に文句なし他會である事はわれわれ市民として歡迎に堪へない次第である、又一事業としての夜間この勉強の夜二時三時迄に至り保護の爲に活動してくれて枕を高くしてねられる市民はいかに感謝してゐる事だらうかこの意義ある此會の會員諸氏よ永遠の爲に大きくは國家の爲に益々御活動あらん事を（市民）▲元總督府病院外科勤務の津山、澤上、山崎、非手、中村、錦山の皆さまをふるはれん事を希望ふ（平北野口みさを）いませ（平北野口みさを）にをられた野口まさき氏さんあなたの居所この欄までお知らせ下さ

圍碁新局



（完）いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ（三一）（三三）三七一二三三七一

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

日本棋院審査會評

▲黑七は白より八に夾まれると一寸打悪い布石となるから此場合「い」に一間高く掛り白七黑「ろ」白一〇五黑「は」白一二七の時に九五に黑下に開いてゐるなども打安き一策である。

▲黑九と二間掛をして一一と喰つたのは布石の常法にかなはざるもの一一にて無論九五に打込む所である。其時一一七に飛べば次に一一と喰つて好い。又一一と喰る位なら九と飛ばずして打つが好い。其時白一二に夾めば黑は「に」より夾み返し一一の一子を捨てゝ七〇に開いて左側に黑の勢力を強くするのも面白い。

▲黑三七の切は時期が早い先づ九九に飛んで白九七の時に三七と切つても遲くはなかつた。黑は續いて四一は四二に延びて黑は敗目踏りを防がねばならない所であつた。

▲黑五九は六七と押ねて左側の白をいぢめ度き所であるが白より「に」一邊切斷されて面白くないから止むを得ず白取したものである。

▲黑七五以下七九迄は最後の敗着である。先つ右下隅一〇二に付け白一二二黑八一白一〇一と引いた時一一七に桂馬して次に九七に尖んで行く得を損して打つたなら未だ容易に敗勢は露はれなかつたであらうが〝白より八〇と桂馬されて九二迄となつて兩石を切斷されて甚以何ともする事が出來なくなつた。

演藝案内

東亞倶楽部

東亞キネマ直營

常に盛る廿一日より東亞二代名篇提供　大東亞キネマ團特作映畫　吉川英治先生原作　大衆倶樂部所載

時代劇 阪東俠客陣　前篇十卷　光龍三部、片岡左衛門、楠武夫、原駒子、華村愛子、大瀧　國を一郎に結ぶ若きと共に止めた一千年代に傳へる秘めの一大繪卷

東亞キネマ現代劇部　花月の歌　長篇七卷　山本禮三郎、日比正子、上村節子、石川秀道　共演

力三人の男の惡辣の者に爭ひの酒に溺れるお仙と魂を呑む純情の爲に苦しめられてゐた里の娘に幸福は來して朗らかに流れた…

ワーナー・ブラザース社映畫

大活劇 奔流天に騰る　全九卷

原作ハッテー・ヒューンズ氏　脚色アーリアン・ブラックトン氏　監督スチュアート・ブラックトン氏

大貯水池の爆破と奔流の中に活劇、陰謀、戀愛の渦に入りまで纏れ纏れに正邪の曲直すを重ねて猶々と迫り來るワーナー社の力作品の白熱に陶醉せよ

喜樂館

週日一週を逼りなる大入を記念の特に打合せ二十一日二十二日二十三日の三日間限り止めの興行

大ユナイテッド・アーチスト提供　大天空を征服せる壯絶なる大パーク航空四萬呎大日活社大將撮影所超特作　總指揮池田富保監督中山香海

時代劇 高杉晉作　八卷

松本泰輔、川上彌生以下數百名出動　大ユナイテッド社提供　メトロ・ゴールドウィン超弩級作品

史曲 ベン・ハー　十二卷

原作ルーウォーレス將軍　脚色ケリー、ダーソン氏　監督フレッド・ニブロ氏　ラモン・ナヴァロ、フランシス・ブッシュマン、メイ・マカヴォイ

映畫始まつて以來の大作品映畫類はベン・ハーを以て最大作品と斷言し得るもの也　ローマに伊太利ロケーション撮影所にて一年の時間を要した今年有名なる三年は

大正館

二十二日より超特別大興行　世界に誇る日本の名篇　松竹キネマ蒲田撮影所特作　故三木清風氏監督　佐々木恒次郎、松井千枝子、妙女の大勢出演　珍しき作品　ヒコーキ花嫁　全七卷

京都下加茂撮影所映畫　多喜川三郎、鈴木澄子、松井千枝子、妙女の大勢出演

大和撥撃軍

天誅組　七卷

千早晶子、南光明、山口勝治、蓮池團、堀正夫主演

昭和の民衆の時代劇は時代の武明治維新の大正の暗黑時代から國家の自覺は時代の輝かしい昭和の大正の役の世界へ、黎明の日の下に

輝く昭和　大正館

明治、大正、昭和の歷史を一本にした日本帝國の前途を描く大作品！

浪花館

一月十八日より　出演 安來節本家

高級萬歳 渡邊豐子
大一座 荒川九州男

安來節、手品、博多節、江州音頭、浪花節、萬歳、其他

色白く眞に美しくなる

專賣特許 ウテナ愛用者 優待の二大福運!!

第一優待　水谷八重子孃が署名入寫眞贈呈

一度の愛用から、すぐに効果がわかり、愛用の皆様毎に日立つて色白く見へるやうに美しくなる大評判の美白料、專賣特許ウテナ愛用者の皆様のために、水谷八重子孃が、特に撮影したブロマイドへいなつかしきサインをして贈上げます。次の申込規定を御覽の上、どうぞお早く申越しくださいませ。更に次の大福運が加はります。

第二福運　一人も空籤無し副景品の大福引

色を白く美しくする現時の新發見から創製され、皮膚科専門の大家として有名な醫學博士赤阪先生が有効を證明される科學的の美白料、專賣特許「ウテナ」の愛用者で、次の申込規定により、水谷八重子孃のサインブロマイドの贈呈を受ける方は、一人も空籤無し、次の大景品を揃へた大福引に入ります。急いでお申込み下さい。

▲一等　金側腕卷時計　二十名
▲二等　寶石入金指環　三十名
▲三等　美術置時計　五十名
▲四等　高級萬年筆　百名
▲五等　ウテナクリーム　二千名
▲六等　美麗繪はがき　全部

色の黑い方…顏の赤い方…地黑のぬけない方…顏の荒れ…ニキビ吹出物…小鼻の脂の拔き取…（すべて色の白くない方）ウテナを愛用してください。色が白く美しくなられますやう

「ウテナ」を使用してください。ニキビ吹出物のできない方…あぶら肌の方…小じわを除きたい方…

滑らかに美しい地肌のために、お化粧の上手なお化粧のために…

近代的な魅力に輝く…「ウテナ」を愛用して下さい。

限りない美しい魅力を加へますやう「ウテナ」を愛用して下さい。

（「ウテナ」愛用者に贈呈する八重子ちゃんのサイン入寫眞の一枚）

申込規定

▲專賣特許「ウテナ」の空箱二個を封入の上、同封用紙に御住所と御名前をはつきり御書き下さい。

▲テレビ…（以下申込規定細則）

▲締切は本年三月十日

專賣特許「ウテナ」は全國の有名薬店、小間物化粧品店、各大百貨店にあります。

もし近所の店に無い時は東京市本郷區本郷三丁目十番地ウテナ本舖へ直接御申込み下さい。

四一一

專賣特許

中央館

マキノ社 パ社 廿三日封切今週の見事な獻立を!! すべてが素晴らしい香りと味である處の三品を召せ!!

第二篇 原作・脚色 ヒーグル 大學のイーグル 全六卷　指揮 東郷久義　マキノ省三氏

東京の小島一郎秋田伸一、新見映郎の別嬪が目醒ましい!! 秋田の色男振り!! 都賀靜ちゃんパラマウント特作映畫

人間大喜劇 女シーク 全八卷（原名 彼女はシークだ）クララ・ボウ、ダニエル・バッチャース氏主演

マキノプロダクション時代劇部超特作品

骨肉 全十一卷

監督原作 二川文太郎氏　阪東三右衛門、澤田敬之助、實川延一、大林梅子、生野初子、住ノ江田鶴子共演

京龍館

日活現代劇作品 喜劇 アフリカ探險 全二卷　べテー映畫社提供 日活ニュース 全一卷 二十九日より五日間

現代劇 借りた指環 全六卷

原作木村恵吾　監督 東坊城恭長　主演 江川宇禮雄、木村恵子、佐藤圓治

新婚の夢を見た小使さんが借りたダイヤモンドの指環の運命を支配されて…

日活時代劇部超特作品 大日本新講談 吉川英治原作 脚色 志波西果

江戸三國志 全十卷

大河部傳次郎外オールスターキャスト

頭痛にノーシン

◎患者用松葉杖一組金參圓五拾錢ヨリ大圓五拾錢マデ各種御用命ノ節ハ腦下ヨリ床面迄ノ寸法御通知ヲ乞フ

▲義手足元祖如何ナル不具者モ又セキズイ病モ器械術圖川ニテ治ス

理想的義手足　松葉杖各種

專門製作　高野義肢製作所

京城長谷川町（公會堂前向）電話本局一二九六一番

りん病 絶對的の キヽメ本位を以て世界的に其名を知られたる治淋劑 リベール

特製リベールの効力が治淋藥中獨り飄然として飛びはなれている理由

五日のめばキットよくなる

今本劑の勝れたる點を列擧すれば

強力なる殺菌性藥劑のみを撰び更に特殊の技術を施し科學の力に由つて合理的に調合したもので一般治淋藥とは全然その趣を異にしている夫れ故腸粘膜よりの吸收作用極めて迅速に行はれ服藥後の効果は最も鋭敏に顯はれてくる。

一、服藥翌朝速くも尿の色は藍色に變じ強きリベールの臭氣を放つて排出する

一、尿道にウヨウヨしている無數の淋毒菌はこの化學的變化に基く藥劑のために悉く殺菌され尿と共に忽ち排出されてしまふ、だからウミ痛みは夢の如くに去る

一、異國人種よりうけたる病毒は極めて猛毒性を帶び頑固なるが故に平凡なる治淋劑にては寸効なし、然るに特製リベールはこの猛毒性淋菌に對してもよく夫の目的を達し病菌の絶滅を完ふする

一、胃腸障害及副作用なく又キヽメ駿速なりと雖も他へ害を及ぼす恐れ更になし

發賣以來已に十數年キヽメ本位で賣り擴め內地海外の津々浦々に至る迄汎く販路を有し之れ迄幾百萬人の患者を悦ばしたであらうか。

警告

惱める人は今直ぐ五日分試みられよキット滿足なる結果を見て悅ばれることを保證する。

◎必ず特製リベールと御指名あれ。へんてこな治淋劑を言葉巧みに勸められても決して迷ふてはならぬ。若し品切の節は特約店か本舖へ直接申込みあれ。

藥價

惡症用特製　五日分 金貳圓　七日半分 金參圓　十三日分 金五圓　廿七日分 金拾圓

輕症用　五日分 金壹圓　十日分 金貳圓

送料 內地金十二錢　海外金四十五錢　代引金廿八錢

發賣元 大阪市東區南久太郎町二丁目 竹村製劑所

藥劑師 竹村幸次郎

電話船場一五○番　振替大阪三六○番

內地海外到る處の藥店に販賣す

大取次店

京城南大門通 新井大藥房
同本町四丁目 木村大藥房
釜山辨天町 大黑南海堂
同 藤田悅二郎
大邱元町 町田回春堂
群山全州通 神林大藥房
元山本町 池田大藥房
平壤大和町一 森田草藥堂
京城本町 山岸藥店
木浦天小西朝 井上誠昌堂
同 佐藤廣濟堂
大連浪花通 日本賣藥會社
哈爾賓傅家甸 山本長壽堂
青島山東路 原田大藥房
同 食屋大藥房
天津旭街 松本大藥房
同 廣濟堂藥房
北平碓公府 信昌洋行
同東單牌樓 信義洋行
上海南京路 江南大藥房
同 五馬路 重松大藥房
漢口五馬路 恩明堂藥房
大阪心齋橋筋 高橋分店
同 平野町 丹平商會分店
同 京町堀 小林大藥房
同 道修町 安樂郵賣會社
東京日本橋 大木合名會社
同 瀨戶物町 玉置合名會社
同 堀留 鐵井藥業會社
同 通二丁目 中田藥房支店
同 馬喰町三 玉置文治郎

橫濱羽衣町 櫻井合名會社
名古屋廣小路 小林大藥房
京都 同 荒川大藥房
同 京町 飯田巴商會
同 本町 平野隆盛堂
京都柳馬場 田中庄兵衛
同 宮小路 川杉永治郎
神戶元町通 淺川藥局
廣島猿樂町 廣島賣藥會社
吳本通 鍊田幸盛堂
吳本通五 原田藥盛堂
博多下土居町 武內精々堂
同 店屋町 梁井支店
熊本新栄町 山本藥料店
同 南新堀井町 吉井藥局
函館地藏町 白崎合名會社
小樽入舟町 秋野藥房
小樽色內町 山本保全堂
札幌南二西二 山形勉強堂
同 南一西六 秋山愛生館
旭川二條十三 山本保濟堂
樺太大泊 福富支店
琉球那霸 福岡商會藥房
臺灣臺北 吉田藥局
同 基隆義重街 吉田基隆藥局
同 石坊街 田中廣生堂
臺中新起 木村商會
臺南錦町 丸三支店
臺灣大本町 丸々堂藥局
臺灣臺南 角谷愛國藥房
マニラ 精美藥房
バタヴィア 近藤藥房

嶋谷汽船仁川出帆

○寄港地＝天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、伏木、敦賀、新潟、函館、小樽、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、大泊、真岡、留萌、厚岸、根室

○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀荷客船ニシテ無線電信裝置ヲ有ス

大連天津直行（大連汽船天津大連航路接續）

仁川發
△鮮海丸　日未明
△大成丸　日未明
△長成丸

鎭南浦發
裏日本北海道樺太行（群山、木浦、釜山經由）

代理店三和町　日鮮海運出張所

△大成丸　日午後
△鮮海丸　日午後
△平野丸　日午後

仁川發
△大成丸　日午後
△長成丸　日午後

仁川代理店本町四　日鮮海運株式會社
電話五八五番

京城代理店驛前　國際運輸株式會社支店

鎭南浦代理店日鮮海運出張所

○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無線電信裝置アリ

嶋谷汽船株式會社出張所

辰馬汽船仁川出帆

喜榮丸 二月三日 關門、阪神、名古屋、京濱
天長丸 一月廿四日 關門、阪神、名古屋、清水、芝浦
辰山丸 一月廿六日 關門、阪神
大新丸 一月三十日 關門、阪神

仁川代理店　仁川本町四丁目

朝日組回漕部

電話六八二番・九六番
京城代理店 電話九五六番

仁川出帆

伏見、丸山、阪神 一月二三日
群山、木浦、阪神 一月二七日
群山、木浦、阪神 一月二五日
赤城丸 群山、木浦、阪神
永安丸 群山、阪神 月日
神代丸 群山、木浦、阪神 月日
百福丸 群山、尾ノ道、阪神 月日

尼崎汽船部岡崎汽船會社代理店

高杉回漕部

仁川府港町（電話五九番）

大阪商船株式會社

內地各港出帆主要航路

歐洲行毎月一回●濠洲行毎月一回●南米行毎月一回●北米行毎月二回●臺灣行毎月一回●甲谷陀行毎月一回●孟買行一回●南米行每一回●御注文は船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店 電話二一○・二一一番
京城代理店國際運輸株式會社支店 電本一一七○番
仁川本町一 京城 電話四二一番・一四三番

森信汽船仁川出帆

▲延平島行 毎日出帆
▲安眠島行 毎日出帆
▲延安行 月六回出帆
▲唐津行 隔日出帆
▲牙山行 隔日出帆

各沿岸行帆船積荷取扱 同貨物ヘ仁川本社電話番

仁川港町 森信汽船株式會社（電話一六三番）

仁川出帆

山下汽船 川崎汽船

阪神航道 ○帆、糸崎、丸、京 東京
○名古屋、清水、東京
●三福丸
●阪神丸
●阪神鵠丸
●阪神鵠丸

協同海運株式會社

山下汽船株式會社 川崎汽船株式會社

電話八二〇番 電話八六七番

朝鮮郵船 定期出航 博多航路

●常昭丸 一月三二日 仁川發 西鮮各港經由 博多行
●清津丸 二月六日 鎭南浦發 北鮮各港經由 博多行

清津雄基船車連絡船 咸北丸

雄基發 毎偶數日 午後一時
清津發 同 日 午後七時
雄基發 毎奇數日 正午十二時
清津發 同 日 午後六時

○仁川出帆（代理店國際通運支店）

東京行 金剛山丸 二月一日
大阪行 常昭丸 一月三一日
長崎三角行 羅南丸 二月二日
鹿兒島行 昌原丸 二月一日
木浦行 丸 月日
大連行 丸 月日 午前時
群山上海行 平安丸 二月一日
大連行 羅南丸 一月二八日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）

東京行 金剛山丸 二月四日
大阪行 常昭丸 二月二日
濟州島行 釜鎭丸 二月一日
多島海行 盛德丸 二月一日
仁川行 昌原丸 一月二六日
釜山上海行 平安丸 二月一日

○釜山出帆（代理店大池回漕部）

東京西鮮行 天安丸 二月二六日
東京北鮮行 長白山丸 二月一〇日
大阪西鮮行 漢江丸 一月二五日
大阪北鮮行 江丸 一月二〇日
長崎三角行 羅南丸 二月一日
鹿兒島行 昌原丸 二月五日
大阪濟州行 咸鏡丸 一月二九日
北鮮行 群山丸 二月一六日
浦鹽行 清津丸 二月一八日
上海行 平安丸 二月二日
鬱陵島行 隱城丸 一月二六日
江原道行 忠清丸 一月二五日
濟州島行 鏡城丸 二月一〇日
宇品大阪行 紀神丸 二月一四日
清津元山雄基行 立神丸 二月三日

○元山出帆（代理店國際通運支店）

東京行 長白山丸 二月八日
大阪行 釜山丸 一月二九日
大阪行 榮江丸 一月二七日
濟州島行 新濟州丸 一月二六日
敦賀行 白頭山丸 一月二七日
雄基行 咸北丸 一月二九日
浦鹽行 清津丸 一月三〇日
宇品大阪行 立神丸 一月二二日
浦鹽直行 立神丸 一月二〇日

▲右之外各地共臨時臨時船ヲ配船致シ船腹ノ調節ヲ取計ヒ居候

日本郵船出帆

歐洲行 箱根丸 一月二八日 橫濱 神戶 門司
濠洲行 天洋丸 一月二〇日 神戶 橫濱
歐洲行 三島丸 一月二二日 神戶 長崎

朝鮮汽船出帆廣告

●釜山出帆（拔店釜山回漕店）
麗水行（急行） 毎日前十一時
木浦行 各港寄港 毎日後一時
馬山行 各港寄港 隔日前九時
統營行 各港寄港 毎日後十一時
浦項行（急行） 毎日夜半
方魚津行 各港寄港 毎日前十一時
●木浦線（拔店吉田回漕店）
釜山行 各港寄港 隔日後十時

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社 電話四一九・四二〇・四一八・四九六番
釜山支店 大倉町 電話本局四一・四九八番
元山支店 海岸通 電話長一三四番
仁川出張所 海岸町 電話長三五一番
京城代理店 國際通運會社 電本一七九、三一一〇番

仁川汽船出帆

●海州行 江華、甲串、喬桐 經由 隔日出帆
●延安行 草芝、甲串、鎭山、昌麟、始興、仁士里 經由 隔日出帆
●仙業行 湊津、宮里浦 經由 隔日出帆
●鎭島行 每月十回以上出帆直行
●唐津行 瑞山行自動車路連絡 每月九回以上出帆直行
●德積行 每月八回以上出帆
●外浦行 江華島、喬桐島、仙水、乾坪 經由 毎月十回以上出帆
●馬山行 豐島、大阜島 經由 毎月十回以上出帆

各沿岸行帆船積荷物取扱 經濟局貨物取扱●旅客部

仁川府港町（築港前埠）

仁川汽船株式會社

電話六一番・一四〇番
販賣所（電話一〇五八番）